

部活動地域移行に関する 実態調査の結果

令和6年3月

目次

1	調査概要	1
2	結果概要	1
3	その他	3
4	中学校部活動の地域移行に向けた実態調査（アンケート）の集計結果	
(1)	小学5, 6年生の児童	4
(2)	中学1, 2年生の生徒	13
(3)	小学5, 6年生の児童の保護者	25
(4)	中学1, 2年生の生徒の保護者	32
(5)	中学校の教員	40
(6)	舞鶴市内の高等学校	49
(7)	スポーツ団体：スポーツ協会加盟団体所属クラブ	53
(8)	スポーツ団体：スポーツ協会加盟団体	66
(9)	スポーツ団体：民間・地域スポーツ団体	79
(10)	文化団体	91

1 調査概要

(1) 調査の目的

本市の児童生徒（小学校5，6年生及び中学校1，2年生）及びその保護者、中学校教員の部活動や学校外での習いごとの実態や意識、学校部活動の地域移行に対する考え方等を把握するほか、市内で活動するスポーツ・文化団体や市内の高等学校に対して、休日の学校部活動を地域の活動である「地域クラブ活動」に移行した際の受入可否や課題等について調査を行い、地域移行の検討資料とする。

(2) 調査の実施時期 令和5年11月～令和6年2月

(3) 調査方法 オンライン回答もしくは紙での配布

(4) 回答対象及び回答数

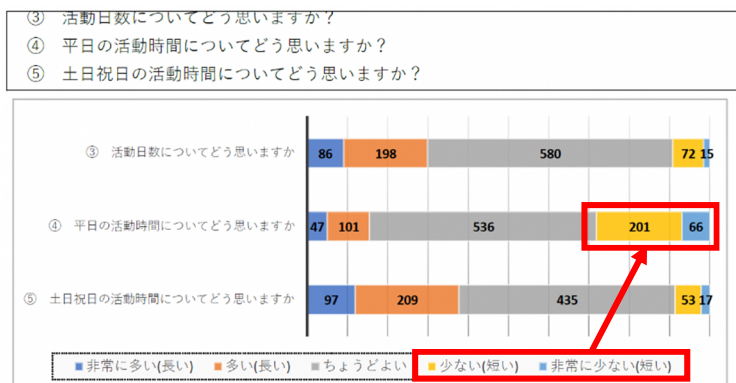
対象	対象数	回答者数	回答率
市立小学5，6年生の児童	1,287人	1,073人	83.4%
市立中学1，2年生の生徒	1,260人	1,006人	79.8%
市立小学5，6年生の児童の保護者	1,287人	598人	46.5%
市立中学1，2年生の生徒の保護者	1,260人	512人	40.6%
市立中学校教員	173人	104人	60.1%
市内の高等学校	4校	4校	100%
市内で活動するスポーツ団体等	99団体	61団体	61.6%
市内で活動する文化団体等	95団体	52団体	54.7%

2 結果概要

(1) 児童生徒の部活動に関する実態

中学生の部活動の加入状況は、95%が部活動に加入しており、うち90%以上の生徒は希望通りの部活動に入部できたと回答している。小学生は現時点で62%が運動部に、19%が文化部に入部したいと回答しているが、部活動に所属しない、まだ分からないと回答した児童も19%いた。

中学生に部活動の活動日数・時間についてたずねたところ、それぞれちょうどよいが最も回答数が多かったが、平日の活動時間を短いと答えた割合が28%と休日に比べ高く、逆に休日の活動時間が長いと答えた割合は37%と高かった。



(2) 児童生徒の学校外の活動に関する実態

小学生の70%、中学生の48%が学校外で特定の活動（クラブ活動・習いごと）をしていると答えた。小学生は水泳、ピアノ、サッカー、英会話、野球が上位にきており、中学生はピアノ、習字、バレーボール、サッカー、野球が上位にある。

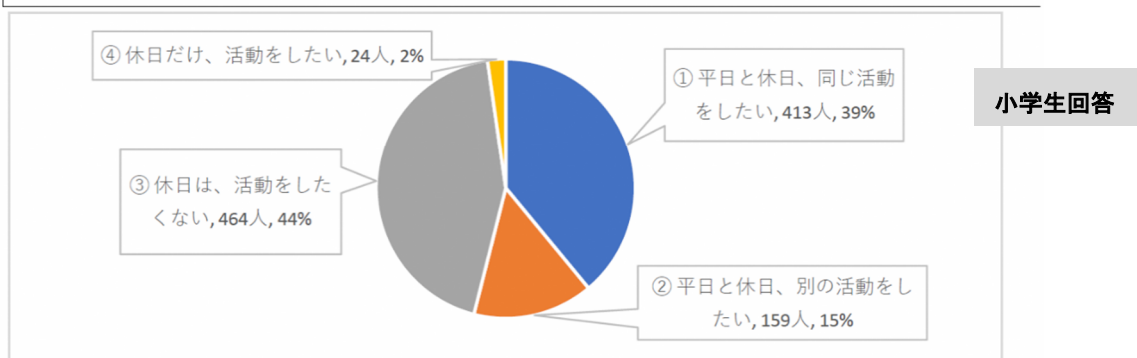
学校外での活動をやめた理由について、中学生は「勉強との両立が困難になった」が最も多かった。

(3) 児童生徒の地域クラブ活動（部活動の地域移行）に関する意識

中学生で今年度の部活動の地域移行にかかる実証事業「地域クラブ活動」に参加したのは33%だった。参加しなかったと答えた人にその理由をたずねたところ、「休日は休みたかったから」が最も多かった。

平日と休日の部活動で別々の活動をする事ができる場合、どのような活動がしたいかたずねたところ、44%が「休日は活動をしたくない」と答えた。

(4) 「平日（月曜日～金曜日）と休日（土曜日・日曜日・祝日）の部活動で別々の活動をする事ができるならば、あなたはどのような活動がしたいですか？」



(4) 保護者の地域クラブ活動に対する意識

休日の部活動が「地域クラブ活動」になった場合の月謝については、小中学校の保護者ともに8割が3,000円までと回答した。地域クラブ活動になった場合に期待

することとして、学校部活動に期待することと差がでたのは「知識・技術の習得と向上」であった。

地域クラブ活動になった場合に心配なことは、活動場所までの送迎や、費用面での負担が上位に挙げられた。

(5) 教員の部活動、地域クラブ活動に対する意識

回答した教員の86%が現在、部活動指導をしている。過去に指導していた教員も含めて、部活動指導が負担になるかたずねたところ、62%が負担と答えた。部活動の顧問をすることについては、49%がやりたくないと答えており、「プライベートな時間の確保」や「活動にかかわる専門的な指導」に苦勞している。また、休日の指導や大会引率を地域の指導者が担うことについては、77%が賛成している。

(6) スポーツ・文化団体、高等学校の意識

「現在中学生を受け入れている」と回答したスポーツ団体は34団体で、その内、今後、中学校の休日の部活動について「受入可能」な団体は16団体、「課題が解決すれば受入可能」な団体は8団体だった。課題としては、「指導者の確保」、「活動場所の確保」、「活動財源の確保」などが挙げられた。

また、「現在中学生を受け入れていない」と回答したスポーツ団体は27団体で、休日の部活動について「受け入れを前向きに検討」しているスポーツ団体は1団体、「課題が解決すれば前向きに検討」する団体は9団体だった。課題としては、「指導者の確保」、「活動場所の確保」、「活動財源の確保」などが挙げられた。

また、「現在中学生を受け入れている」と回答した文化団体は7団体で、今後、休日の中学校の部活動について「受入可能」な団体は17団体、「受入可否を検討」している団体は9団体だった。受け入れの課題としては、「生徒を預かる責任の担保」、「活動場所の確保」、「活動の財源確保」などが挙げられた。

現在中学生の練習を受け入れている高等学校はないが、条件が整えば、受け入れでも良いと回答した学校が2校あった。

3 その他

- 詳細は別添集計結果による
- 実態調査の結果を踏まえ、令和6年度中をめどに「舞鶴市部活動地域移行推進計画（仮称）」を策定する予定

【小学5,6年生の児童】
中学校部活動の地域移行に向けた
実態調査(アンケート)の集計結果

小学5,6年生の児童向けアンケート

実施時期 令和5年11月13日(水)～11月26日(日)

実施対象 小学5,6年生の児童(1,287人)

実施方法 オンラインアンケート

回答数 1,073人(回答率 83.4%)

基礎情報（所属学校・学年・性別）

(1) 所属学校

小学校名	人数	割合
新舞鶴	133	12.4%
三笠	50	4.7%
倉梯	143	13.3%
倉梯第二	68	6.3%
与保呂	35	3.3%
志楽	96	8.9%
朝来	42	3.9%
大浦	13	1.2%
中舞鶴	45	4.2%

小学校名	人数	割合
明倫	76	7.1%
吉原	6	0.6%
余内	113	10.5%
池内	15	1.4%
中筋	129	12.0%
福井	27	2.5%
高野	46	4.3%
岡田	22	2.1%
由良川	14	1.3%

(2) 学年

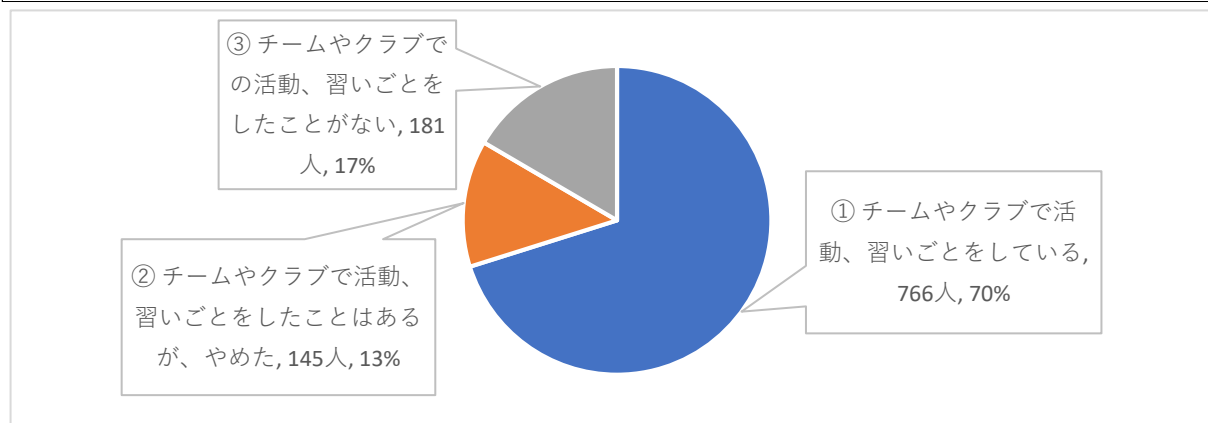
学年	人数	割合
小学5年生	467	43.5%
小学6年生	606	56.5%

(3) 性別

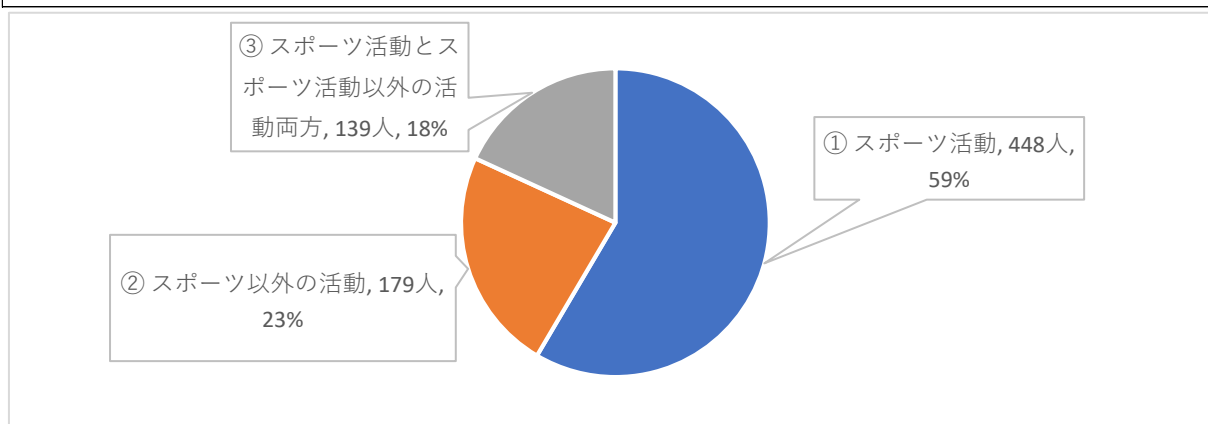
	人数	割合
女子	540	50.30%
男子	517	48.20%
答えたくない	16	1.50%

1 学校外のクラブ活動や習いごとについて

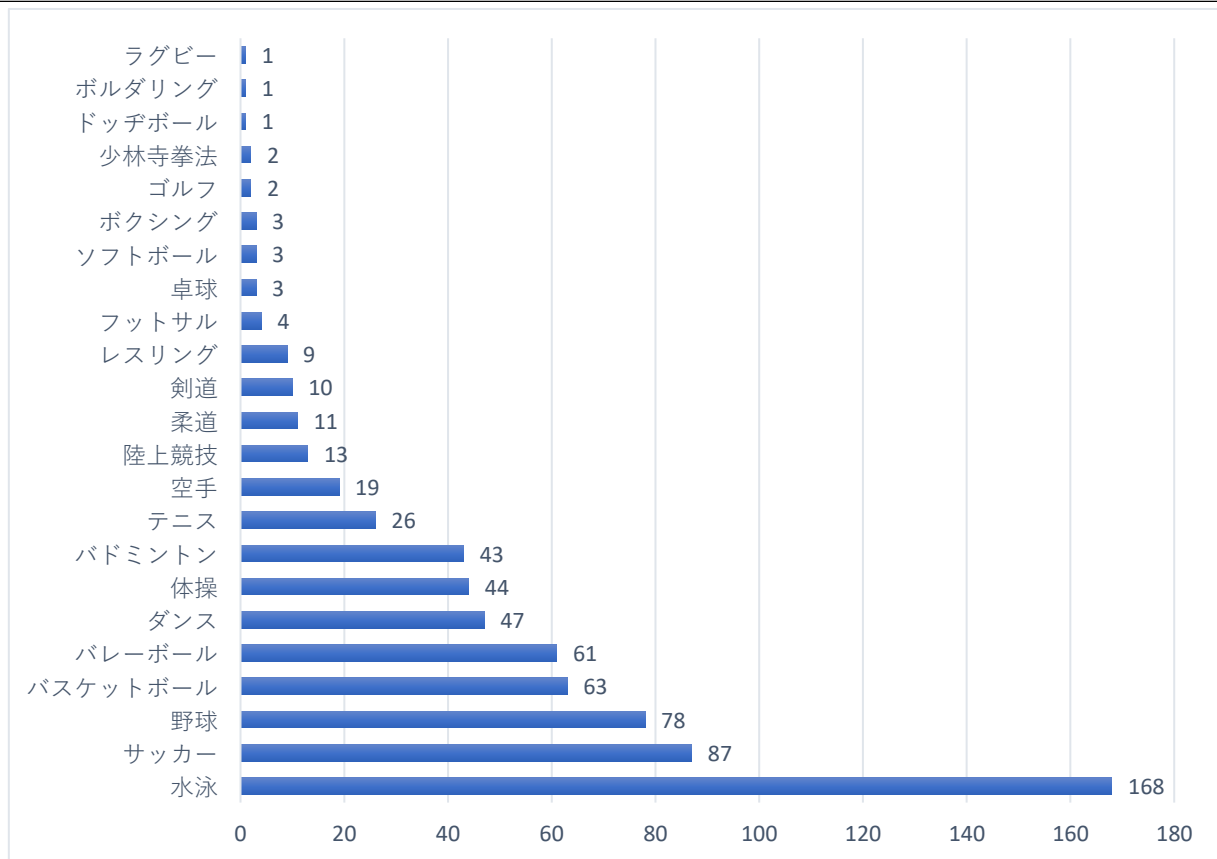
(1)あなたは、いまチームやクラブで活動をしたり、習いごとをしたりしていますか？



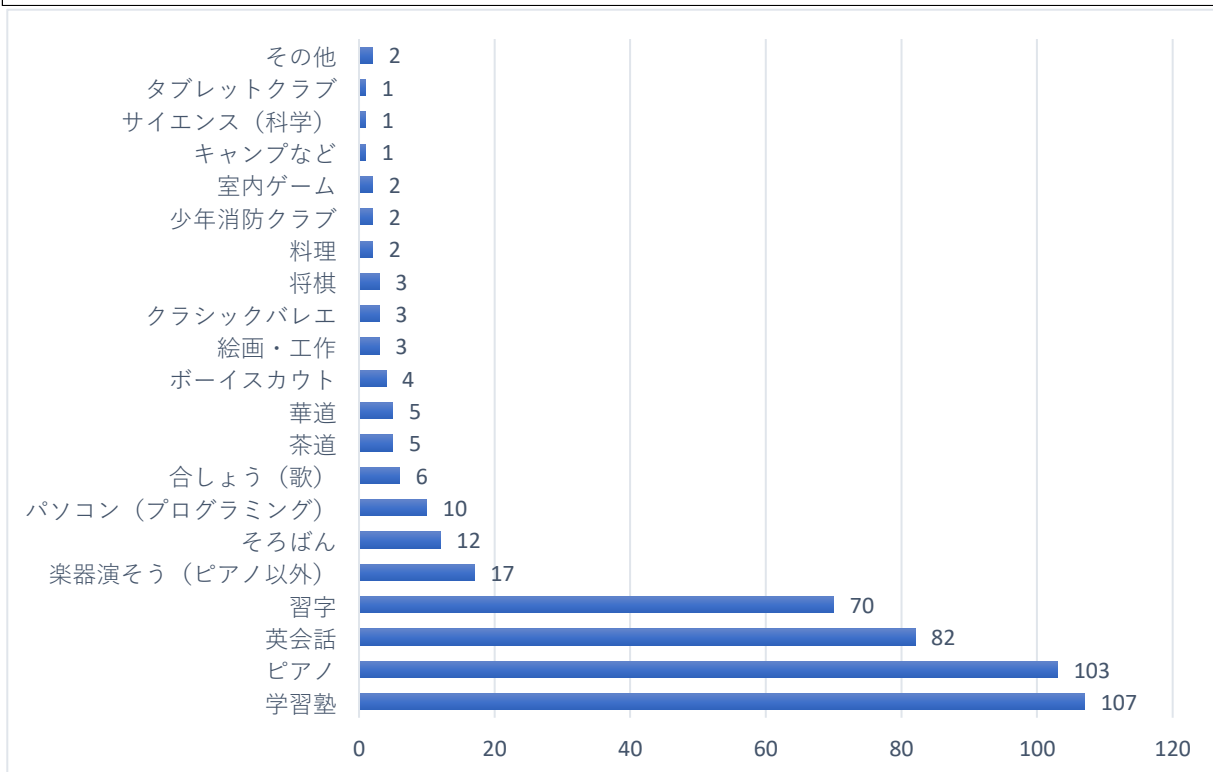
(2) (1)で「①チームやクラブで活動、習いごとをしている」と答えた人にお聞きします。どのような活動ですか？



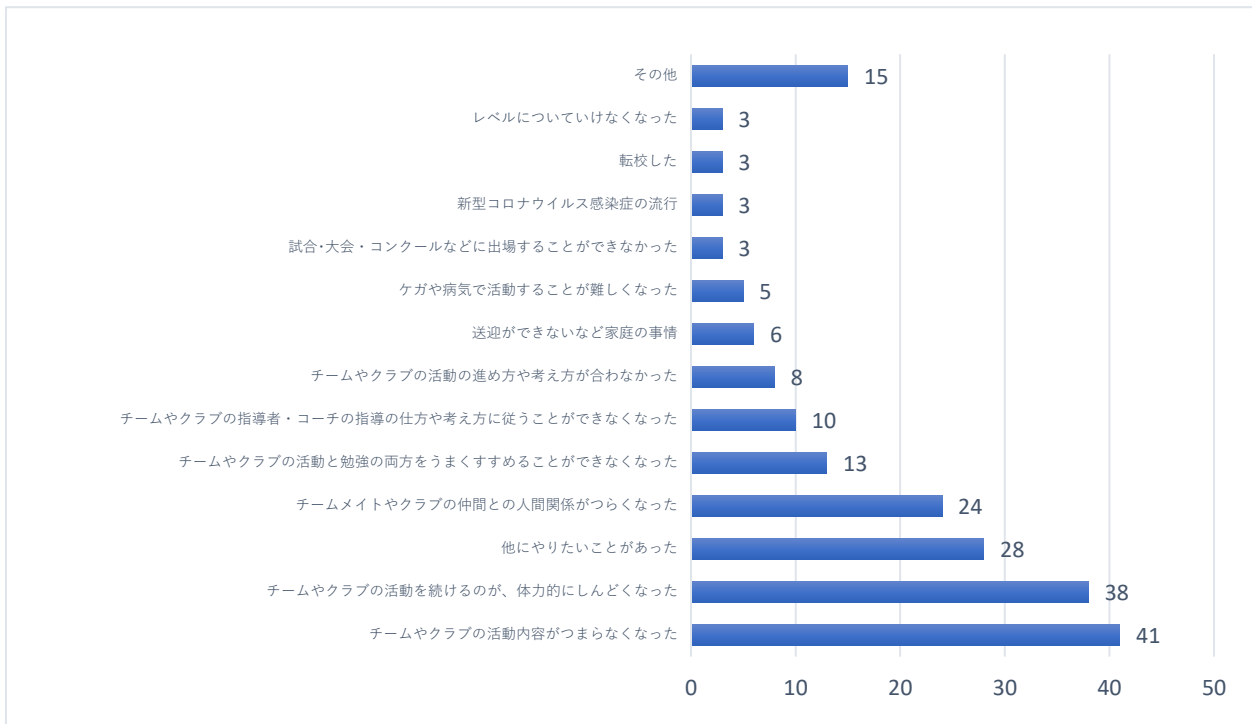
(3) (2)で「①スポーツ活動」、「③スポーツ活動とスポーツ活動以外の活動両方」と答えた人にお聞きします。活動しているスポーツはなんですか？



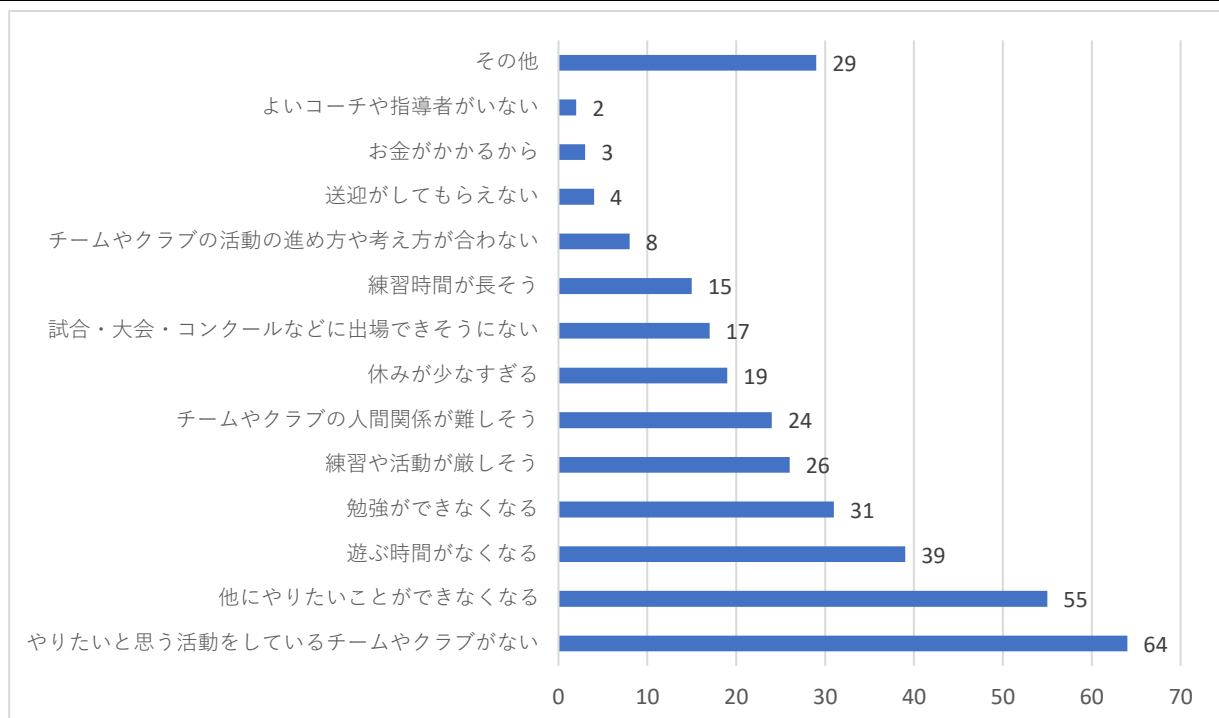
(4) (2)で「②スポーツ活動以外の活動」、「③スポーツ活動とスポーツ活動以外の活動両方」と答えた人にお聞きします。活動しているスポーツ以外の活動はなんですか？



(5) (1)で「②チームやクラブで活動、習いごとをしたことはあるが、やめた」と答えた人にお聞きします。やめた理由を教えてください。

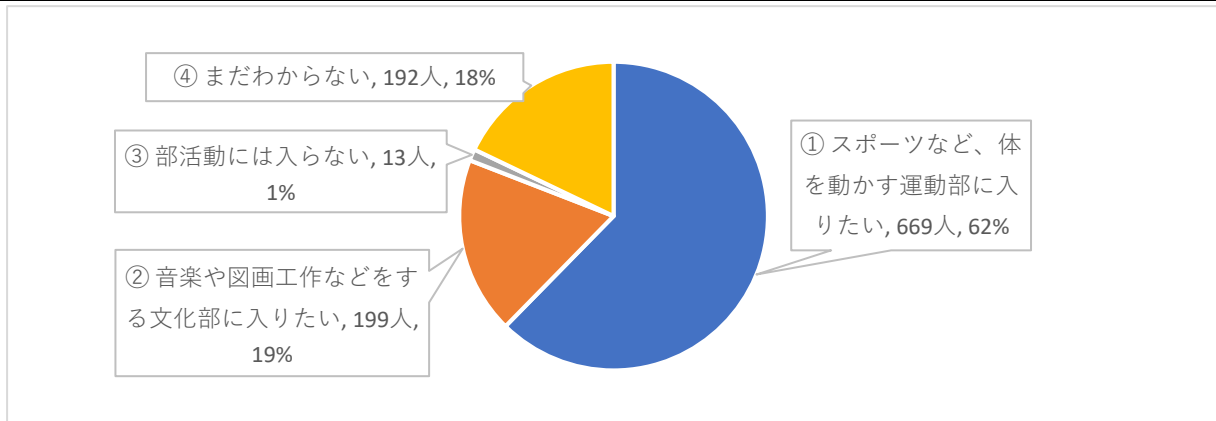


(6) (1)で「③チームやクラブでの活動、習いごとをしたことがない」と答えた人にお聞きします。したことがない理由は何ですか？

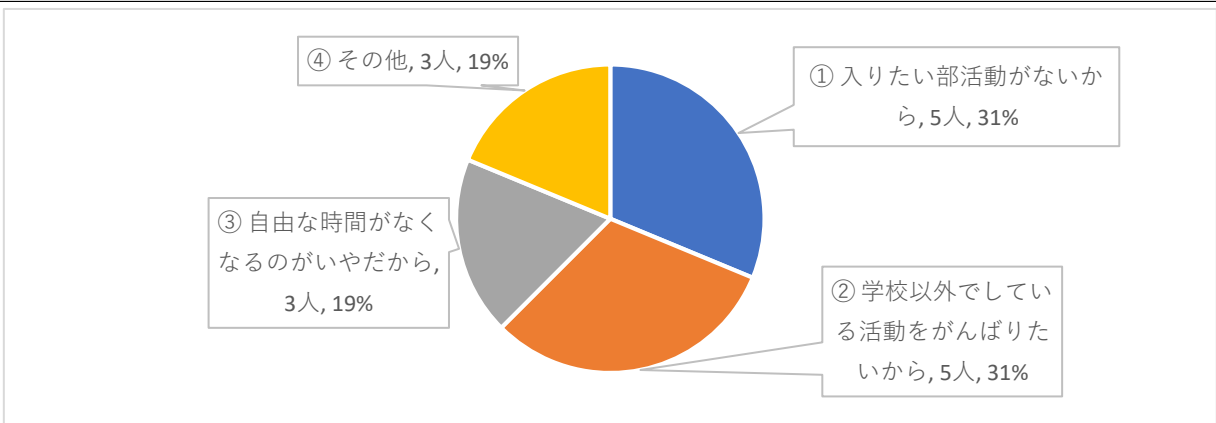


2 中学校での生活について

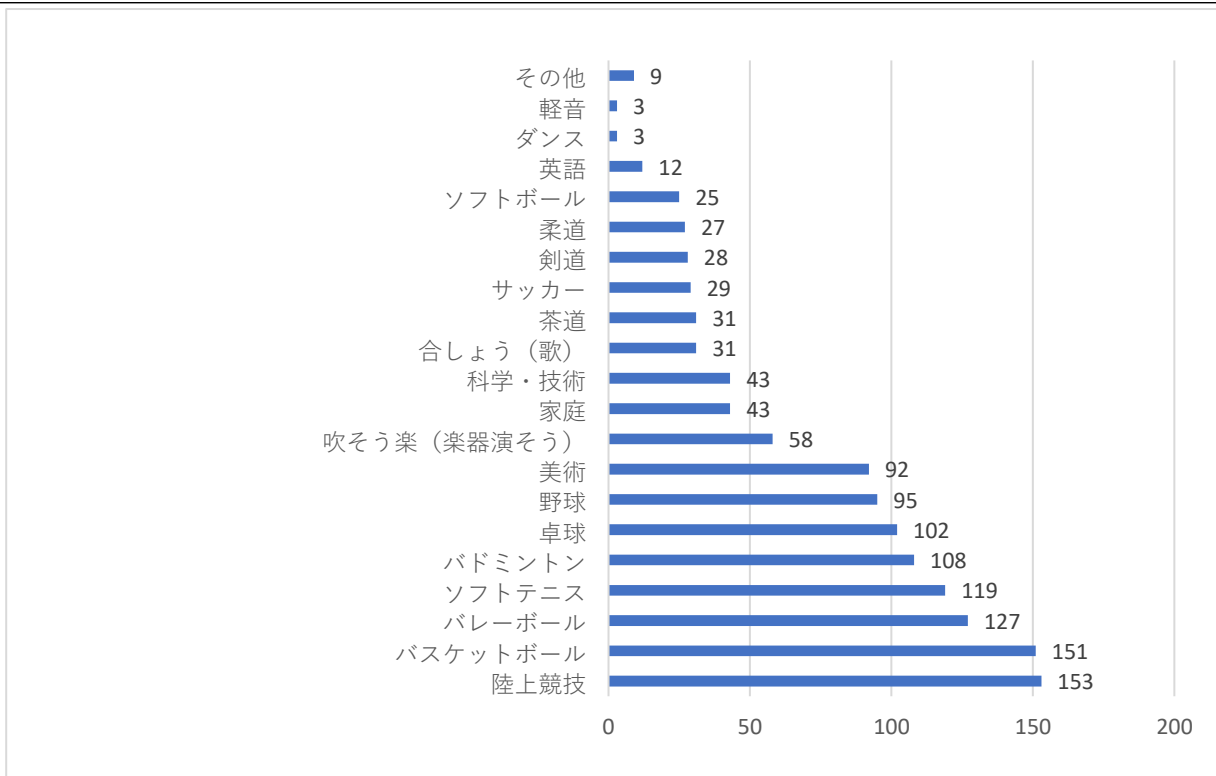
(1)中学生になったら、部活動に入りたいと思いますか？あてはまるもの1つ選んで下さい。



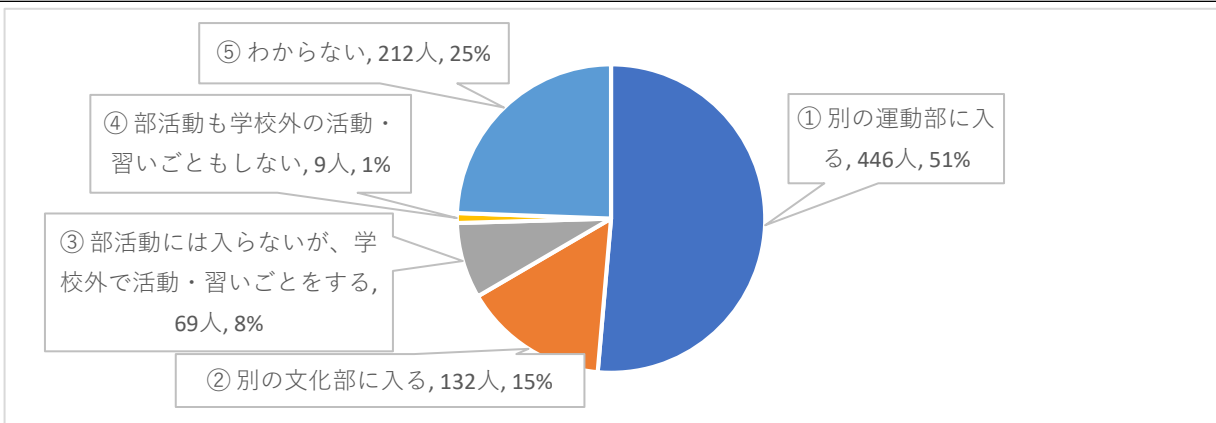
(2) (1)で「③部活動には入らない」と答えた人に聞きます。部活動に入らない理由はなんですか？



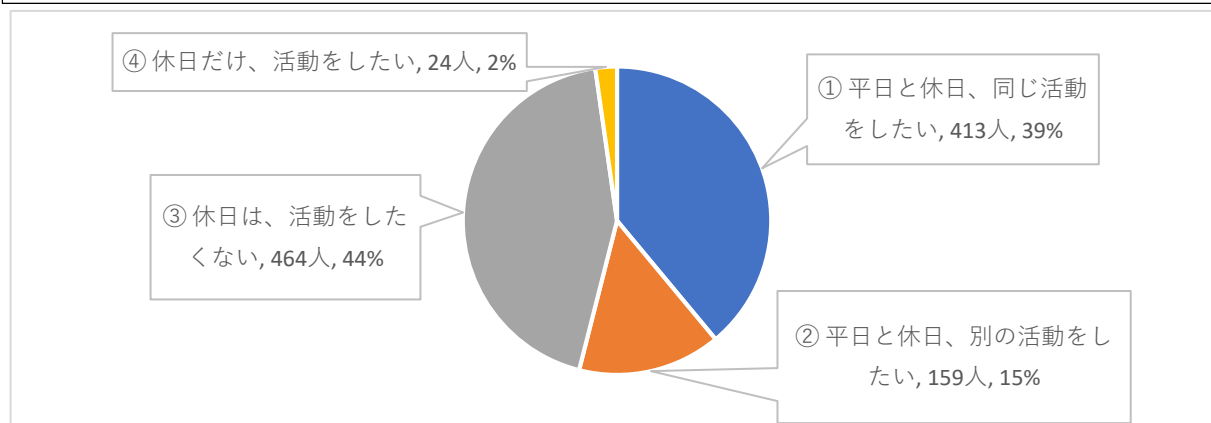
(2) (1)で「①スポーツなど、体を動かす運動部に入りたい」、「②音楽や図画工作などをする文化部に入りたい」と答えた人に聞きます。入りたい部活動名・種目・活動内容などを選んで下さい(複数回答可)。



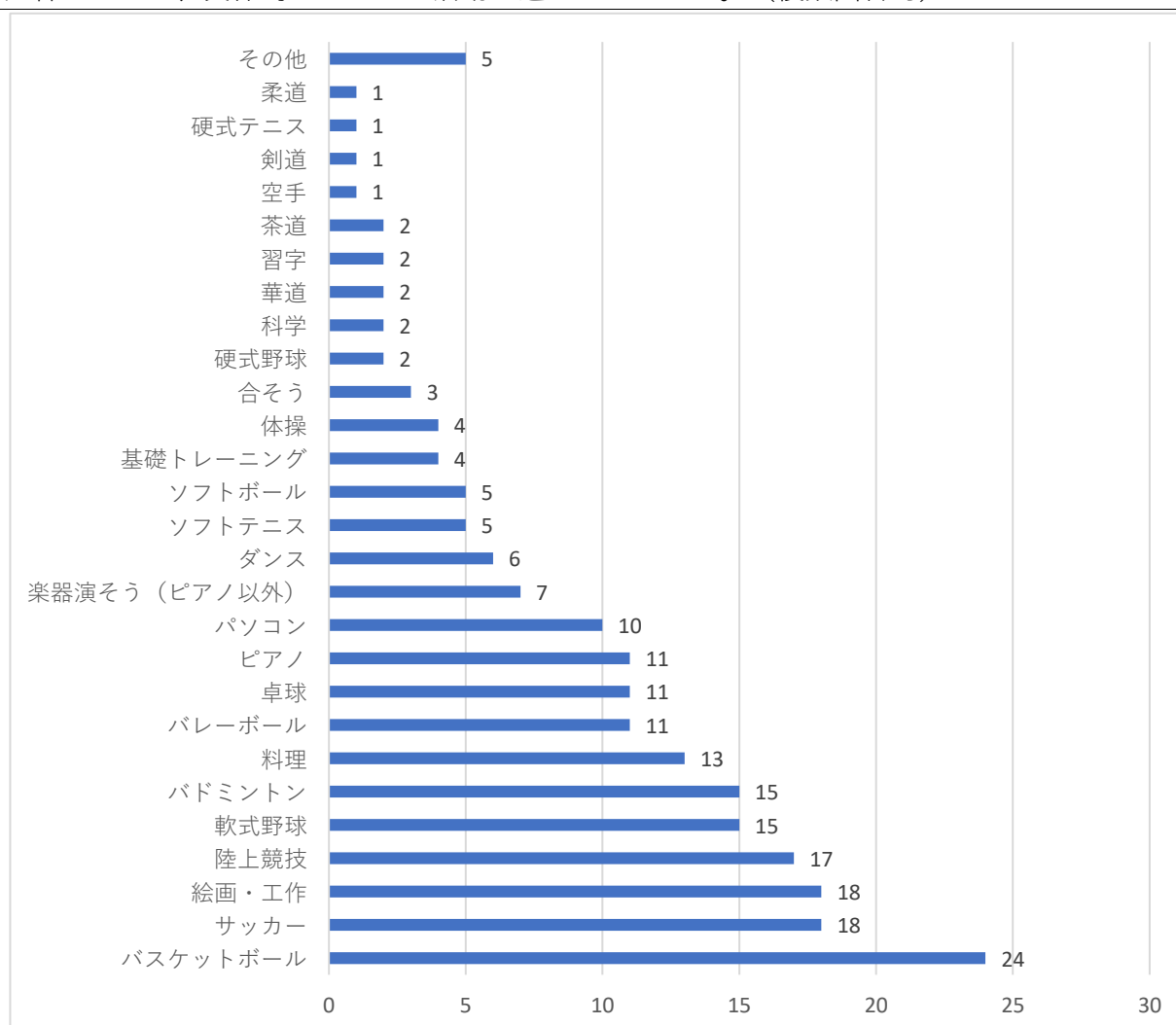
(3)あなたがしたい活動が通う中学校の部活動になかった場合は、どうしますか？



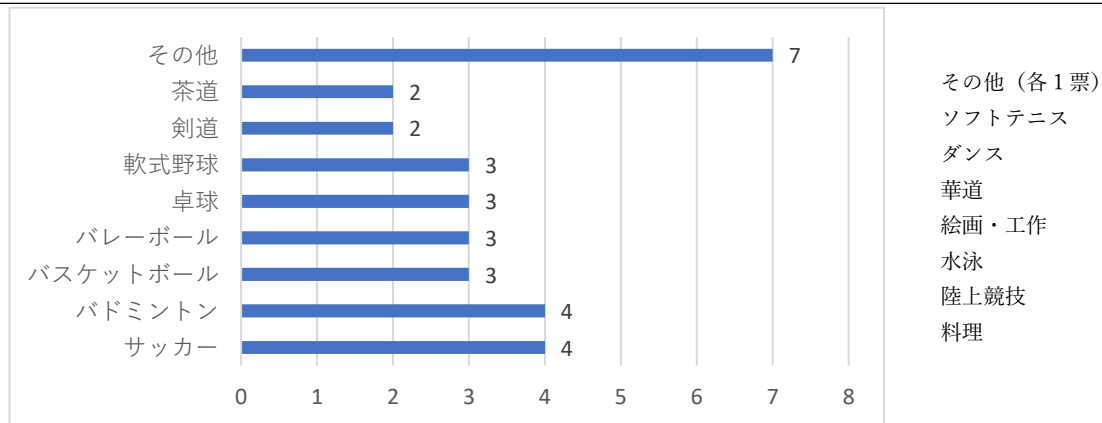
(4) 「平日（月曜日～金曜日）と休日（土曜日・日曜日・祝日）の部活動で別々の活動をする
 ことができるならば、あなたはどのような活動がしたいですか？



(5) (4)で「②平日と休日、別の活動をしたい」と答えた人にお聞きします。休日にしたい活動内容について、具体的にやりたい活動を選んでください。（複数回答可）



(6) (4)で「④休日だけ、活動をしたい」と答えた人にお聞きします。休日にしたい活動内容について、具体的にやりたい活動を選んでください。(複数回答可)



3 中学生になったら、やってみたいことや不安なことを自由に書いて下さい。

- ・勉強をがんばりたい、勉強が不安
- ・部活動をがんばりたい
- ・ない部活を入れてほしい
- ・同級生以外とも仲良くしたい など

【中学1,2年生の生徒】
中学校部活動の地域移行に向けた
実態調査(アンケート)の集計結果

中学1,2年生の生徒向けアンケート

実施時期 令和5年11月13日(水)～11月26日(日)

実施対象 中学1,2年生の生徒(1,260人)

実施方法 オンラインアンケート

回答数 1,006人(回答率 79.8%)

基礎情報（所属学校・学年・性別）

(1) 所属学校

中学校名	人数	割合
青葉	267	26.5%
白糸	225	22.4%
和田	56	5.6%
城南	197	19.6%
城北	180	17.9%
若浦	50	5.0%
加佐	31	3.1%

(2) 学年

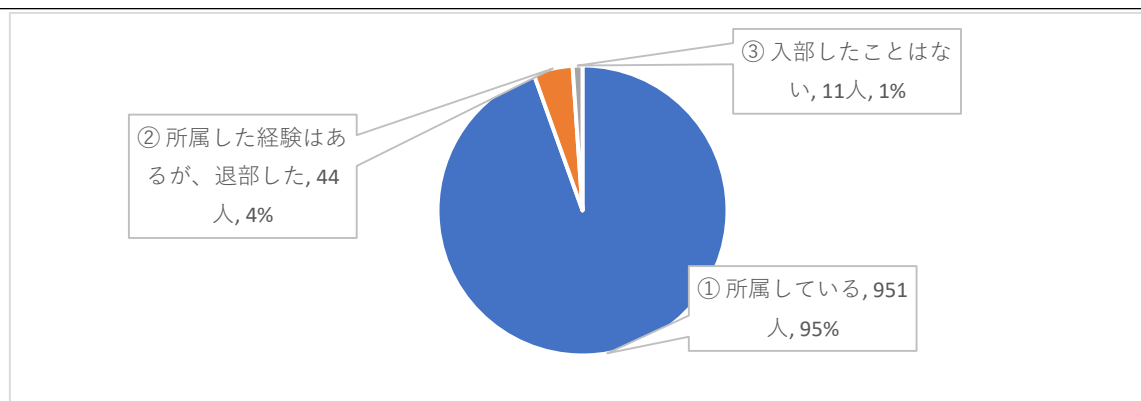
学年	人数	割合
中学1年生	477	47.4%
中学2年生	529	52.6%

(3) 性別

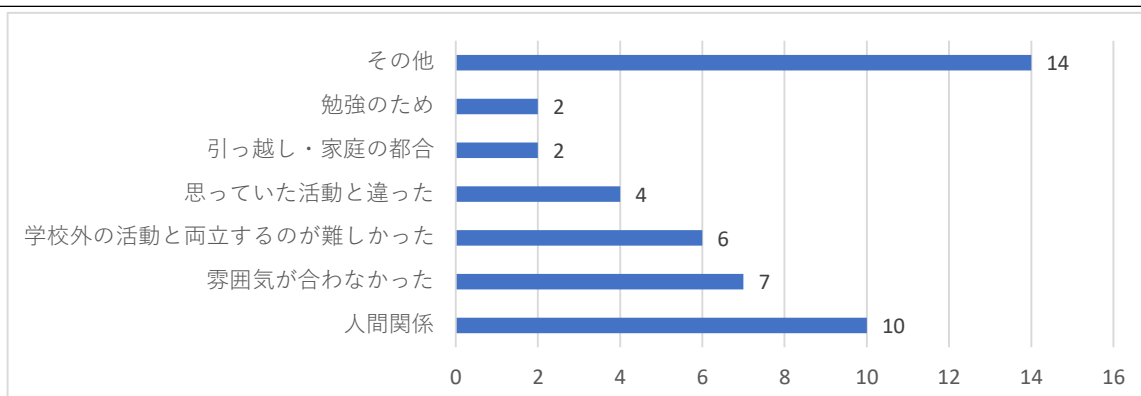
	人数	割合
女子	475	47.2%
男子	510	50.7%
答えたくない	21	2.1%

1 学校部活動について

(1) あなたは、現在、部活動に所属していますか？

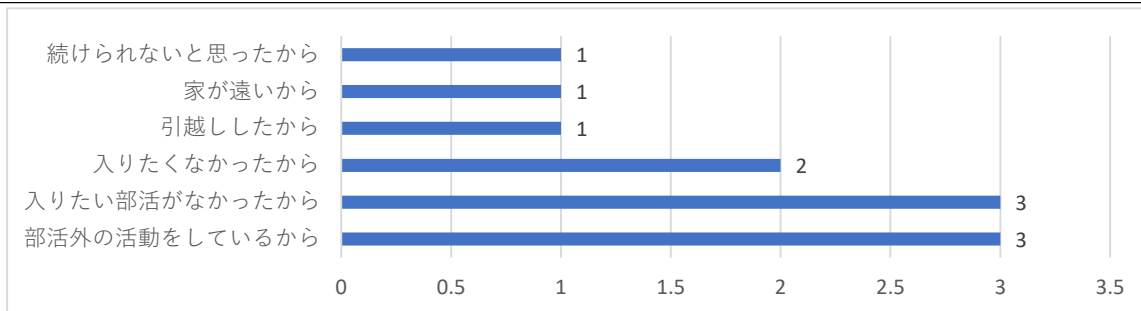


(2) (1)で「②所属した経験はあるが、退部した」と答えた人にお聞きします。退部した理由を教えてください。（自由記述）



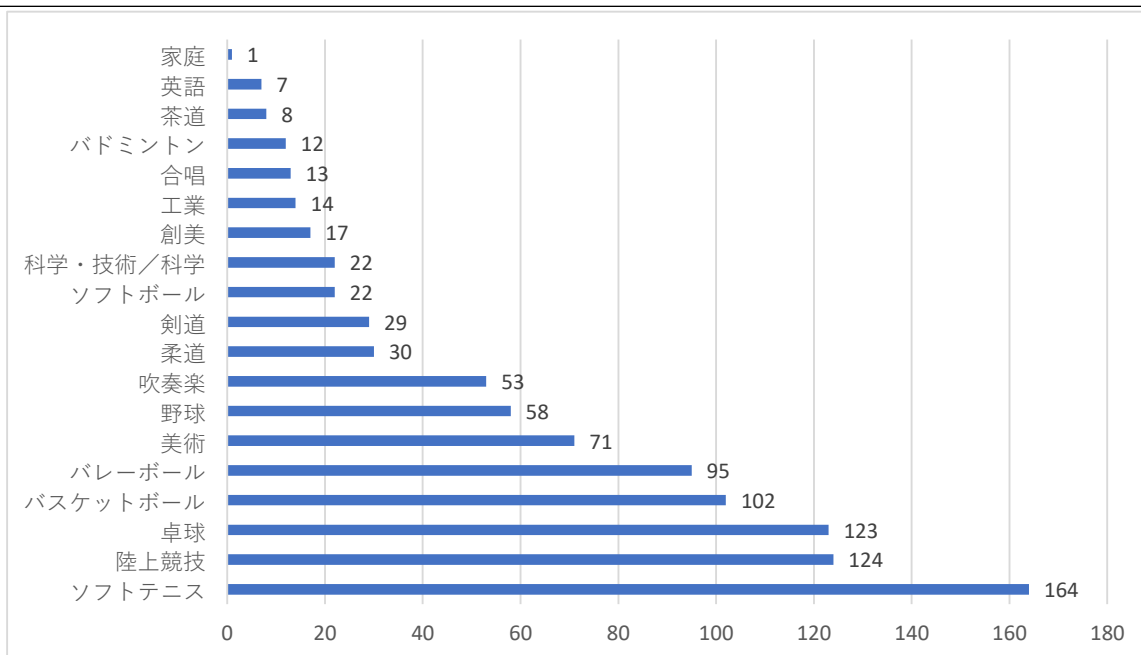
その他：「やめたかったから」など、具体的な理由の記載がないもののほか、「楽しくなかった」、「顧問と合わなかった」など

(3) (1)で「③入部したことはない」と答えた人にお聞きします。入部しなかった理由を教えてください。(自由記述)

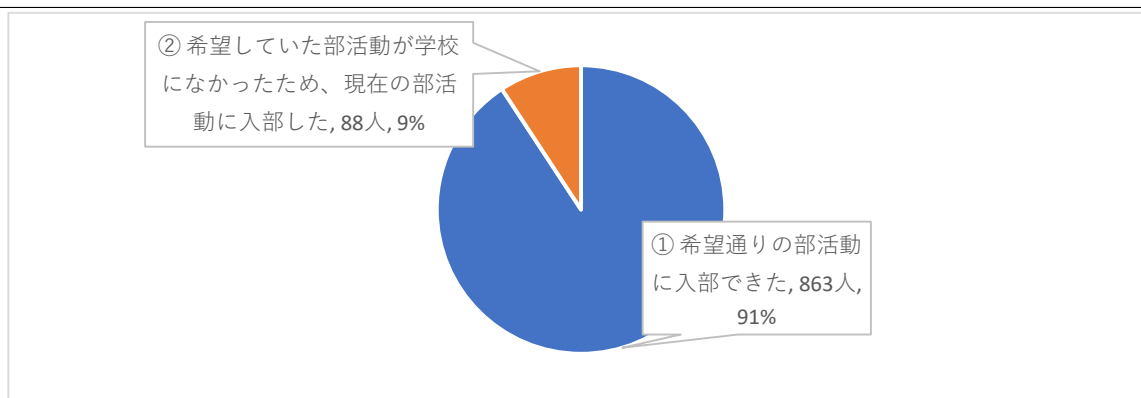


2 1(1)現在、部活動に所属していますか？で「①所属している」と答えた人にお聞きします。

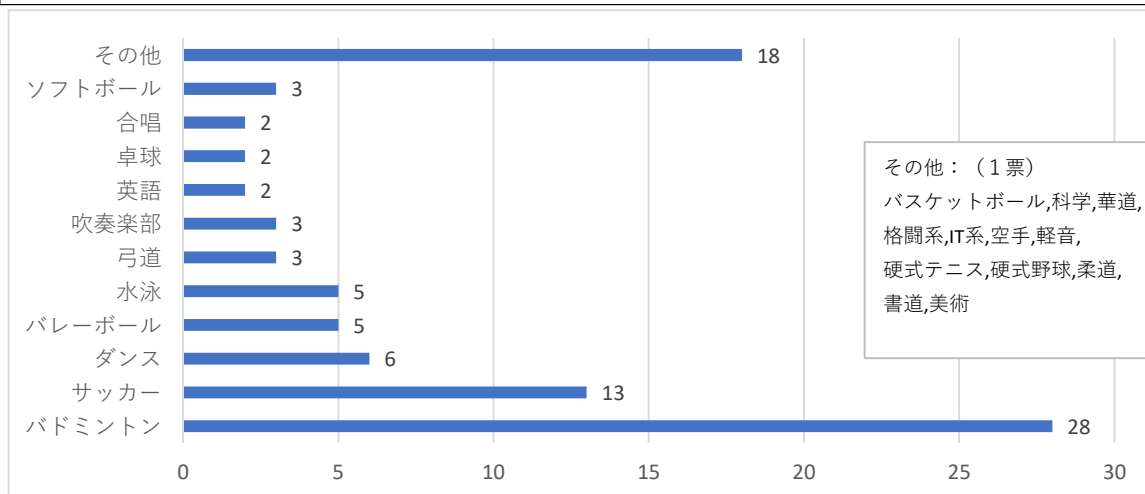
(1) あなたはどの部活動に入っていますか？



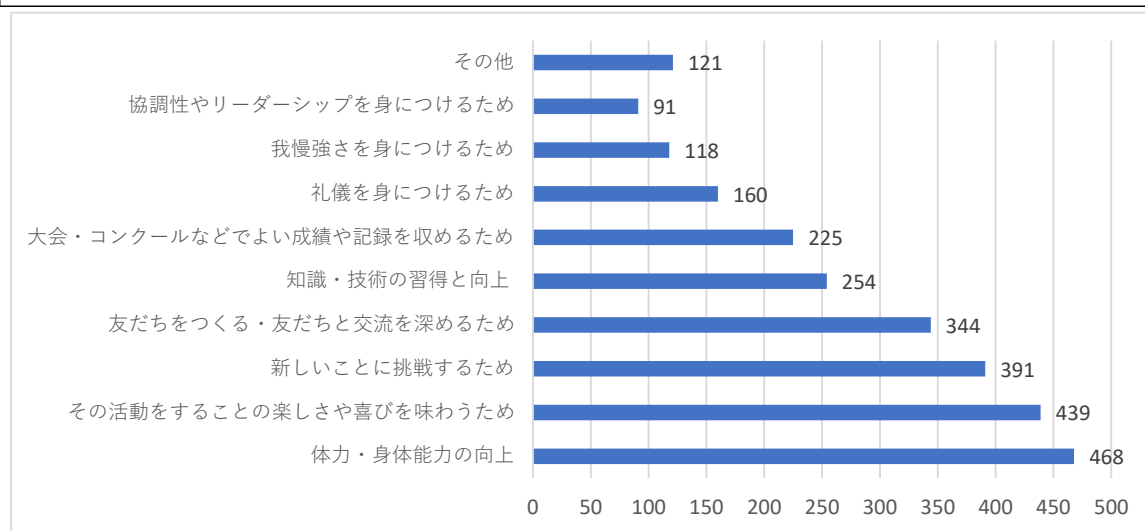
(2) 希望していた部活動に入部できましたか？



(3) (2)で「②希望していた部活動が学校になかったため、現在の部活動に入部した」と答えた人にお聞きします。希望していた活動内容は何か？（自由記述）



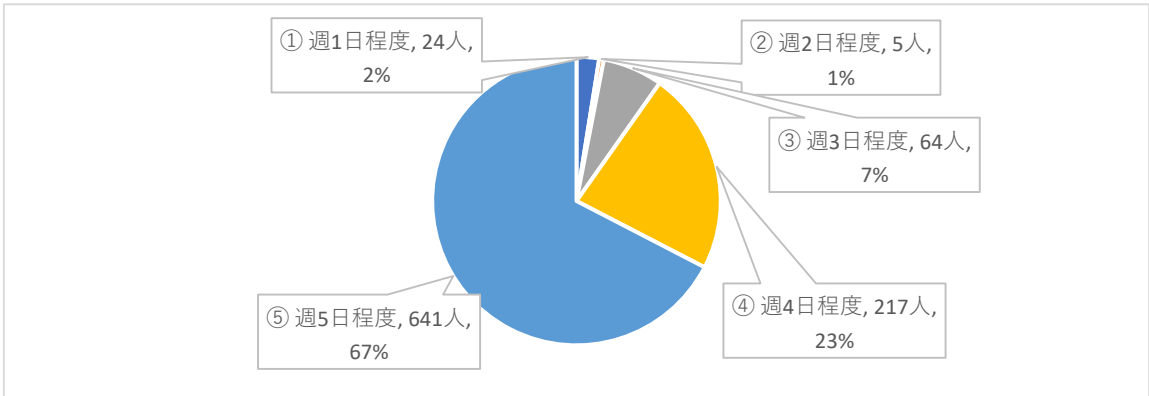
(4) 部活動に入部した理由は何ですか？（あてはまるもの全てに○）



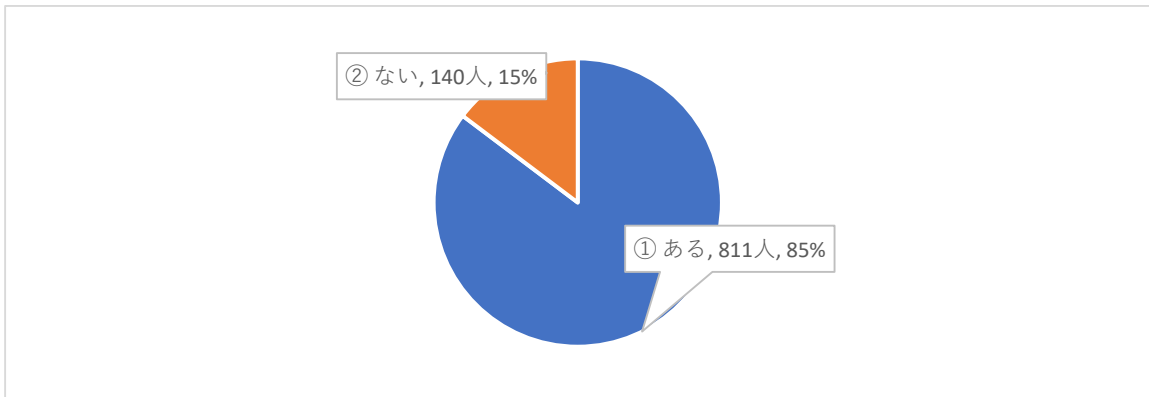
その他（自由記述）：

その活動が好きだから(22)、楽しそうだから(14)、その活動を学校外で習っているから(12) 家族がやっていたから(8) など

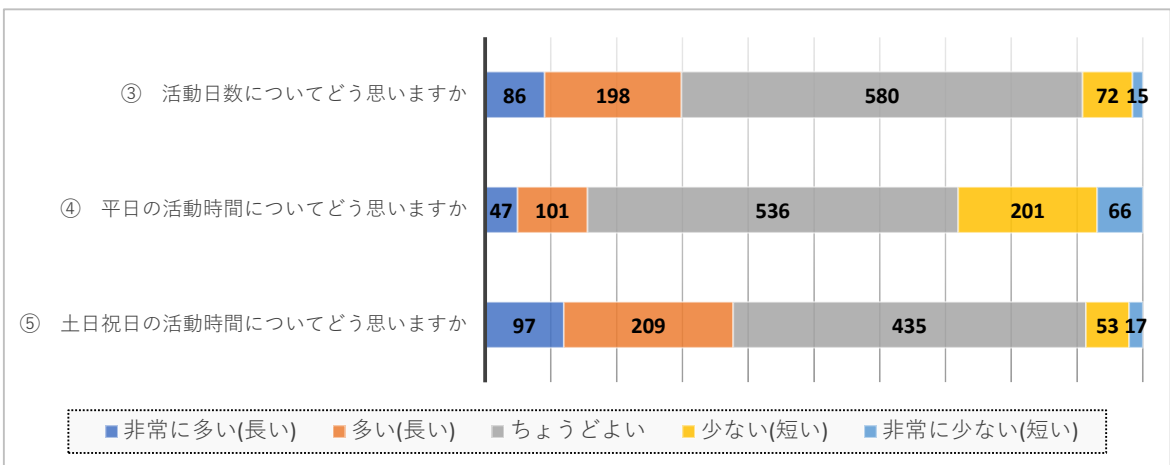
(5) 部活動について、以下の①から⑧について、答えて下さい。
 ① 週の活動日数を教えてください。



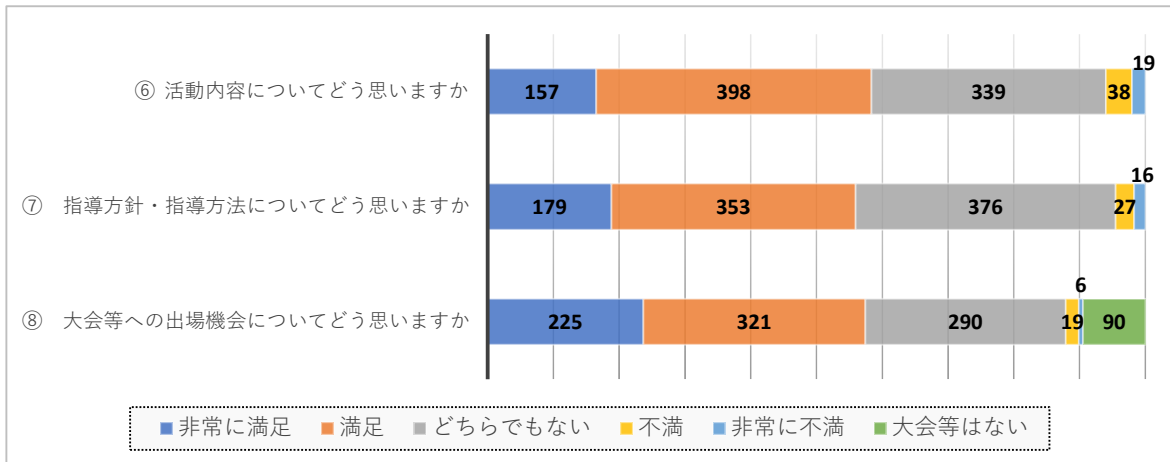
② 活動日のうち、土日祝日の活動はありますか？



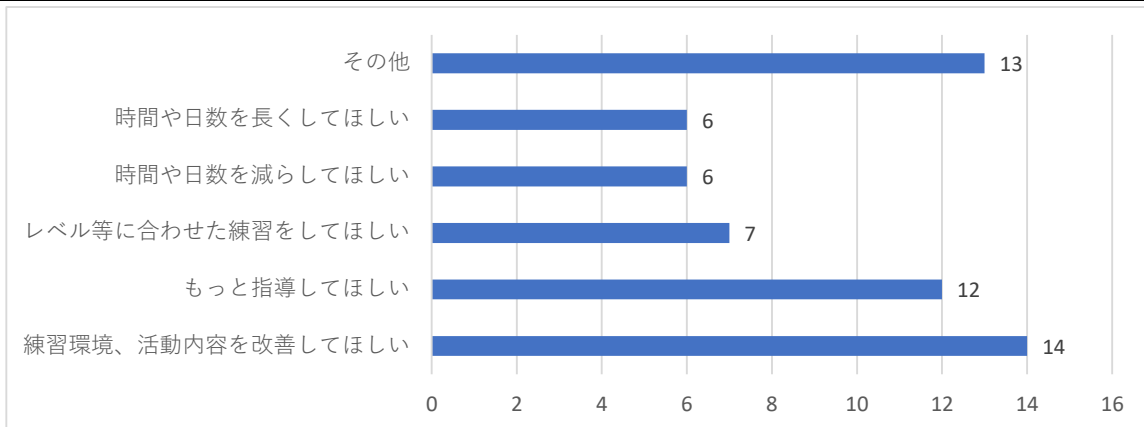
③ 活動日数についてどう思いますか？
 ④ 平日の活動時間についてどう思いますか？
 ⑤ 土日祝日の活動時間についてどう思いますか？



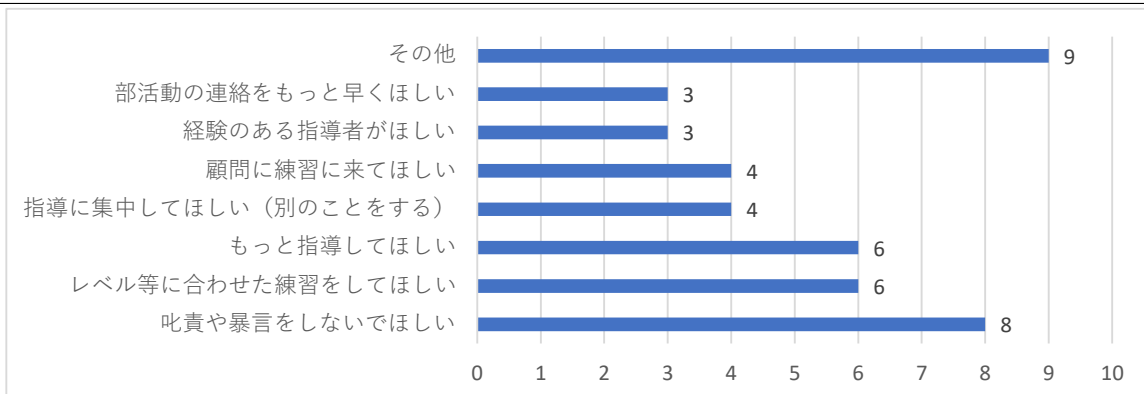
- ⑥ 活動内容についてどう思いますか？
- ⑦ 指導方針・指導方法についてどう思いますか？
- ⑧ 大会等への出場機会についてどう思いますか？



⑥の補足質問：活動内容について、「不満」、「非常に不満」と答えた人に聞きます。どのように改善すればよいと思いますか？

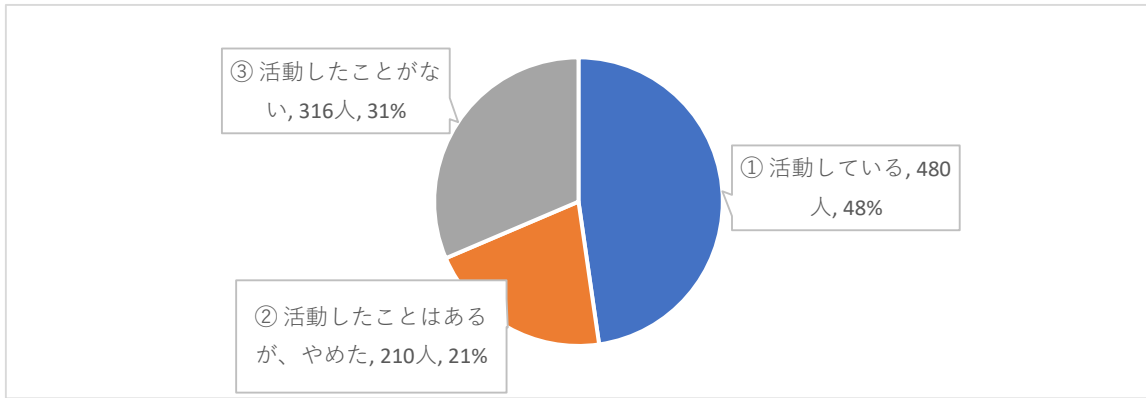


⑦の補足質問：指導方針・指導方法について、「不満」、「非常に不満」と答えた人に聞きます。どのように改善すればよいと思いますか？

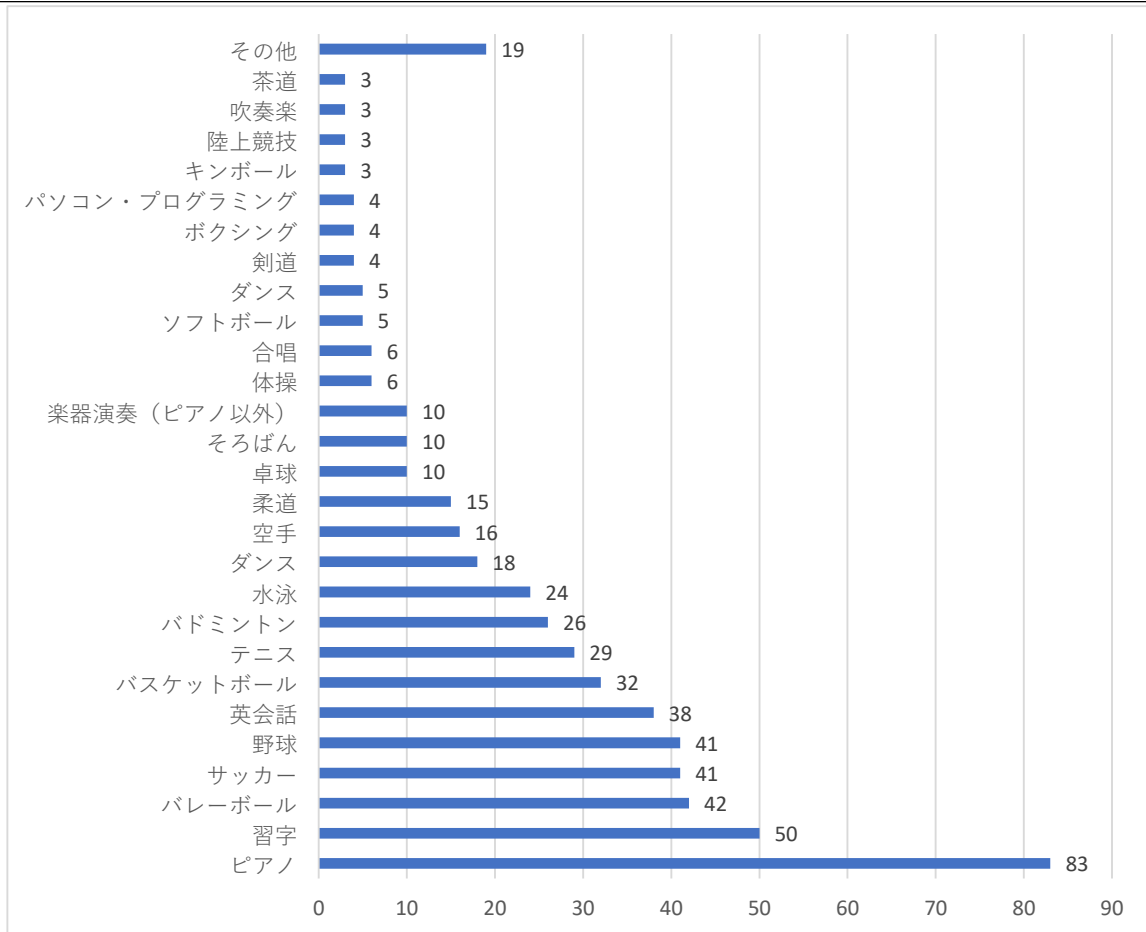


3 学校外での活動について

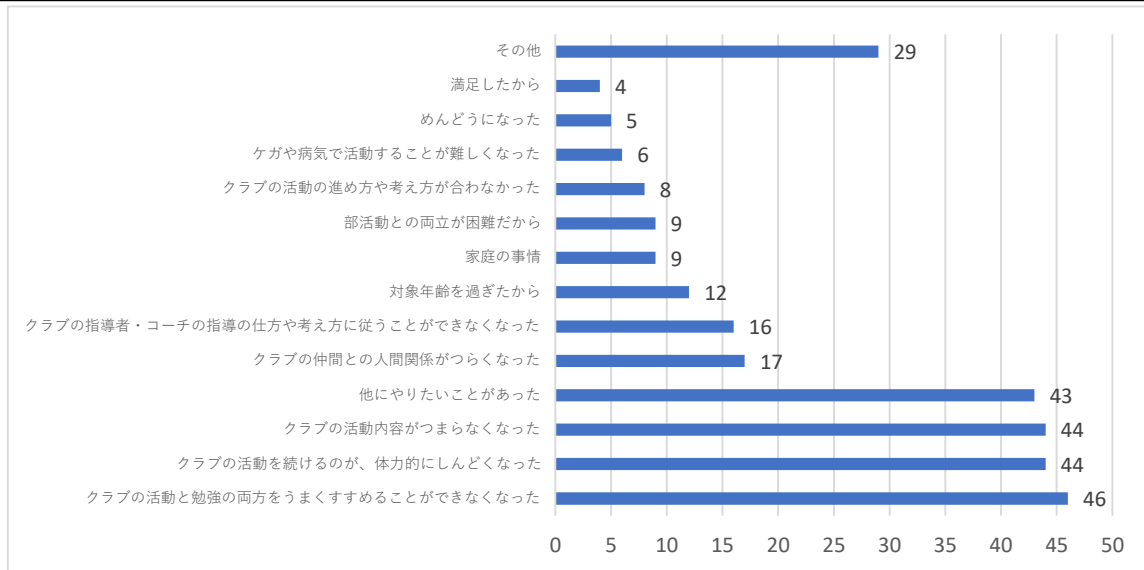
(1) あなたは、学校以外でクラブや習い事などの活動をしていますか？(学習塾は除く)



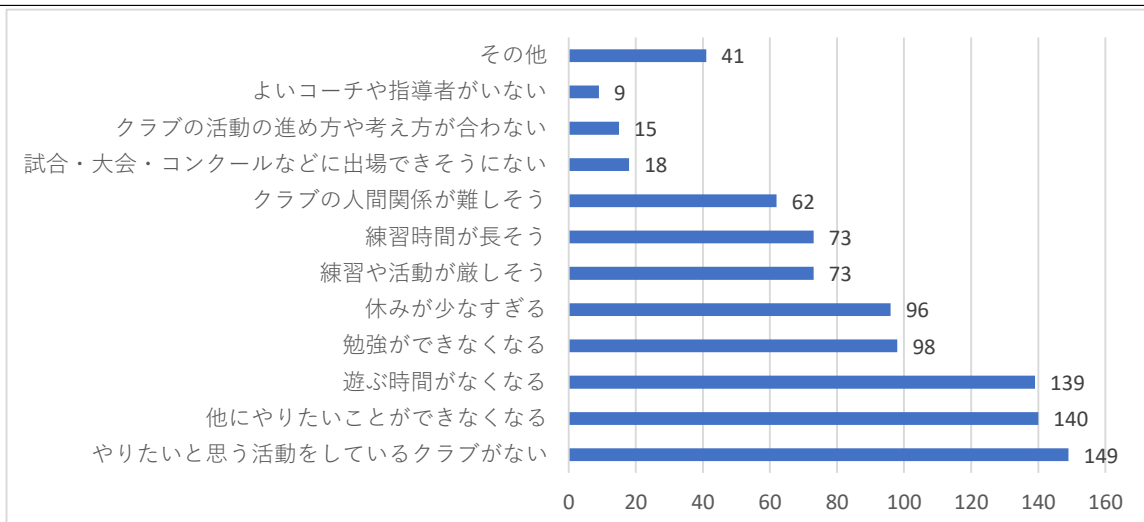
(2) (1)で「①活動している」と答えた人にお聞きします。どんな活動ですか？(複数回答可)



(3) (1)で「②活動したことはあるが、やめた」と答えた人にお聞きします。やめた理由はなんですか？



(4) (1)で「③活動したことがない」と答えた人にお聞きします。活動したことがない理由は何ですか？

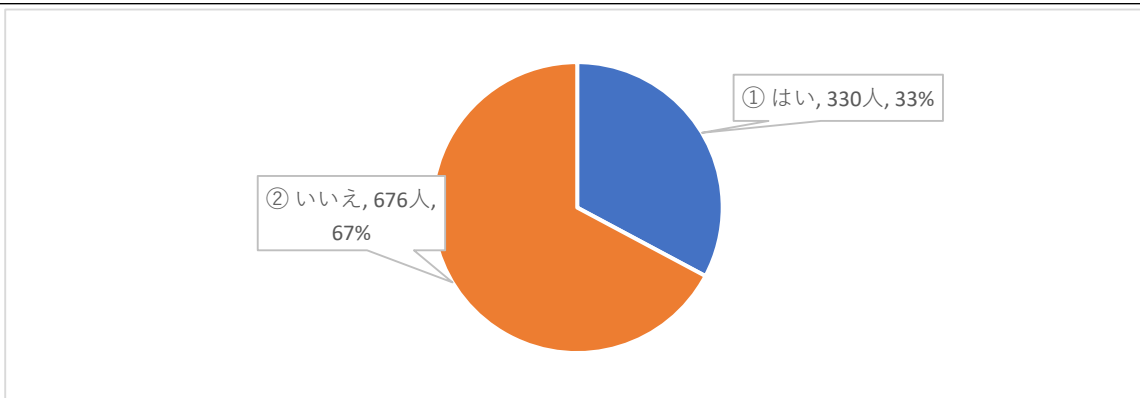


その他（自由記述）：

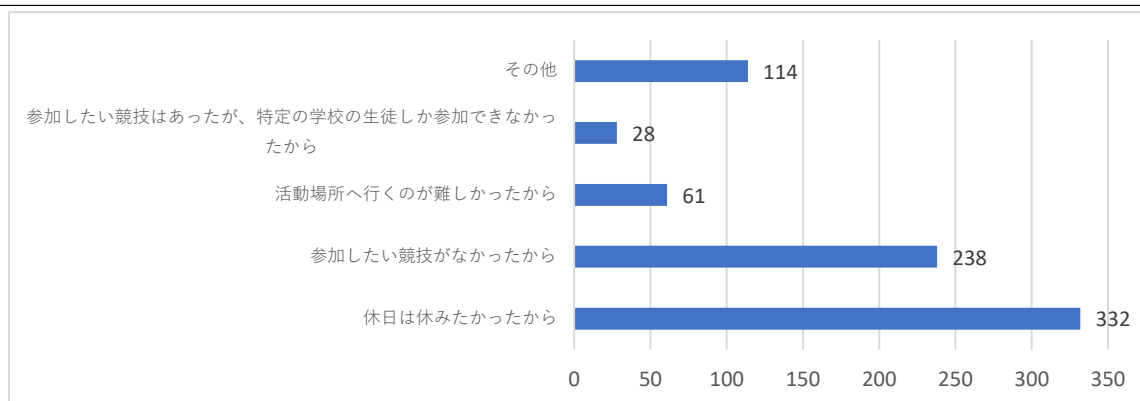
やる気がない、めんどうくさい（15）、引っ越しや家族の反対、送迎してもらえないなど家庭の事情（8）、お金がかかる（4）など

4 地域クラブ活動について

(1) 中学校部活動を、平日はこれまで通り実施し、土日祝日は学校外の地域の指導者が指導する「地域クラブ活動」として実施することを検討しています。みなさんにもお知らせしたように、舞鶴市では既に9月から10の競技で「地域クラブ活動」を試行しています。あなたは、今年度実施している「地域クラブ活動」に参加していますか？

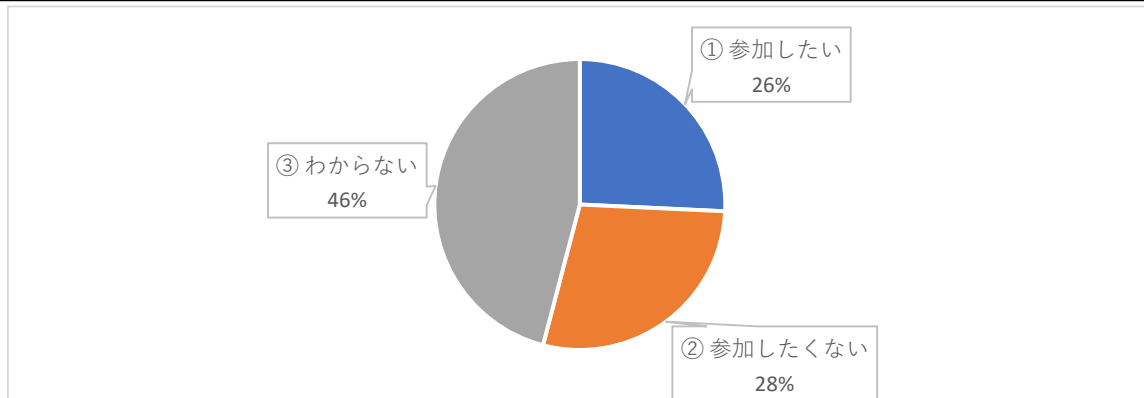


(2) (1)で「②いいえ」と答えた人に聞きます。今回参加しない理由を教えてください。

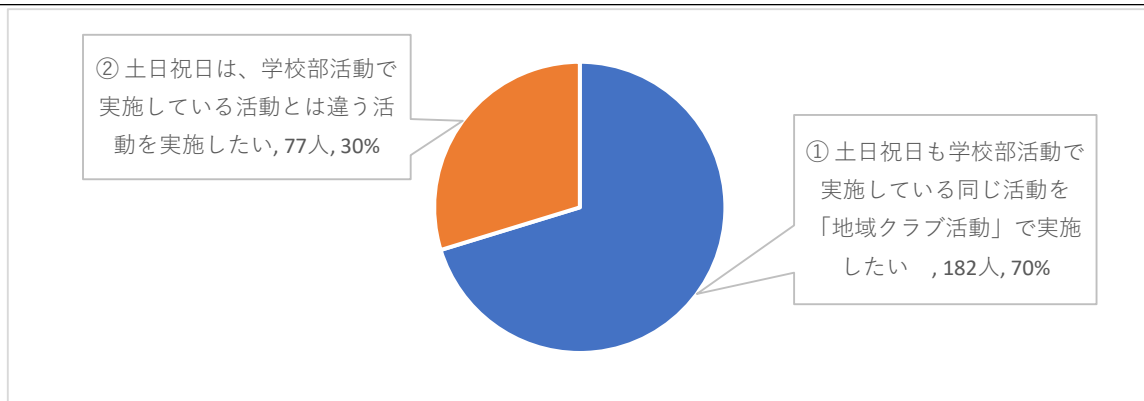


その他（自由記述）：
他の活動をしているから(24)、やる気がない・めんどうだから(16)、予定が合わなかったから(11)、別の学校の生徒と合同が嫌だったから(6) など

(3) 今後、土日祝日の部活動が、地域の指導者が実施する「地域クラブ活動」になるならば、あなたは活動に参加したいですか？



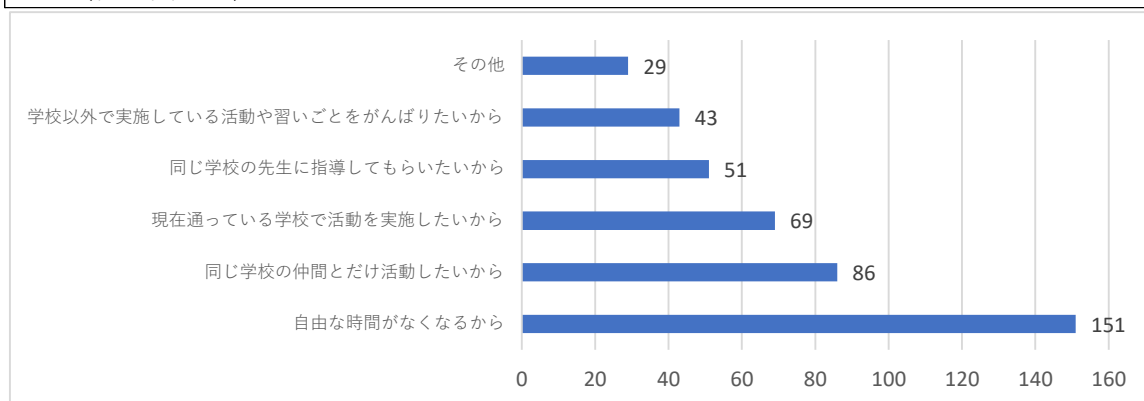
(4) (3)で「①参加したい」と答えた人にお聞きします。地域クラブ活動ではどんな活動をした
いですか。



(5) (4)で「②土日祝日は、学校部活動で実施している活動とは違う活動を実施したい」と答えた人にお聞きします。地域クラブ活動ではどんな活動をした
いですか。具体的にやりたいものがあれば教えて下さい。（自由記述）

試合 (6)、陸上競技 (個別種目の練習) (5)、バドミントン (3)、テニスの前衛 (後衛)
(3)、卓球 (3)、バレーボール (2)、柔道 (2) など

(6) (3)で「②参加したくない」と答えた人にお聞きします。参加したくない理由はなんですか？（複数回答可）



その他（自由記述）：

他の学校外の活動があるから（5）、送迎してもらえないから（3）、めんどうだから（3） など

5 中学校の部活動や、「地域クラブ活動」について、考えていること、感じていることがあれば教えて下さい。

- ・地域クラブ活動がなんだかよく分からない。どんな感じが知りたい。
 - ・部活動の時間が短い。もっと活動したい。
 - ・地域クラブ活動に参加したが、専門的な指導が受けられて楽しい。
 - ・違う中学の人がいるのは不安。
 - ・他校の人と知り合えてうれしい。
 - ・文化部だし運動部とは違うから地域クラブ活動があるのか教えてほしい。
 - ・部活の種類が少ないので「地域クラブ活動」で種類が増えたら良いと思う。
- など

【小学5,6年生の児童の保護者】
中学校部活動の地域移行に向けた
実態調査(アンケート)の集計結果

小学5,6年生の児童の保護者向けアンケート

実施時期

令和5年11月13日(水)～11月26日(日)

実施対象

小学5,6年生の児童の保護者(対象児童:1,287人)

実施方法

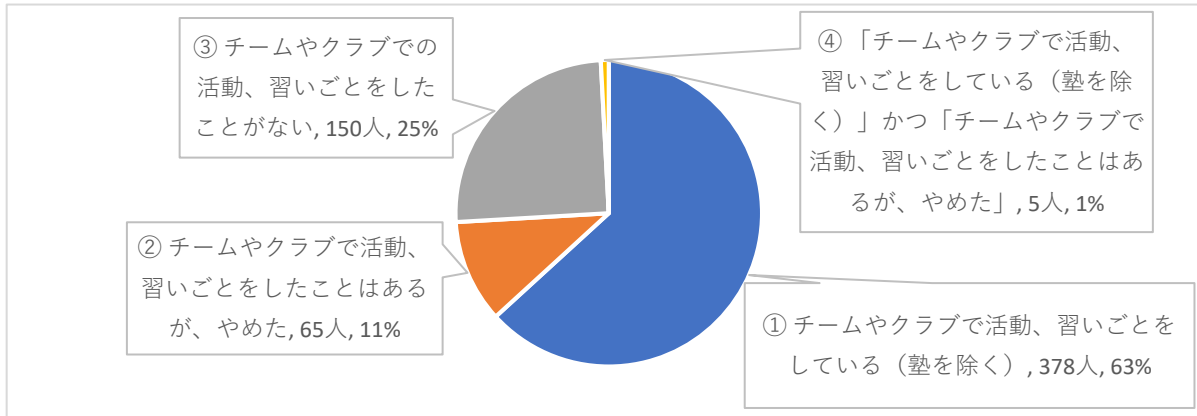
オンラインアンケート

回答数

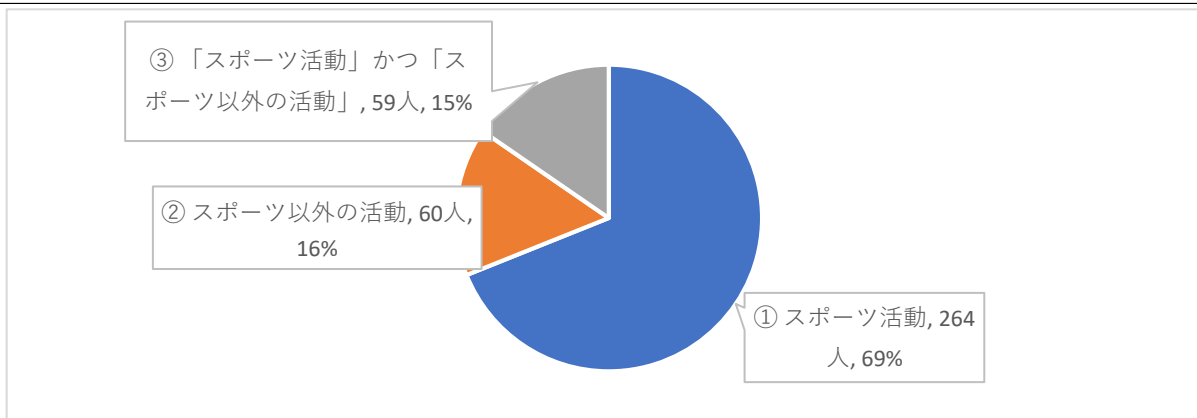
598人(回答率 46.5%)

1 学校外での活動について

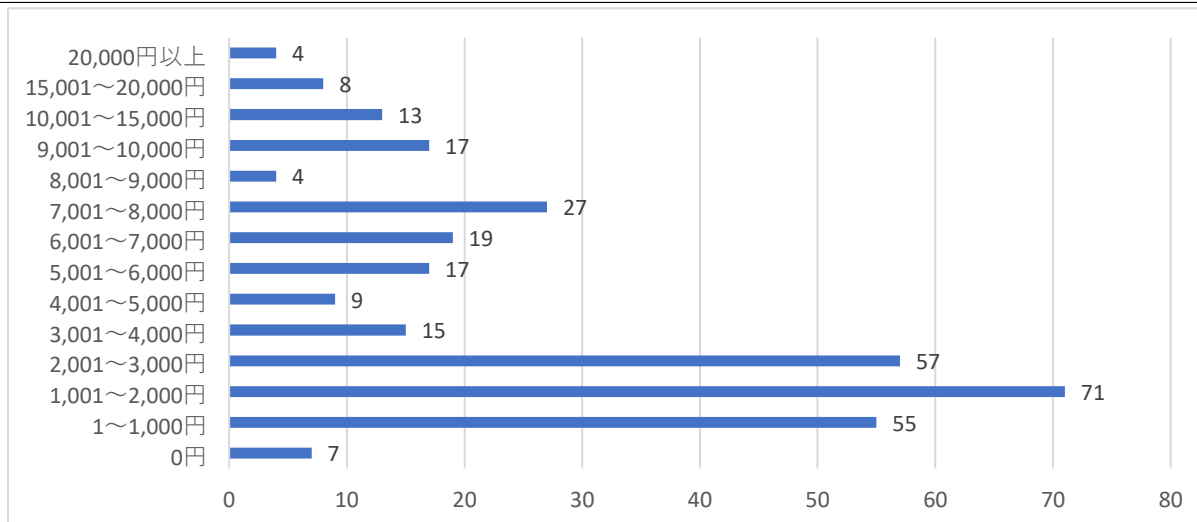
(1) お子さまは、いまチームやクラブで活動をしたり、習いごとをしたりしていますか？



(2) (1)で①と④「チームやクラブで活動、習いごとをしている（塾を除く）」と答えた人にお聞きします。どのような活動ですか？

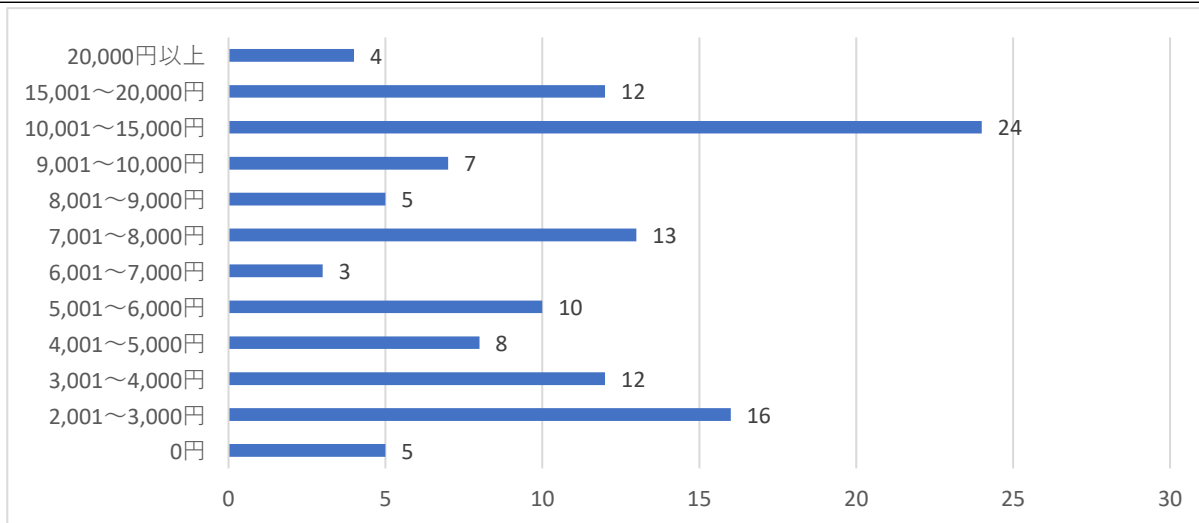


(3) (2)で「①スポーツ活動」と答えた人にお聞きします。活動にかかる月謝（年会費の場合は、月で割った費用を入力してください。別途かかるユニフォーム等用具や試合にかかる費用は除きます）はいくらですか。

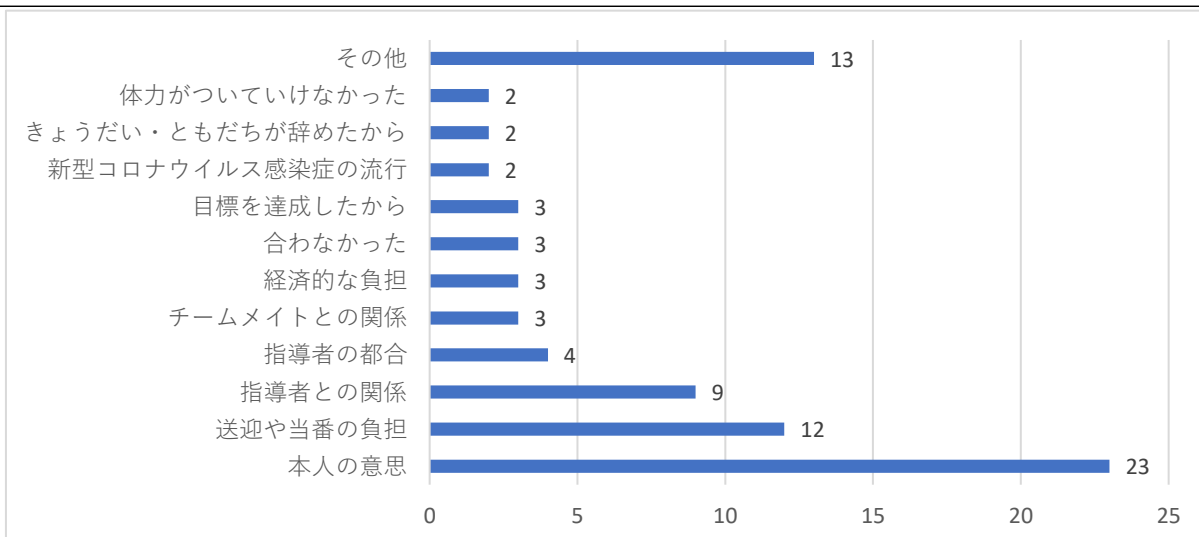


(4) (2)で「スポーツ活動以外の活動」と答えた人にお聞きします。

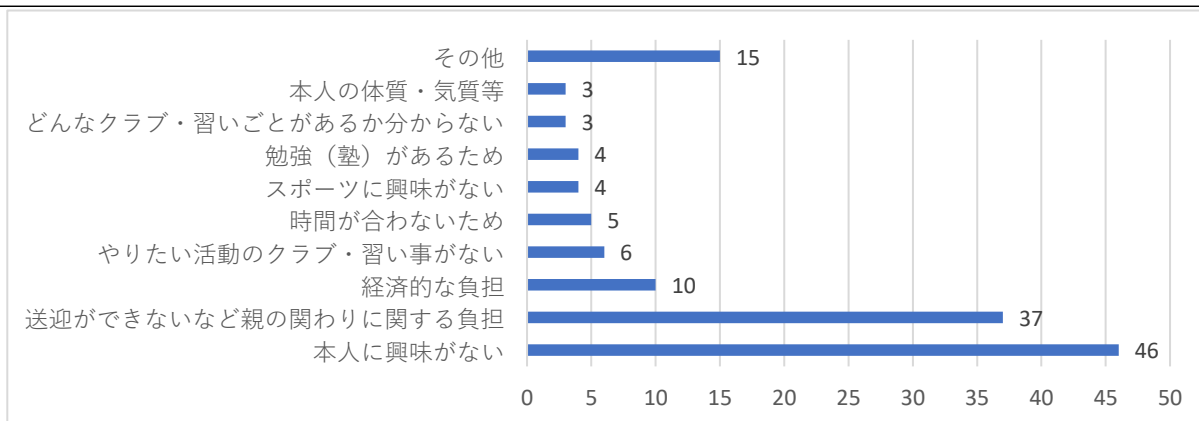
活動にかかる月謝（年会費の場合は、月で割った費用。コンクールなど特別にかかる費用は除きます）はいくらですか。



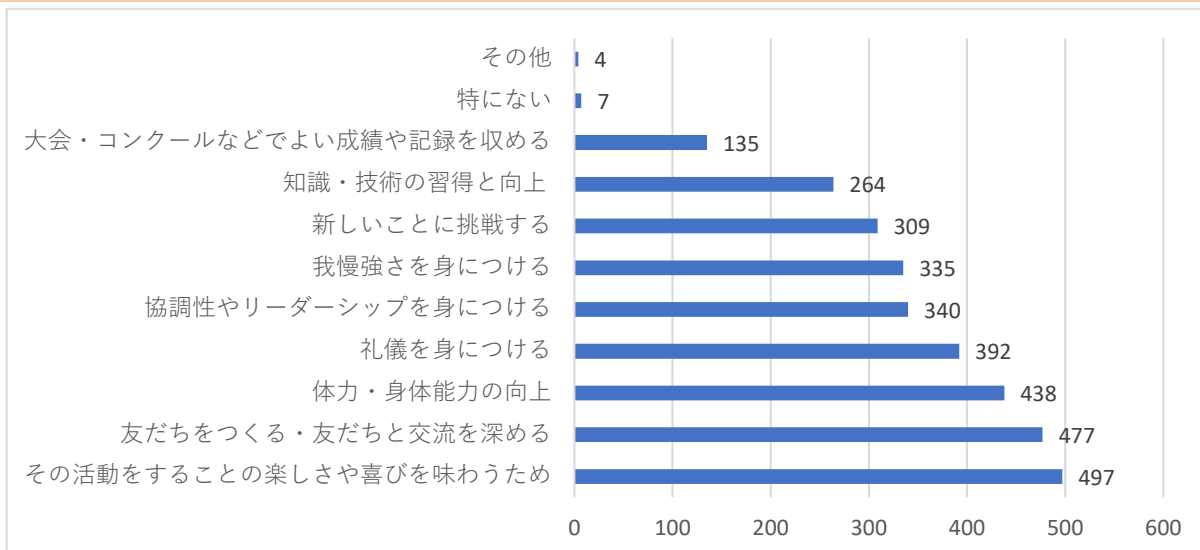
(5) (1)で「②チームやクラブで活動、習いごとをしたことはあるが、やめた」と答えた人にお聞きします。やめた理由はなんですか？



(5) (1)で「③チームやクラブでの活動、習いごとをしたことがない」と答えた人にお聞きします。したことがない理由はなんですか？

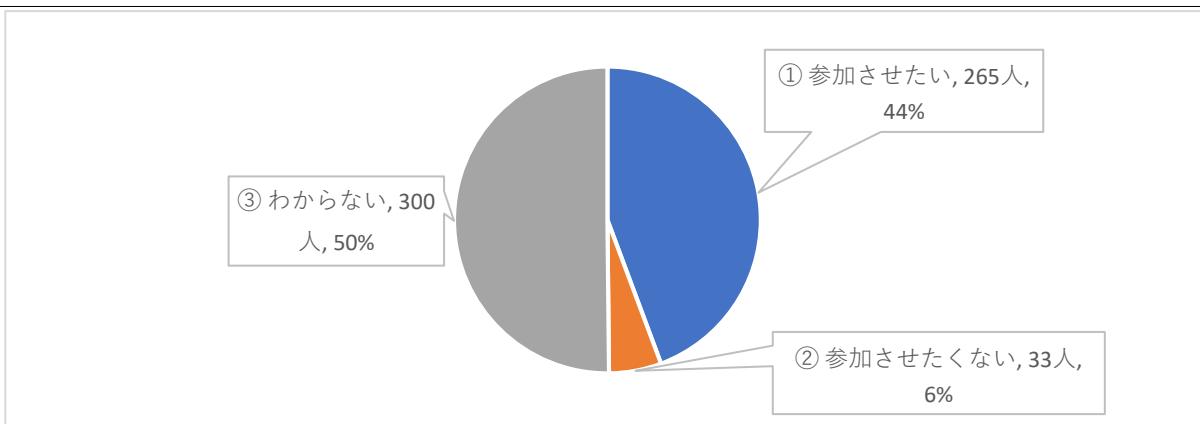


2 あなたが中学校の部活動に期待することを教えてください。（複数回答可）

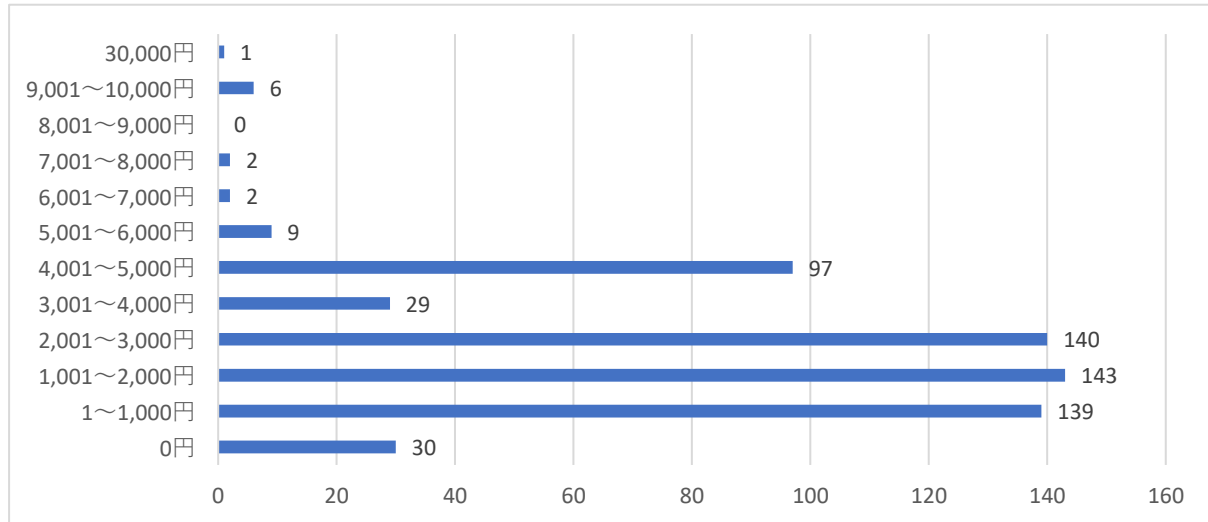


3 地域クラブ活動について

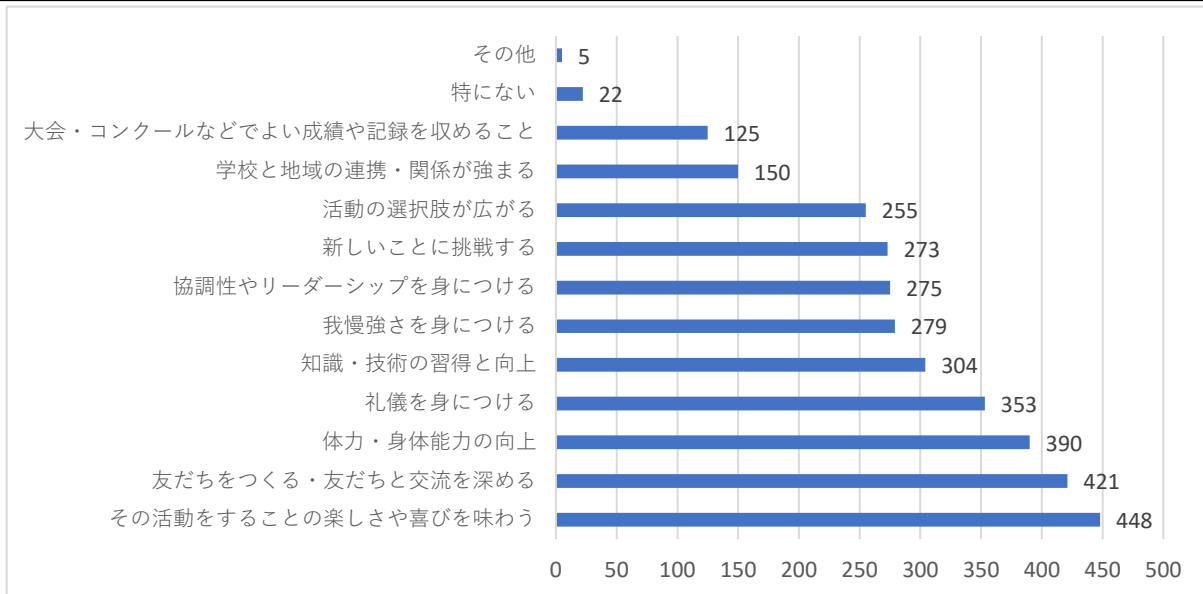
(1) 舞鶴市内の中学校では、現在、学校で実施している部活動を、平日はこれまで通り実施し、土日祝日は、学校外の地域の指導者が指導する「地域クラブ活動」の実施を検討しています。中学校における土日祝日の部活動が、地域の指導者が実施する「地域クラブ活動」になった場合、あなたはお子さんを活動に参加させたいと思いますか？



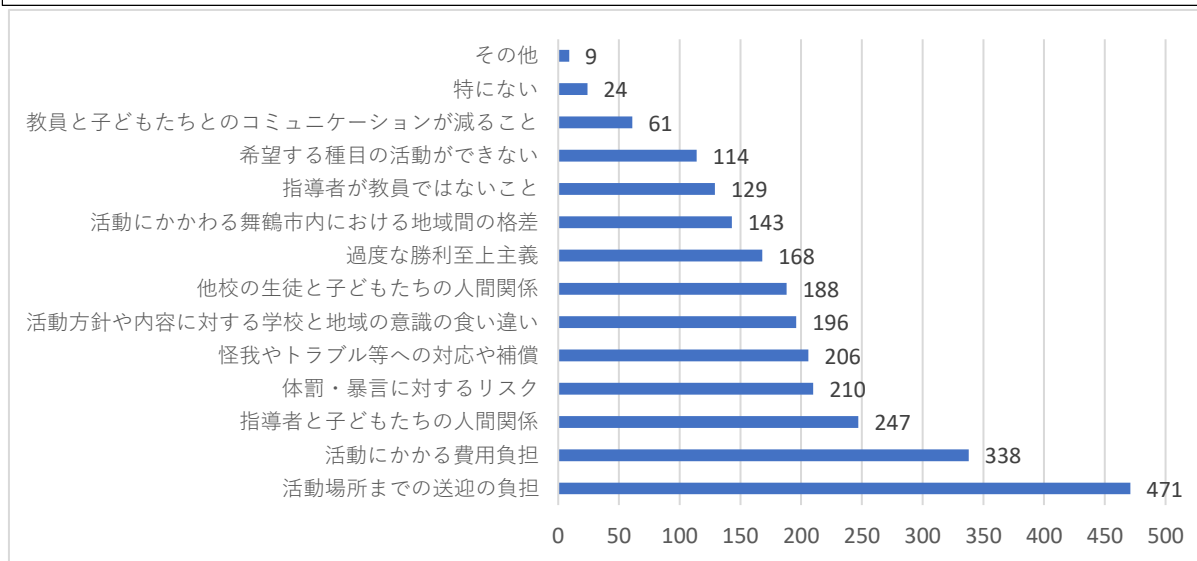
(2) お子さんが、「地域クラブ活動」に参加し、スポーツや文化・芸術活動を実施する場合、その活動に参加する際の経費（月謝等）はどの程度が妥当だと思いますか。地域クラブ活動は、土日祝日のいずれかでの実施を検討しており、月4回、1回あたり2～3時間程度の活動を想定しています。また、ユニフォーム等用具や試合・コンクール等にかかる費用は除いての経費でお答えください。



(3) 中学校における土日祝日の部活動が、「地域クラブ活動」に変わる場合、あなたは、どのようなことを期待しますか？（複数回答可）



(4) 中学校における土日祝日の部活動が地域クラブ活動に変わることによって、あなたは、どのようなことが心配になりますか？（複数回答可）



5 中学校の部活動や、「地域クラブ活動」について、考えていること、感じていることがあれば教えてください。

- ・「地域クラブ活動」の全体像がよくわからない。学校のクラブ活動との関係性やどのような団体を「地域クラブ」と認定するのか情報がほしい。
- ・学校でこれまであった大会などはなくなるのか。
- ・入学式前に説明が聞ける場が欲しい。
- ・どのような形であれ、子供が活動できる場がある事が望ましい。
- ・教員の負担を減らす方向で改革がなされるべきだと思う。
- ・部活を外部委託することで、より専門的なことを学べたり、指導者側もきちんとした利益を得て指導にあたりたりできるので良いと思う。学生時代の部活は、技術力だけでなく、得られるものがたくさんある貴重な場所だと思う。なので、働き方改革により、活動時間が短縮されるのではなく、こういった外部委託などで、子ども達の活動の場をきちんと確保してほしい。
- ・外部のクラブを中学でも続ける場合に、平日の部活動、土日の部活動と同じ扱いにして欲しい。内申書に書いて欲しい。
- ・学校でやるからこそ友達も多く新しい活動に手が出せた。地域となれば、田舎であり今までほどの選択肢もなく、成長を見込む親としては期待できない。また、学校の先生との繋がりも希薄かするのでは。クラブは、教育の一環として存在していたものであり、学校から切り離すのはどうかと思う。
- ・休みの日まで練習に強制的に参加する必要はないと思う。休日は身体を休めるためにあると思う。土日の参加は任意にするべき。
- ・通っている学校にないクラブに参加できる方法を考えてほしい。

など

【中学1,2年生の生徒の保護者】
中学校部活動の地域移行に向けた
実態調査(アンケート)の集計結果

中学1,2年生の生徒の保護者向けアンケート

実施時期

令和5年11月13日(水)～11月26日(日)

実施対象

中学1,2年生の生徒の保護者(対象生徒:1,260人)

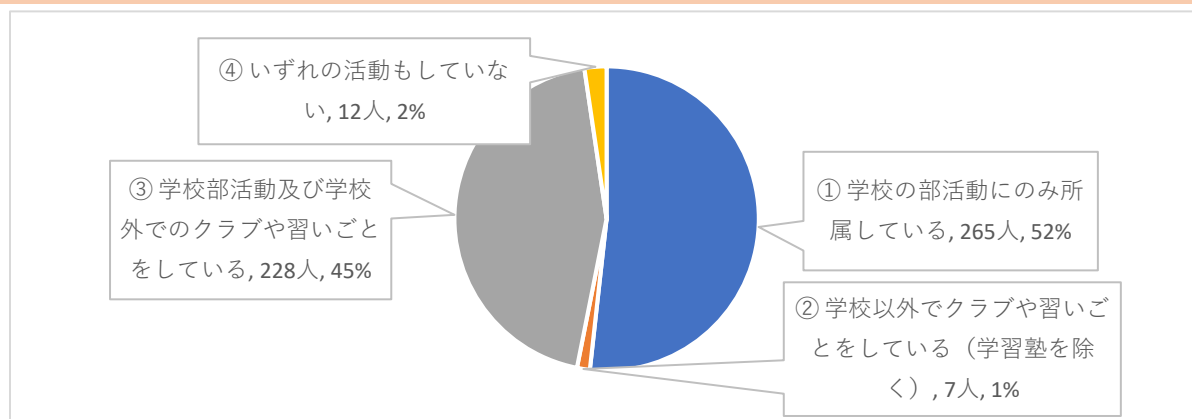
実施方法

オンラインアンケート

回答数

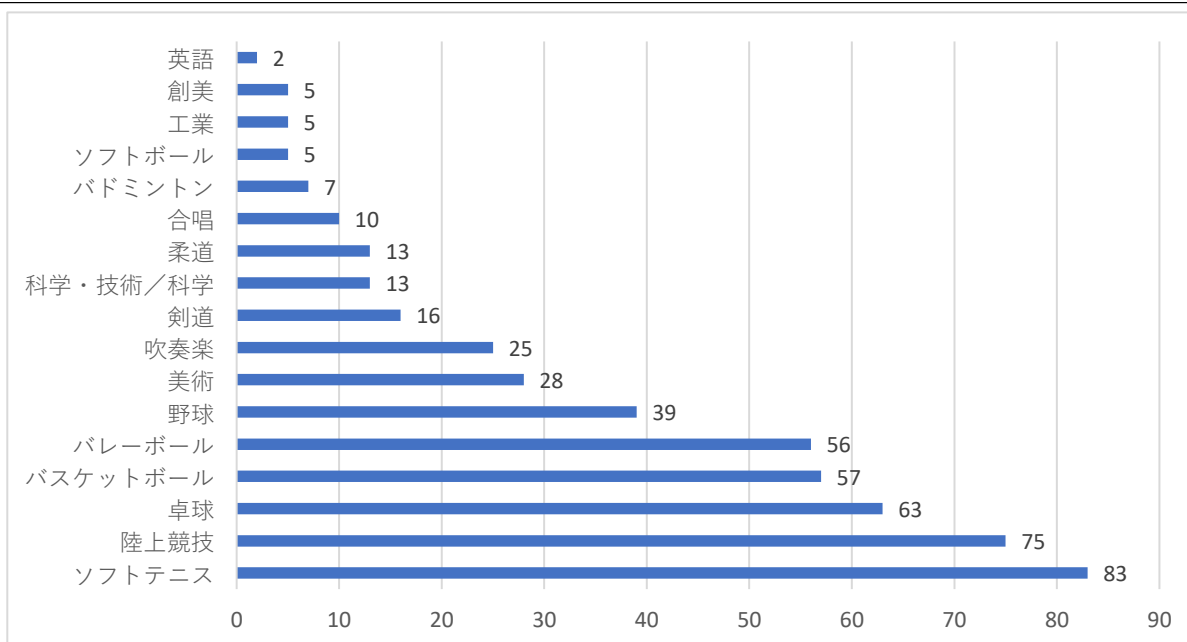
512人(回答率 40.6%)

1 あなたのお子さまは、学校部活動や学校以外でクラブや習いごとをしていますか？

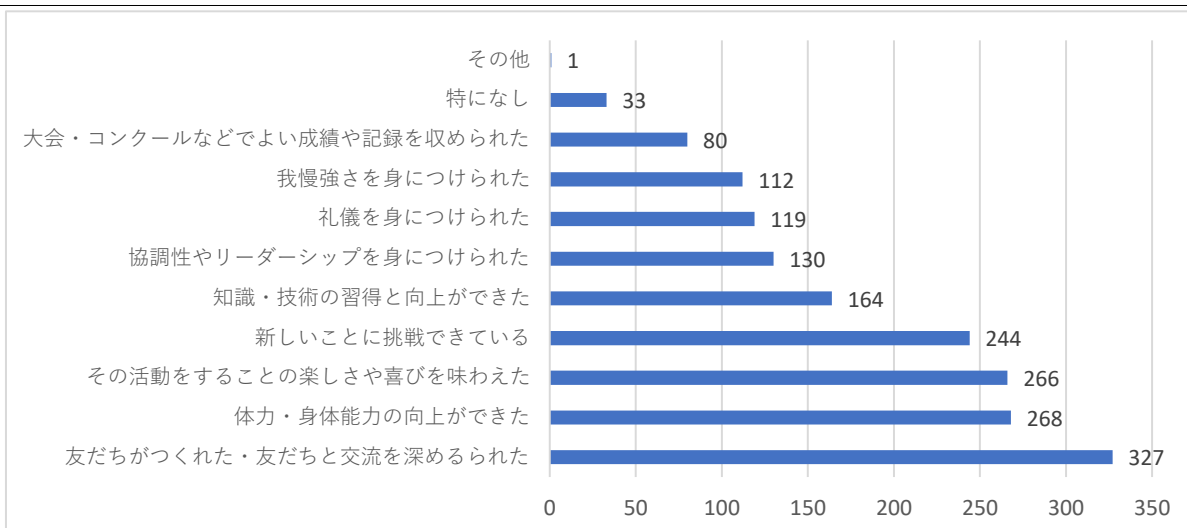


2 学校部活動について【1でお子さまが学校の部活動に所属していると答えた方対象】

(1) お子さまが所属している学校部活動は何ですか？

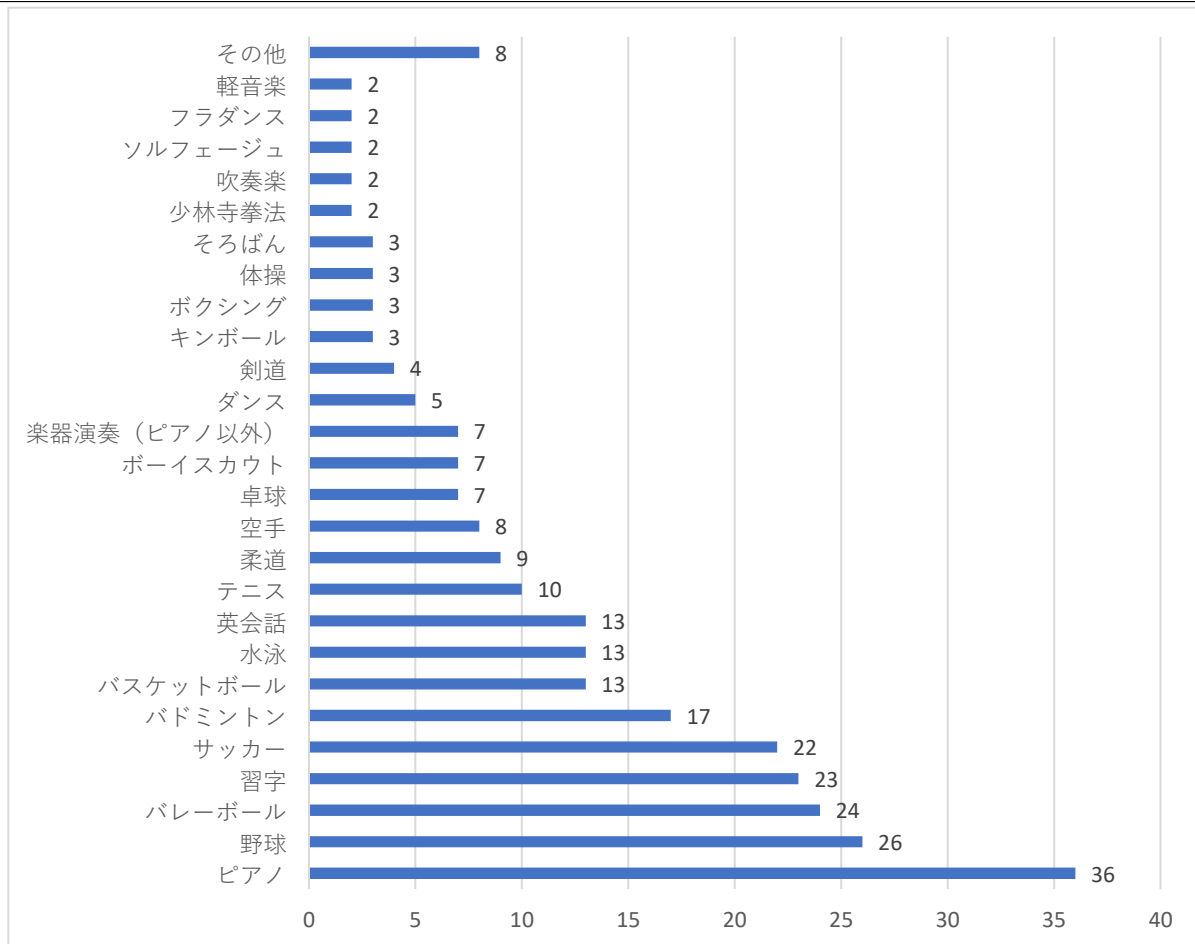


(2) お子さまが学校部活動に所属してよかったことを教えてください。（複数回答可）

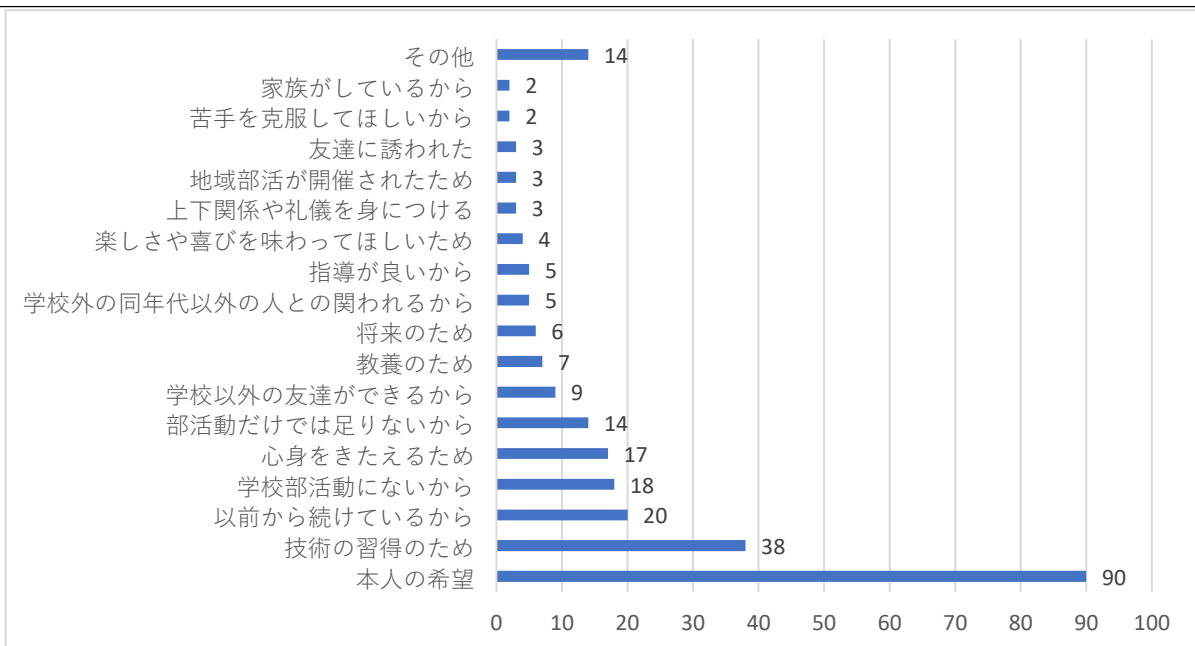


3 学校以外の活動について【1でお子さまが学校以外のクラブや習いごとをしていると答え
た方対象】

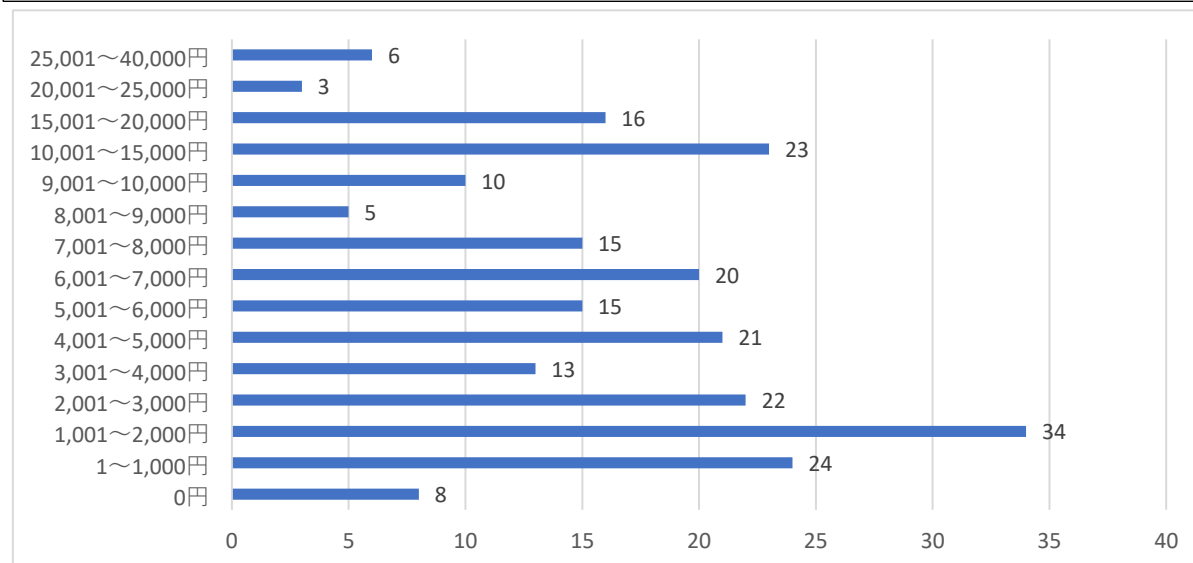
(1) 学校以外のクラブや習いごとの活動内容は何ですか？（競技や活動名等）



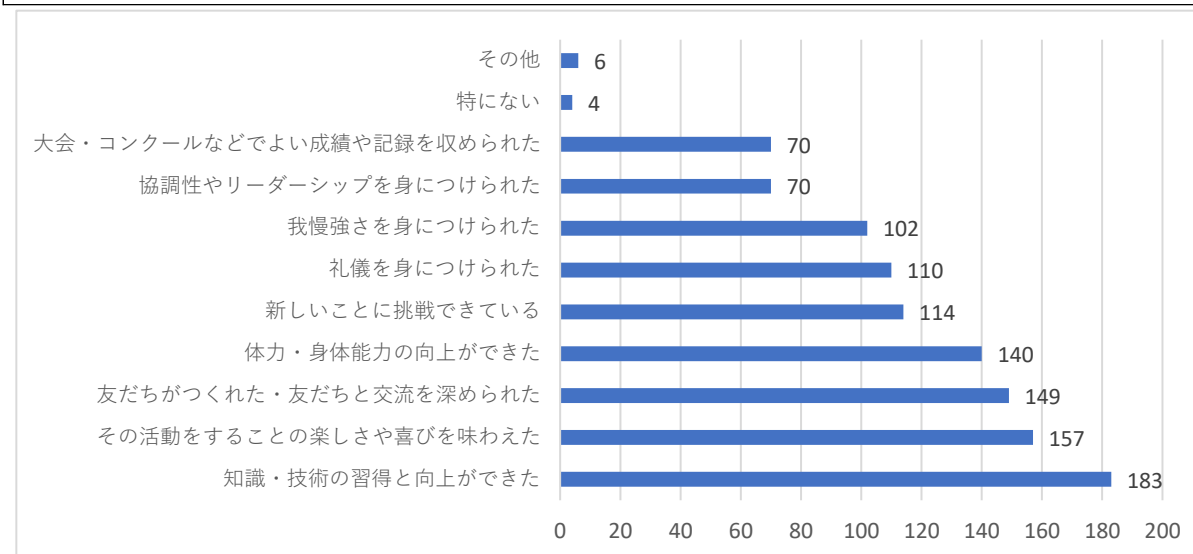
(2) お子さんを学校外でクラブや習いごとをさせた理由を教えてください。（自由記述）



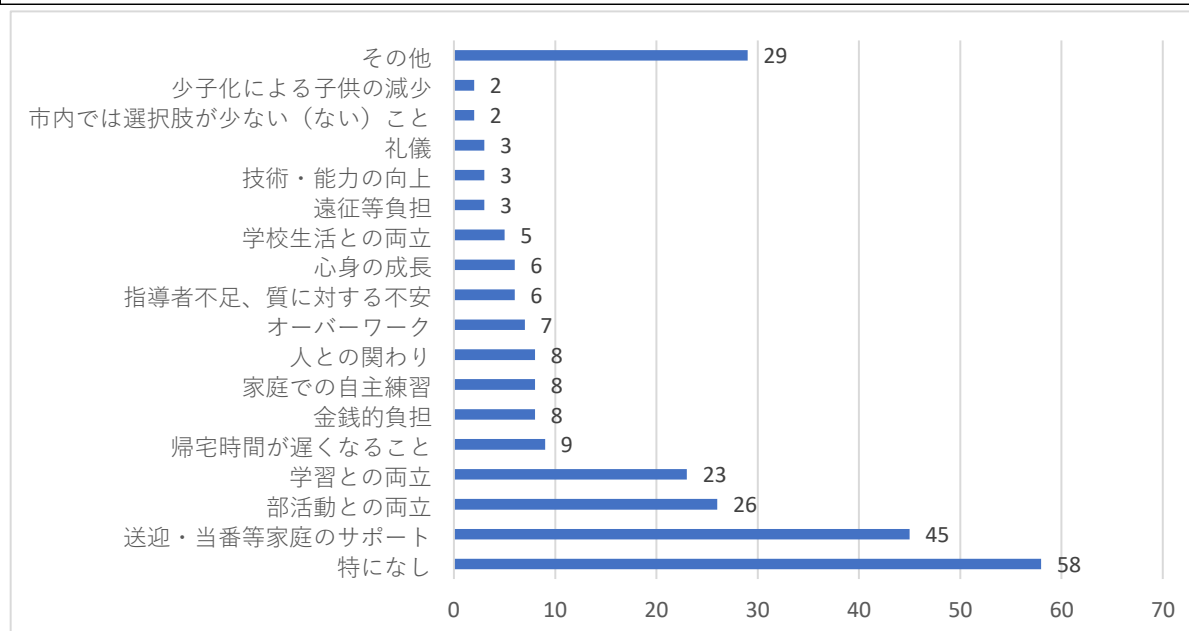
(3) 学校以外のクラブや習いごとにかかる月謝（年会費の場合は、月で割った費用を入力してください。別途かかるユニフォーム等用具や試合・コンクール等にかかる費用は除きます）はいくらですか。



(4) お子さんが学校以外のクラブや習いごととしてよかったことを教えてください。（複数回答可）



(5) お子さんが学校外の活動をして課題に感じたことを教えてください。(自由記述)

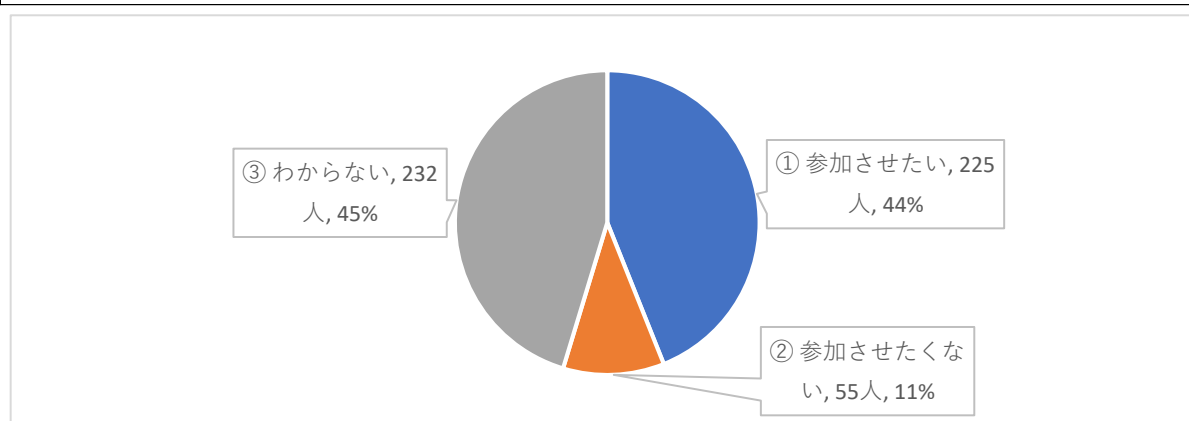


4 活動をしていない理由について【1でお子さまが「いずれの活動もしていない」を答えた方対象】

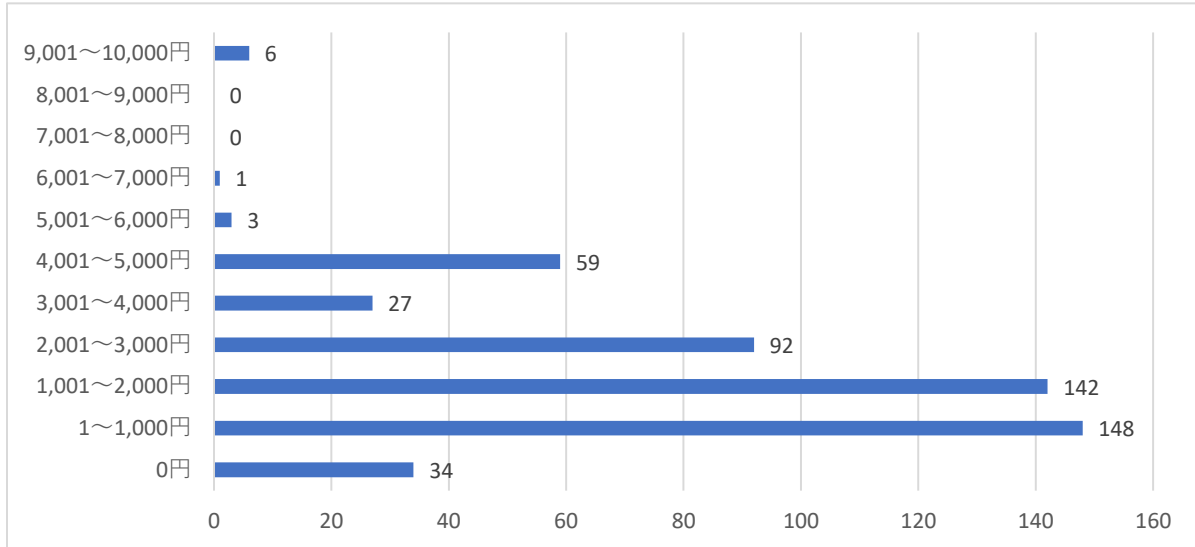
本人の意思(6)、続かなかった(2)、指導方針が合わなかった、不登校 など

5 地域クラブ活動について

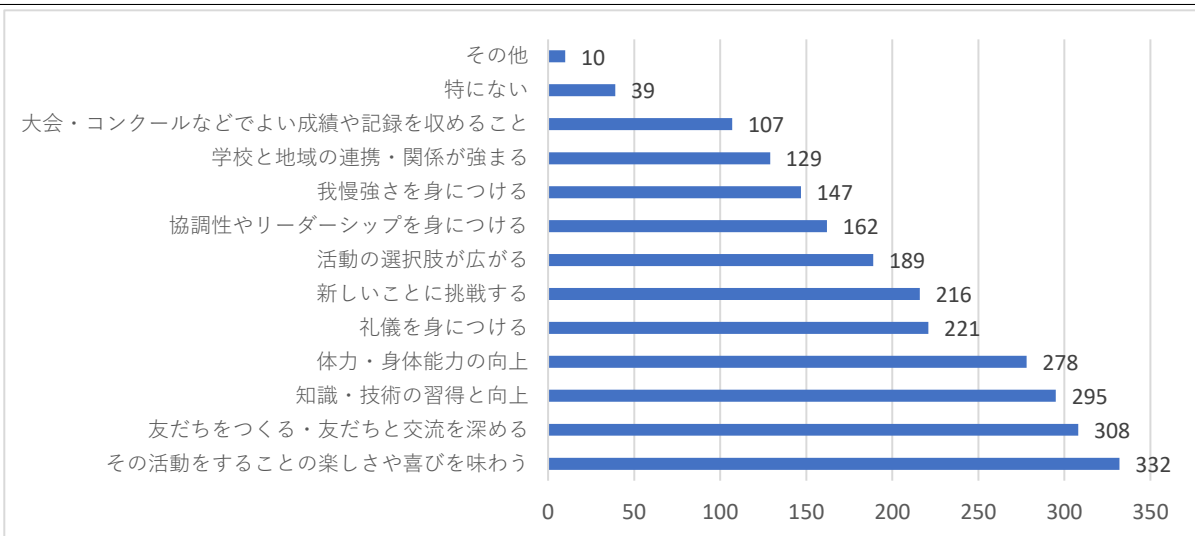
(1) 舞鶴市内の中学校では、現在、学校で実施している部活動を、平日はこれまで通り実施し、土日祝日は、学校外の地域の指導者が実施する「地域クラブ活動」の実施を検討しています。中学校の学校部活動が平日のみとなった場合、休日にお子さんを地域のスポーツまたは文化芸術活動(「地域クラブ活動」)に参加させたいと思いますか。



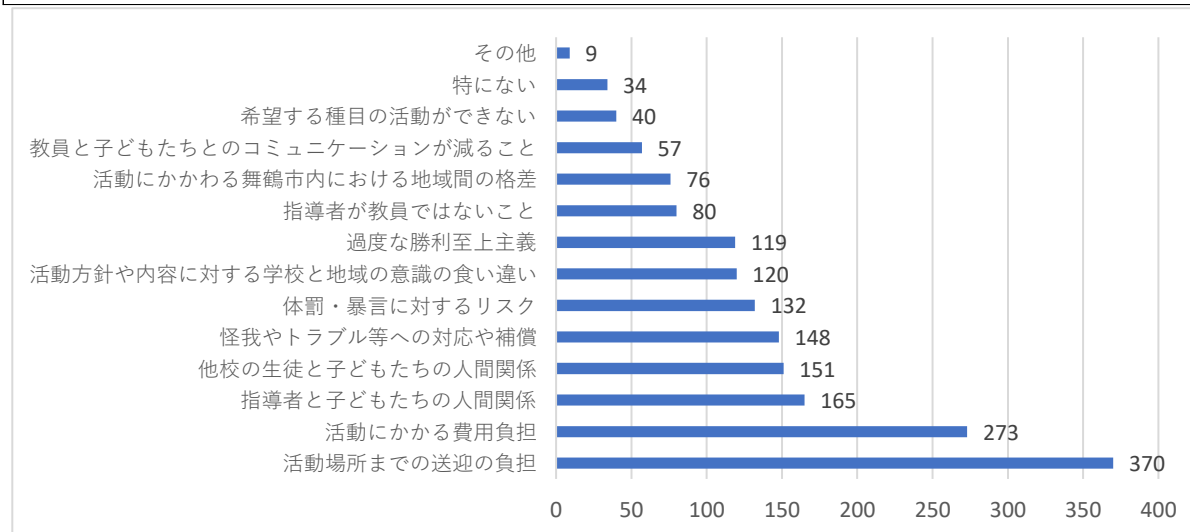
(2) お子さんが、「地域クラブ活動」に参加し、スポーツや文化・芸術活動を実施する場合、その活動に参加する際の経費（月謝等）はどの程度が妥当だと思いますか。地域クラブ活動は、土日祝日のいずれかでの実施を検討しており、月4回、1回あたり2～3時間程度の活動を想定しています。また、ユニフォーム等用具や試合・コンクール等にかかる費用は除いたの経費でお答えください。



(3) 中学校における土日祝日の部活動が、「地域クラブ活動」に変わる場合、あなたは、どのようなことを期待しますか？（複数回答可）



(4) 中学校における土日祝日の部活動が地域クラブ活動に変わることによって、あなたは、どのようなことが心配になりますか？（複数回答可）



6 中学校の部活動や、「地域クラブ活動」について、考えていること、感じていることがあれば教えて下さい。

- ・どこの家庭の子どもも活動できるよう費用負担が少ないほうがよい
- ・地域クラブ活動に参加し、とても楽しい活動だったと聞いた。コーチはとても良い方で、心配はありません。これからもお世話になりたい
- ・バドミントンを小学生で始めましたが、中学校ではクラブが無く、続けるのを諦める子が多いです。中学校の部活にバドミントンを作って欲しい
- ・クラブ間の派閥をなくし、子どもたちのスポーツの出来る機会を平等にを作って欲しい
- ・運営側と子どもたちと保護者が相互理解し、尊重しあえる関係を築くことができれば大丈夫だと思う
- ・家族で出掛けれるのが土日なのに部活動を主にされると部活動を基本に予定を組み家族での予定を諦めないといけないのは困る
- ・現在の部活と同じ種目ではなく、別の種目で地域クラブに所属して良いなら、スポーツのみでなく文化系、芸術系もあると良いと思います。
- ・各学校で部活動がんばってほしい
- ・学校の指導者・地域の指導者の指導方針・内容が異なると、子供が混乱してしまい、心身に不安定になってしまうのではないかと
- ・活動が軌道にのるまでは、大変だと思いますが、地域クラブ活動が活発になり、遠方に行かなくても、充実した活動ができれば、親子共に嬉しく思います。現在、学校に希望している部活がなく、平日も部活動以外のクラブ活動が中心になっているので、開始になっても参加することは難しいとは思いますが、将来的には活発になればいいなと思います。
- ・教員と地域の指導者との連携や、トラブルや困った事があった場合は、学校に相談していいのが少し気になります。
- ・地域クラブ活動により、子ども達にとって関わる人が広がることは、とても良いことだと思います。生徒だけでなく、先生方にとっても良かったと思える、活動の形になることを期待しています。

ほか

【中学校教員】
中学校部活動の地域移行に向けた
実態調査(アンケート)の集計結果

中学校教員向けアンケート

実施時期 令和5年11月13日(水)～11月26日(日)

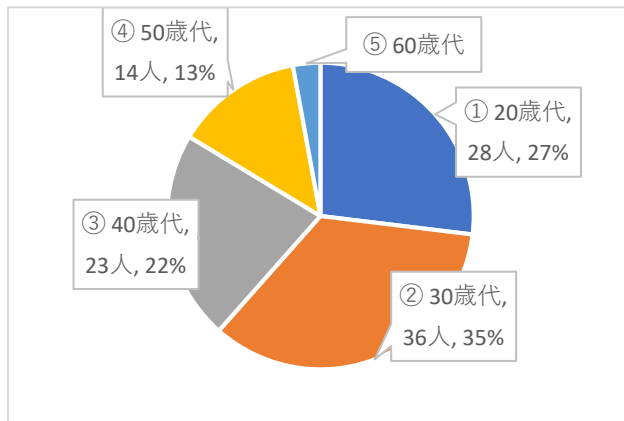
実施対象 中学校教員(173人)

実施方法 オンラインアンケート

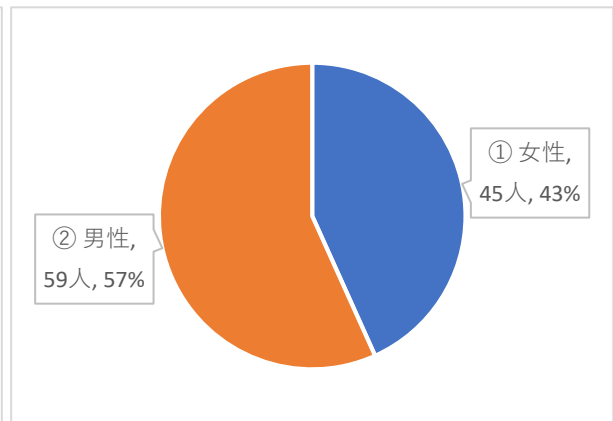
回答数 104人(回答率 60.1%)

基礎情報（年代・性別）

(1) 年代

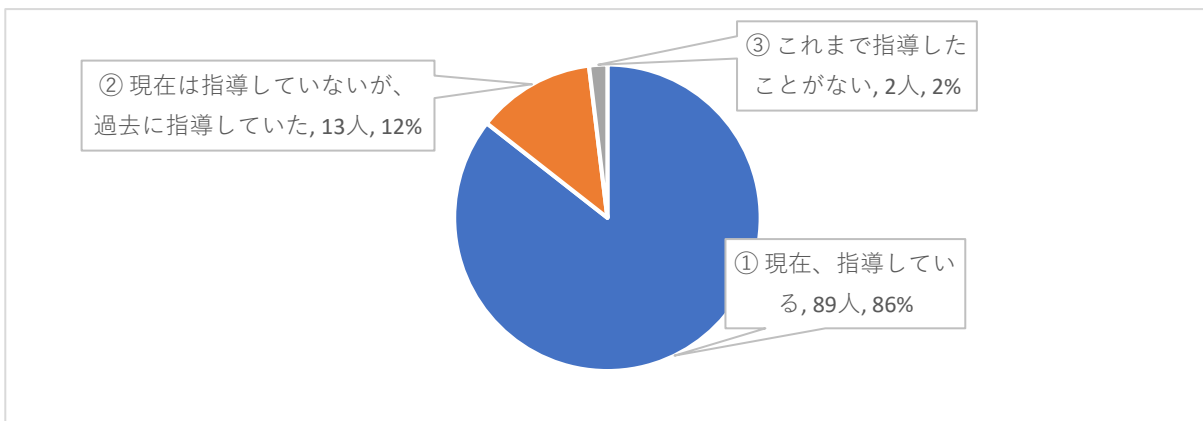


(2) 性別

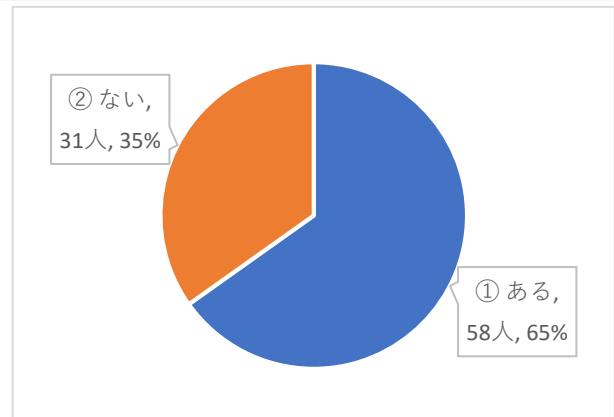
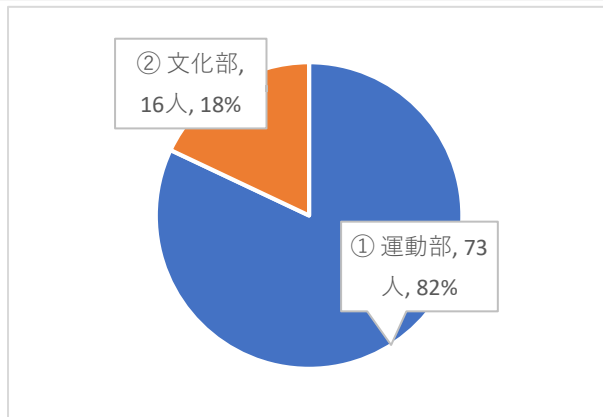


1 学校部活動の現在の指導について

(1) あなたは、部活動を指導していますか？

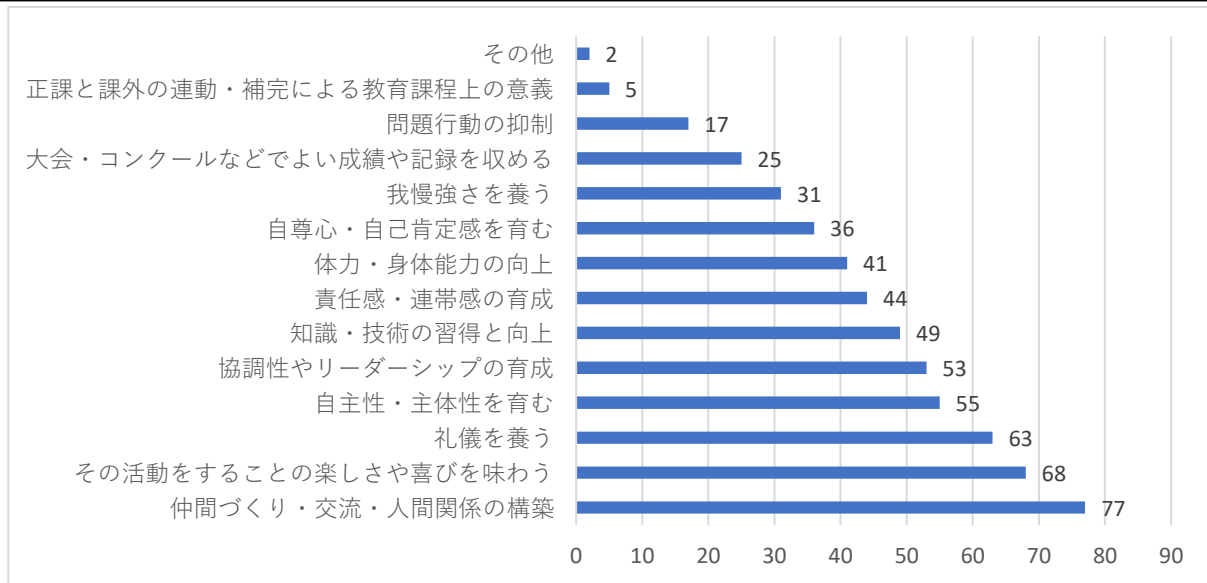


(2) (1)で「①現在、指導している」と答えた人に聞きます。現在指導している部活動はどちらですか？また、その部活動の実践経験・指導経験はありますか？



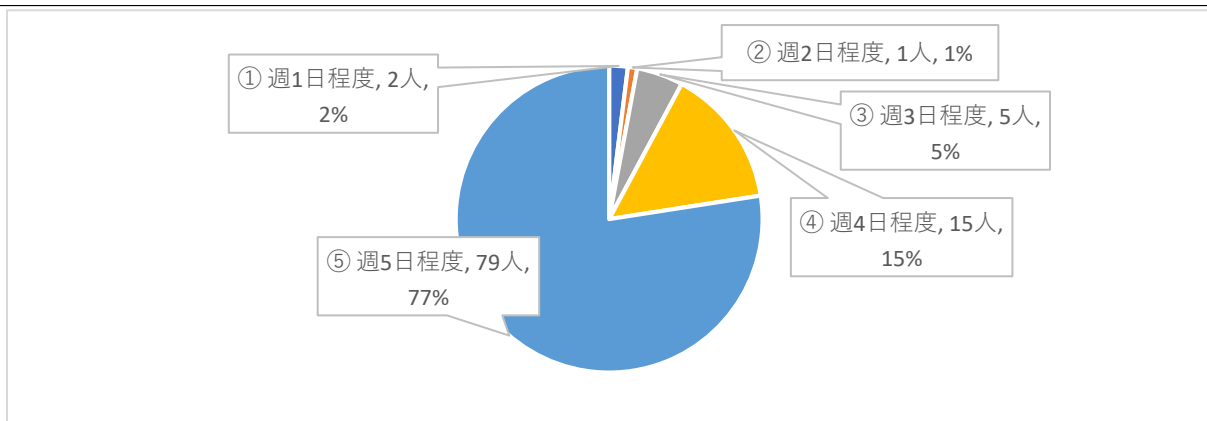
2 1で「①現在、指導している」、または「②現在は指導していないが、過去に指導していた」と回答した方にお聞きします。

(1) 部活動指導で重視している（いた）ことは何ですか？

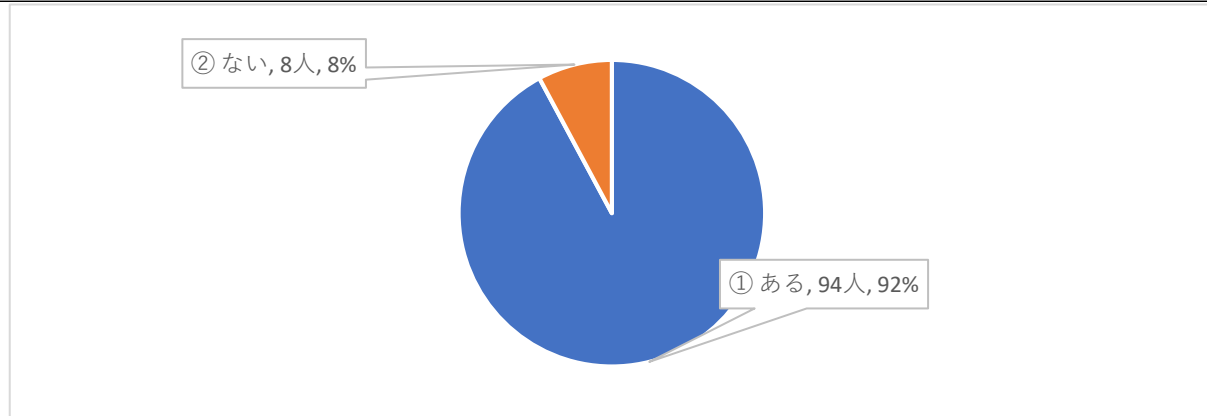


(2) 部活動指導について、以下の①から⑬それぞれについて、答えて下さい。

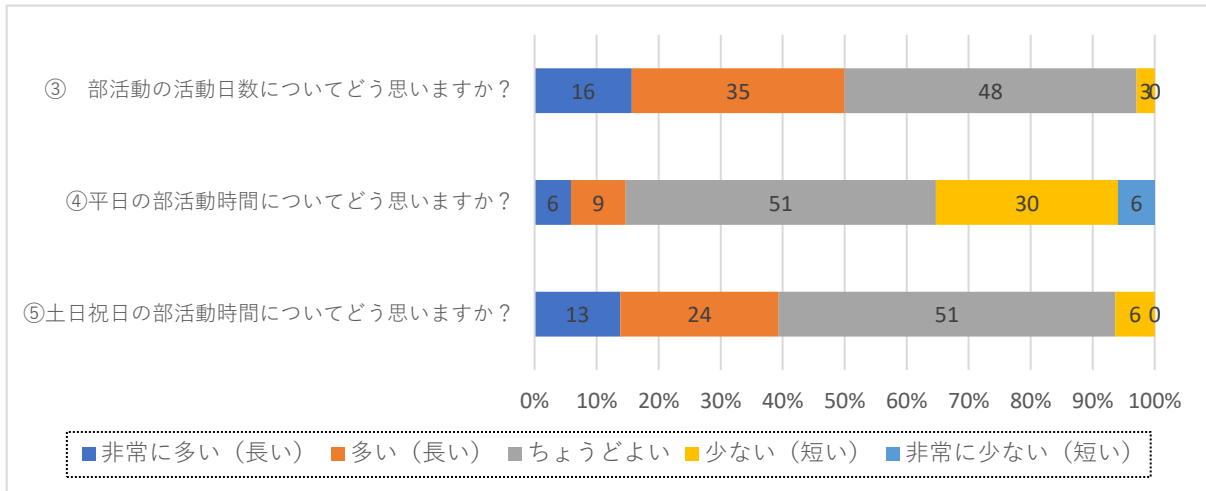
① 部活動について、1週間あたりの活動日数を教えてください。



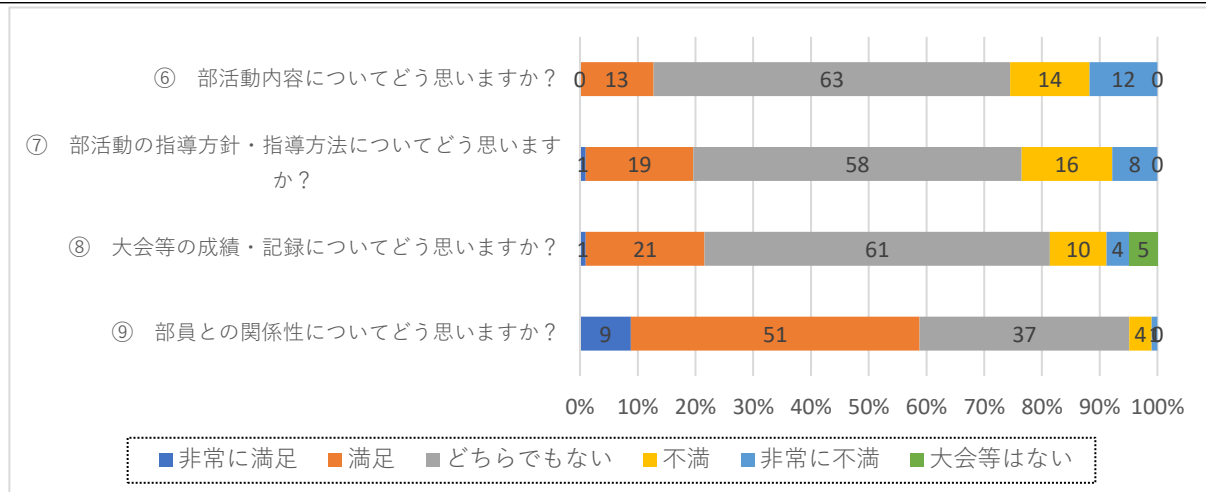
② 活動日のうち、土日祝日の活動はありますか？



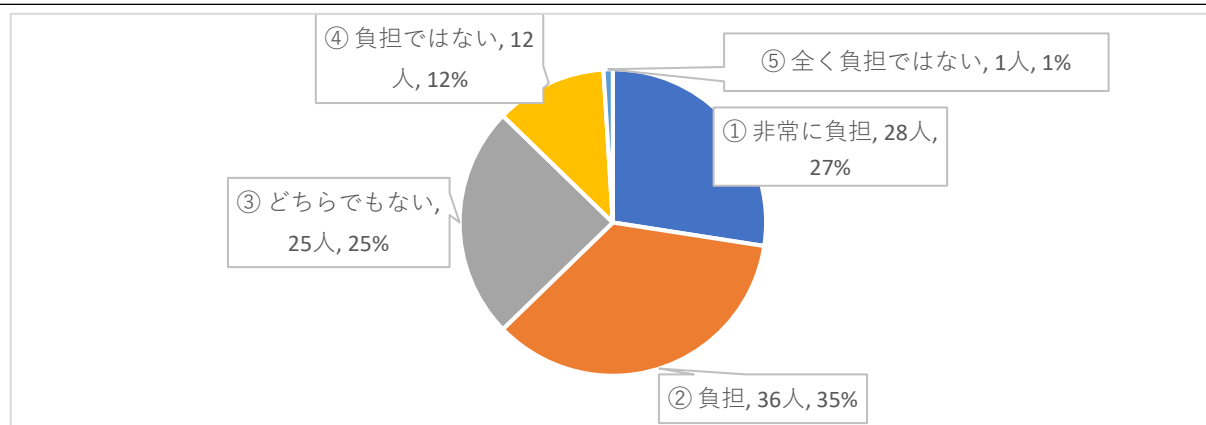
- ③ 活動日数についてどう思いますか？
- ④ 平日の活動時間についてどう思いますか？
- ⑤ 土日祝日の活動時間についてどう思いますか？



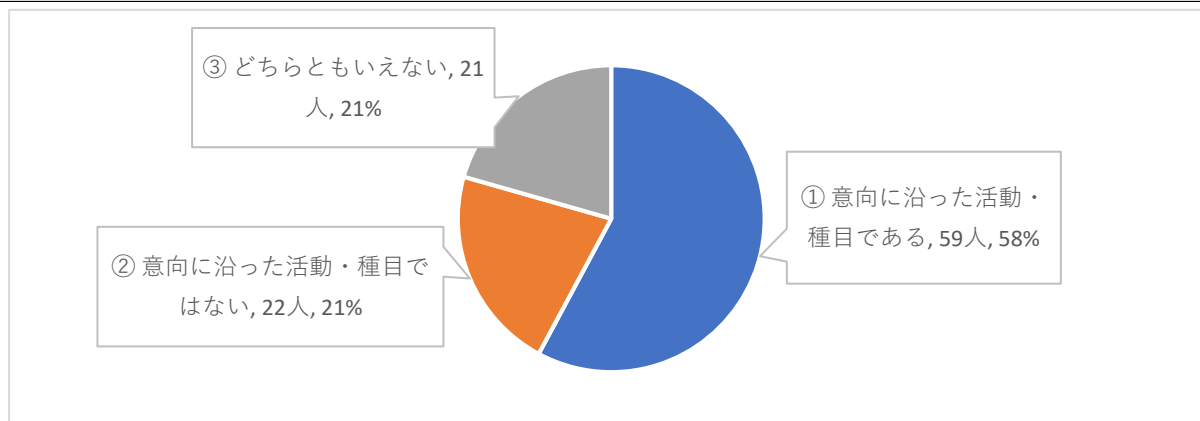
- ⑥ 活動内容についてどう思いますか？
- ⑦ 指導方針・指導方法についてどう思いますか？
- ⑧ 大会等への出場機会についてどう思いますか？
- ⑨ 部員との関係性についてどう思いますか？



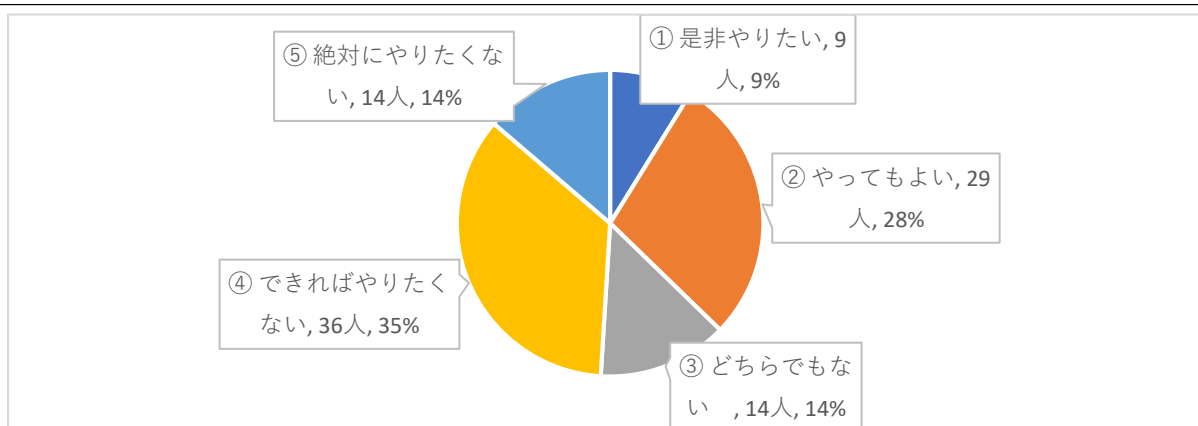
- ⑩ 部活動の顧問をすることは負担ですか？



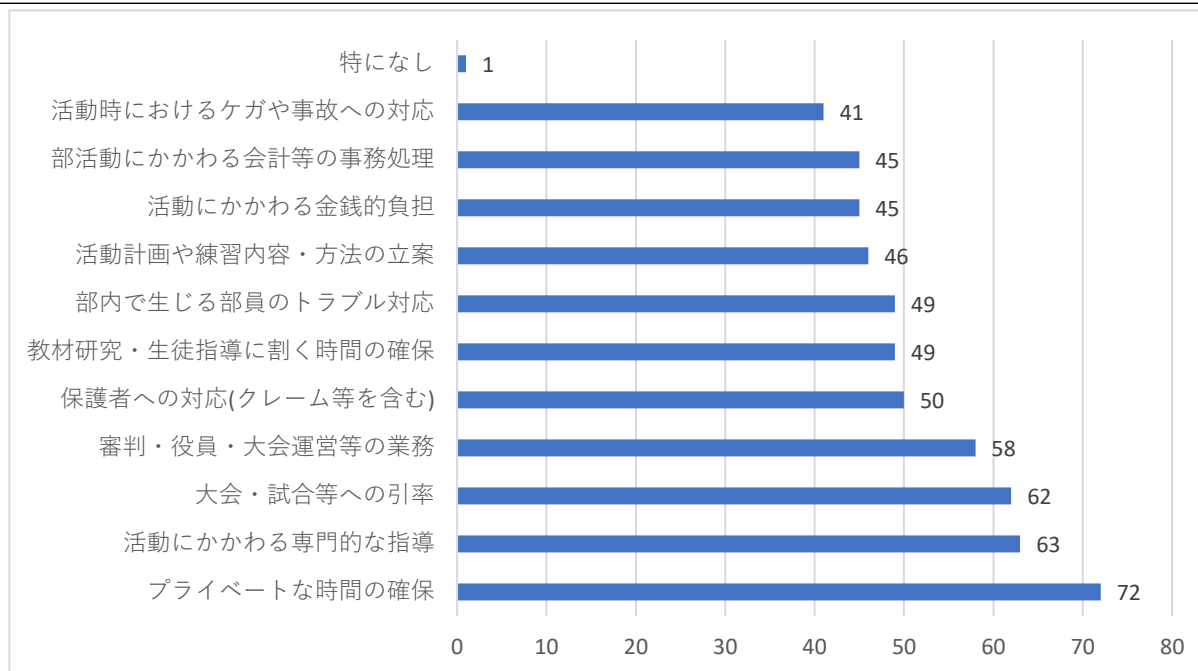
⑪ 指導している活動や種目について、どう思いますか？



⑫ 部活動の顧問をすることについて、どう思いますか？

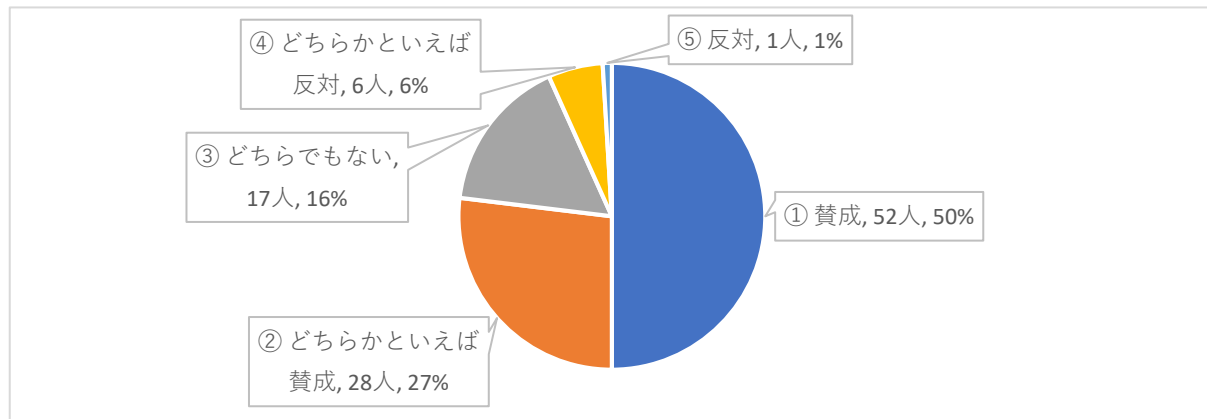


⑬ 部活動指導において、苦勞する（した）ことは何ですか？

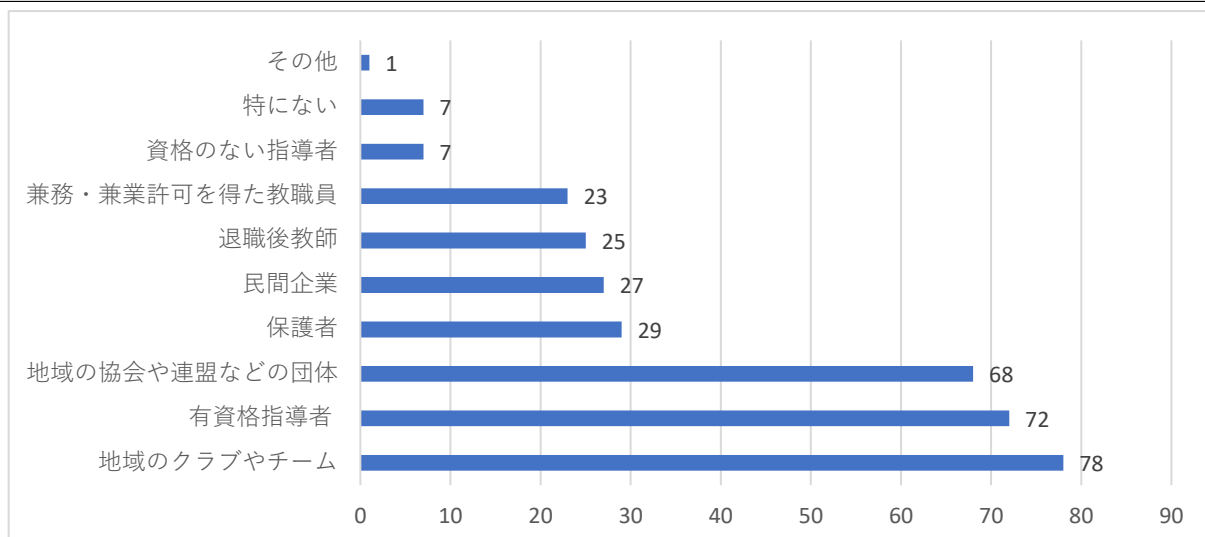


3 地域クラブ活動について

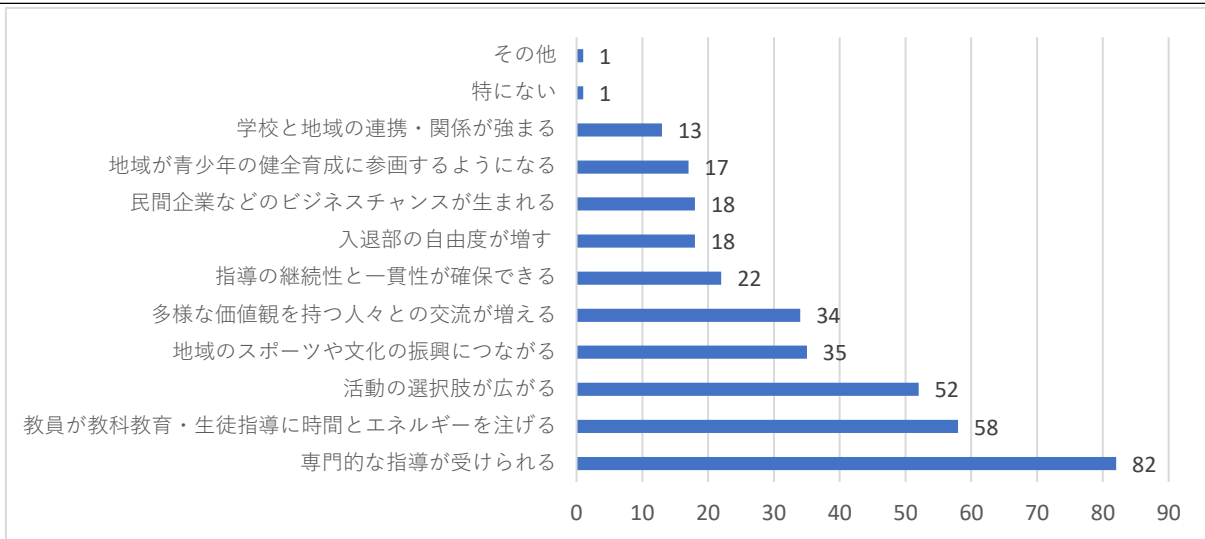
(1) 土日祝日の部活動(活動指導・大会引率など)を地域の指導者が担うことについてどう思いますか？



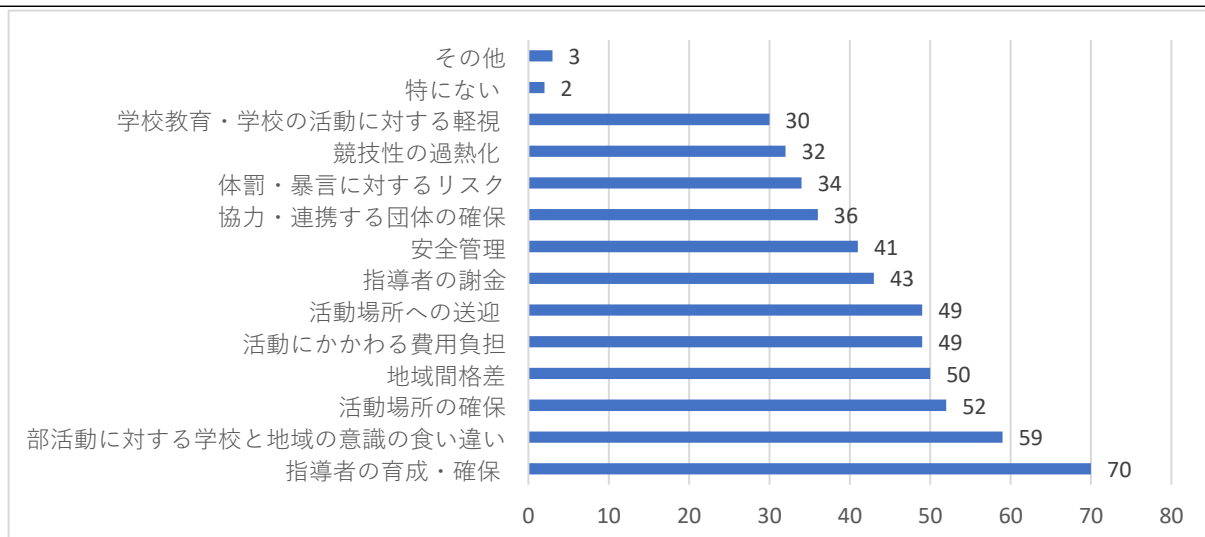
(2) 部活動を地域で担う場合の運営主体について、適していると思うもの全て選んで下さい。



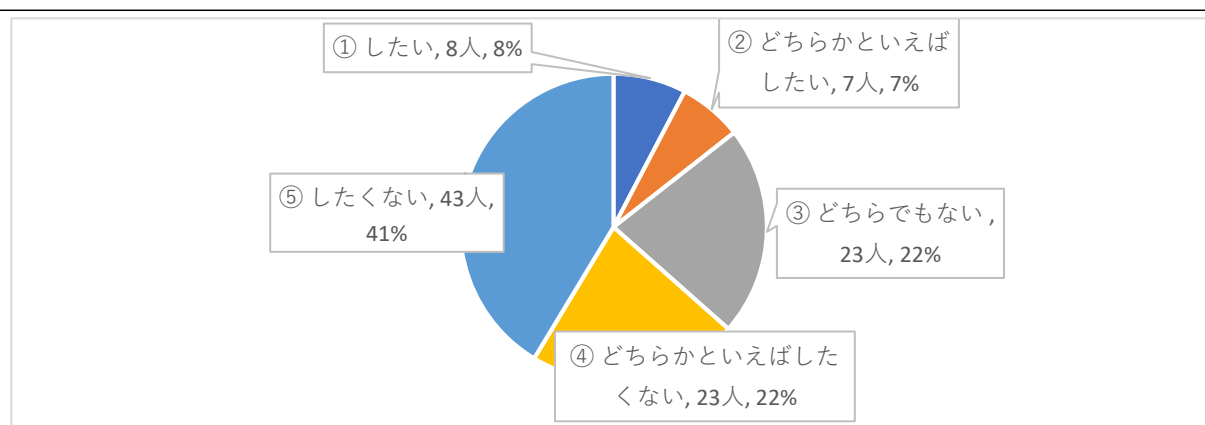
(3) 部活動を地域が担うことによって期待されることについて、あてはまるもの全て選んで下さい。



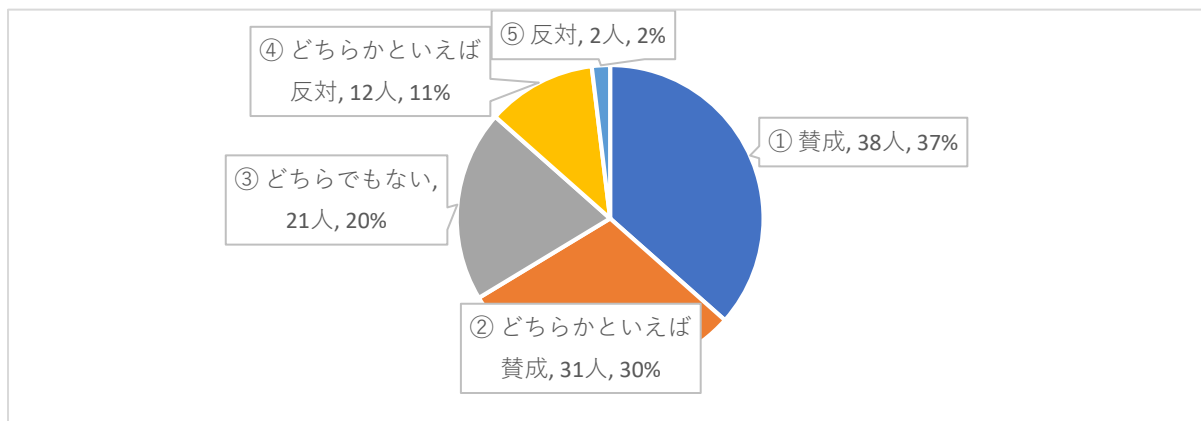
(4) 部活動を地域が担うことによって生じるとされる課題について、あてはまるもの全て選んで下さい。



(5) あなたは、土日祝日に部活動の指導をしたいと思いますか？



(6) 平日の部活動を地域に移行することについてどう思いますか？



4 部活動の地域移行に関して、自由にご意見をお書き下さい。

・全員参加型の部活動では、やる気のある生徒と仕方なく入部した生徒が混在して指導しにくい。部活動よりも生徒がやりたいことに時間も労力も注げるような仕組みづくりをしてほしい。やる気のある生徒だけを部活動で見るのであれば、教員として苦勞は感じない。

上手い、下手は関係なく、その競技が好きで前向きに取り組む生徒たちと部活動をしていた頃は、土日とも部活動だったとしても、やりがいを感じていたし、充実していた。部活動での頑張りを部活動だけでなく、職員室で共有することで、生徒の自己肯定感や生徒指導につながる重要な役割があったと思う。

・自分の好きなことをできる場所が確保されることはいいことだと思います。しかし、山間部に住む子どもたちにとって、保護者の送迎というのはなかなか難しく、家庭の余裕のない生徒、経済的に難しい家庭では、やりたいけれどできないという子どもたちが出てしまうように思います。循環送迎ワゴンを出すなど、保護者の負担が少なく、誰もがやりたいことに取り組むことができる環境を作ることは、公的な責任で行われるべきではないかと考えます。スポーツを通して豊かな人生を送ることは、アスリートやオリンピック選手だけの特権ではなく、全ての人たちの豊かな人生につながることを考えるならば、スポーツ振興を競技力向上、大会での結果を出すことだけに焦点を充てずに、どれだけ多くの人が生涯にわたって運動スポーツに親しむことができているかということを考えていかなければならないと思っています。

・学校が主体となって行う活動を禁止する。ここまで言わないと、地域や保護者も何も変わらない。「部活動に関しては地域・保護者で行う」とハッキリ言ってもらいたい。

・懸念することは、部活動が教育一環であるという視点が抜けて、勝利至上主義にならないか、子どもたちの意見が活動に取り入れられるのか。保護者の財政負担や送迎の負担などによって、経済的に苦しい家庭の生徒の部活動をする権利が奪われるのではないか。

・部活動の地域移行を進めると共に、中体連の解体を一刻も早く進めるべきだと考える。大会等の役員の役割が残っている限り、部活動の責任は学校から完全に離れることはできない。一度学校から部活動を手放して、地域やクラブチームへ移行すべきである。

など

【市内高等学校】
中学校部活動の地域移行に向けた
実態調査(アンケート)の集計結果

市内高等学校向けアンケート

実施時期 令和5年11月13日(水)～11月30日(木)

実施対象 市内高等学校(4校)

実施方法 郵送による依頼(回答は書面もしくはオンライン)

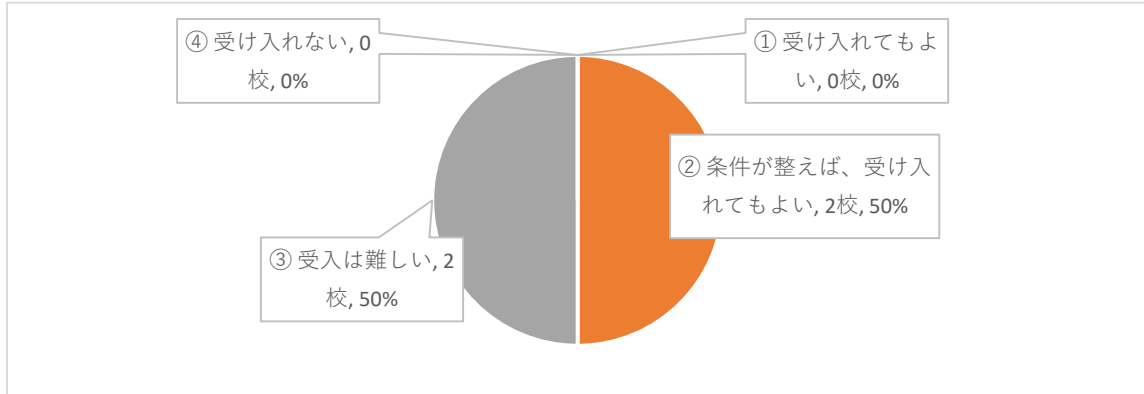
回答数 4校(回答率 100.0%)

1 中学校部活動の受け入れについて

(1) 現在、中学生の練習の受け入れている部活動はありますか。

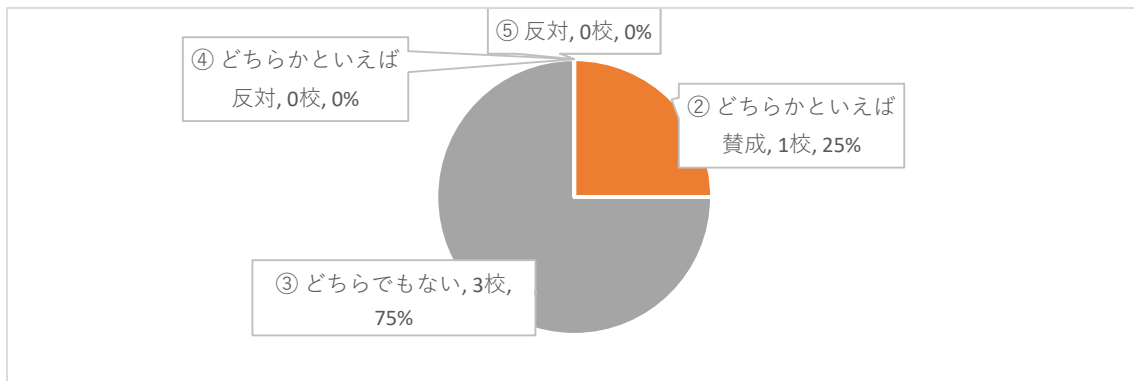
→回答 全校 「いいえ」

(2) 今後、中学校の練習を受け入れることについて、どのようにお考えですか？

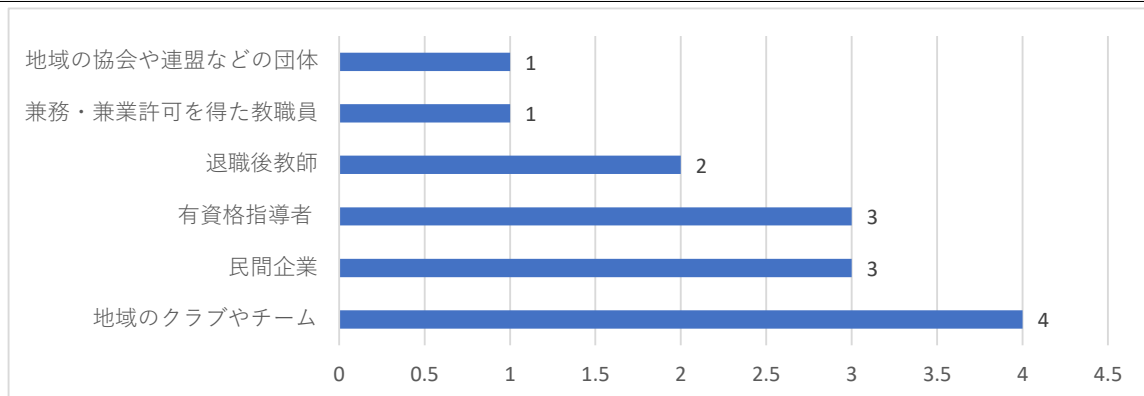


2 中学校の部活動の地域移行について

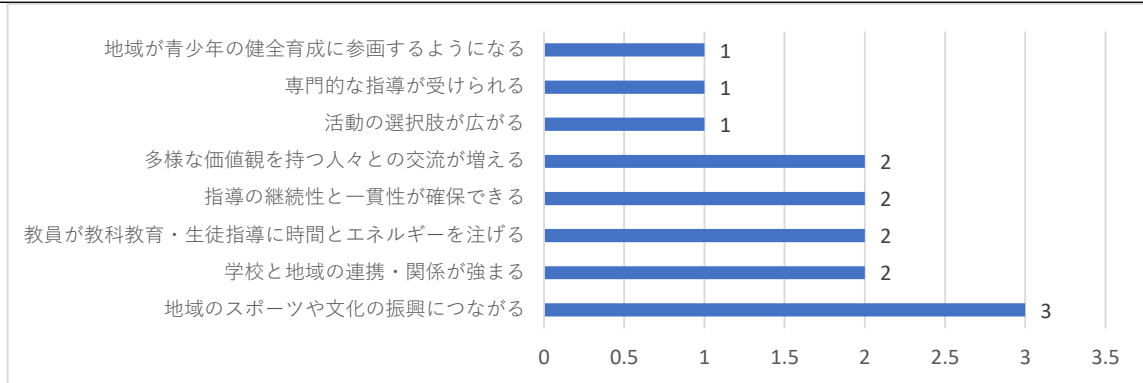
(1) 土日祝日の部活動(活動指導・大会引率など)を地域の指導者が担うことについてどう思いますか？



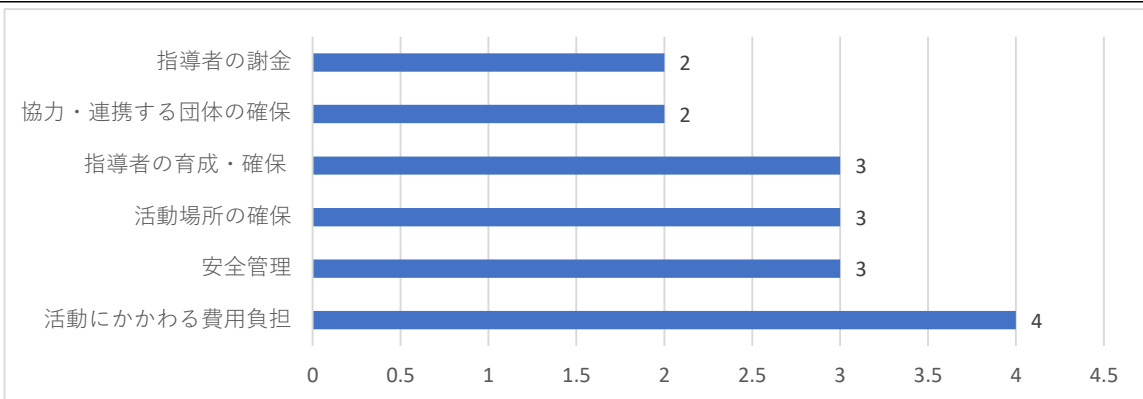
(2) 部活動を地域で担う場合の運営主体について、適していると思うもの全て選んで下さい。



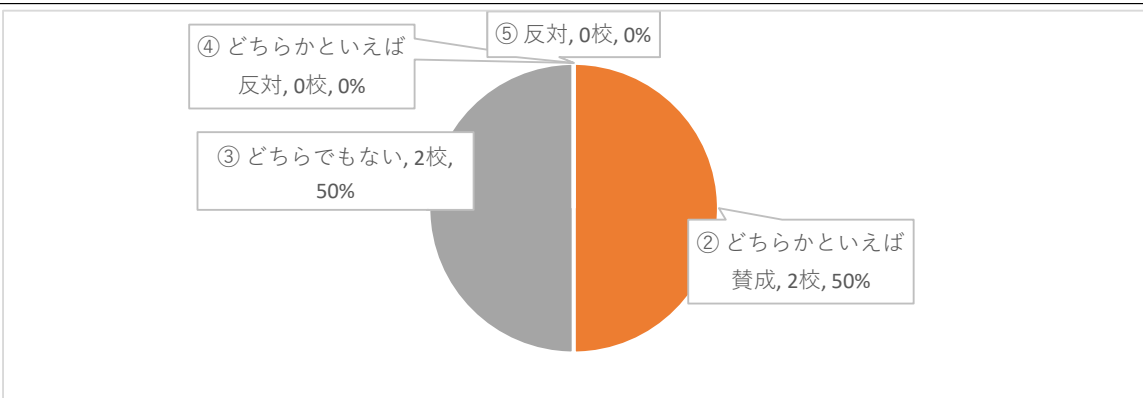
(3) 部活動を地域が担うことによって期待されることについて、あてはまるもの全て選んで下さい。



(4) 部活動を地域が担うことによって生じると思われる課題について、あてはまるもの全て選んで下さい。



(5) 平日の部活動を地域(保護者・住民・団体など)に移行することについてどう思いますか？



3 部活動の地域移行に関して、自由にご意見をお書き下さい。

・中学校での部活動を高校に移行するのが当たり前にならないようにしてほしい。
 ・教員の働き方、業務改善に向け、部活動の地域移行は有効な手立てだと思う。しかし一方で、部活動が生徒の人間形成に大きな影響を与えるという観点から、教育活動の一環として指導したい教員も一定数居ると思う。地域移行した場合、教員は兼業の許可を得て活動することになるが、今後はそのような教員に対する負担の軽減と、地域と学校の連携体制の構築が必要であるとする。

【スポーツ団体】

対象：舞鶴市スポーツ協会加盟団体所属クラブ

**中学校部活動の地域移行に向けた
実態調査(アンケート)の集計結果**

スポーツ団体向けアンケート(スポーツ協会加盟団体所属クラブ)

実施時期

令和5年11月14日(火)～令和6年2月29日(木)

実施対象

実施対象(99団体)

- ・ スポーツ協会加盟団体所属クラブ (64団体)
- ・ スポーツ協会加盟団体 (19団体)
- ・ 民間・地域スポーツ団体 (16団体)

実施方法

郵送による書面アンケート

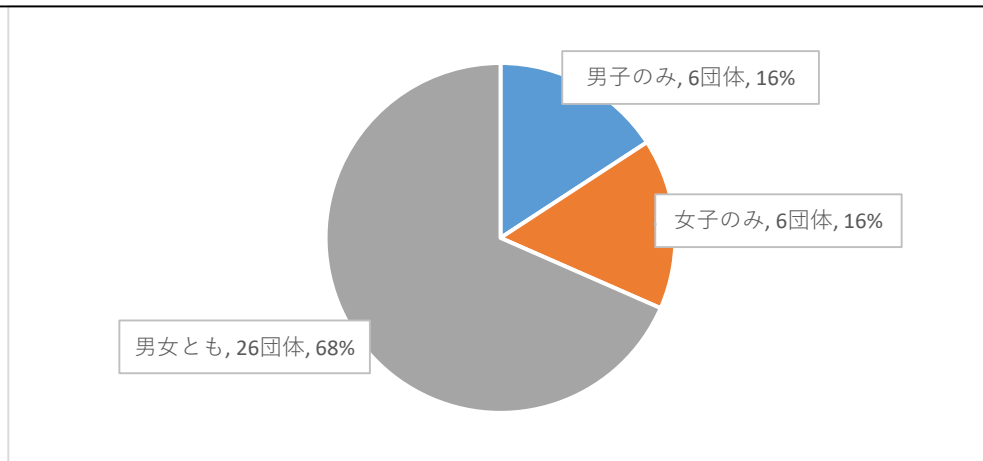
回答数

回答状況(99団体中61団体回答:回答率61%)

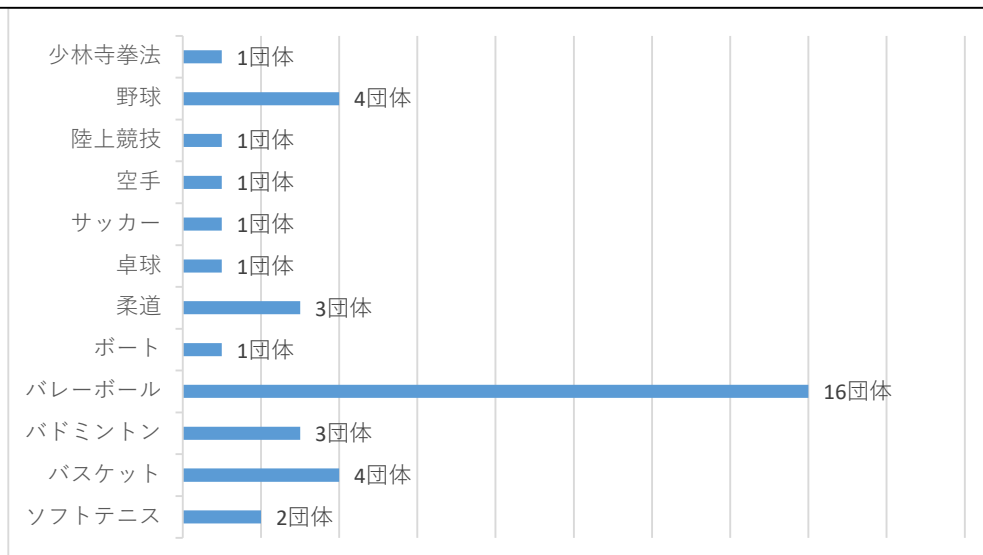
- ・ スポーツ協会加盟団体所属クラブ (38 / 64団体)
- ・ スポーツ協会加盟団体 (12 / 19団体)
- ・ 民間・地域スポーツ団体 (11 / 16団体)

Q2：団体・クラブの活動状況について

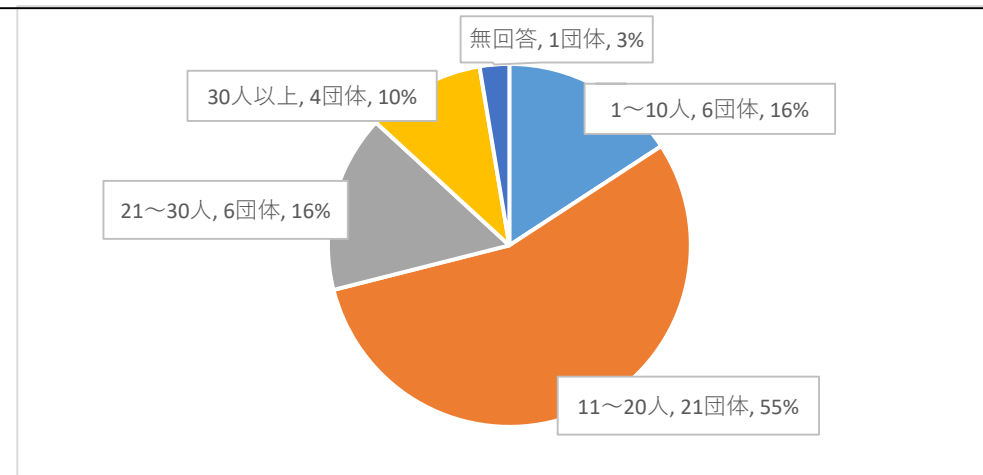
2-(1) 対象者(男・女)について



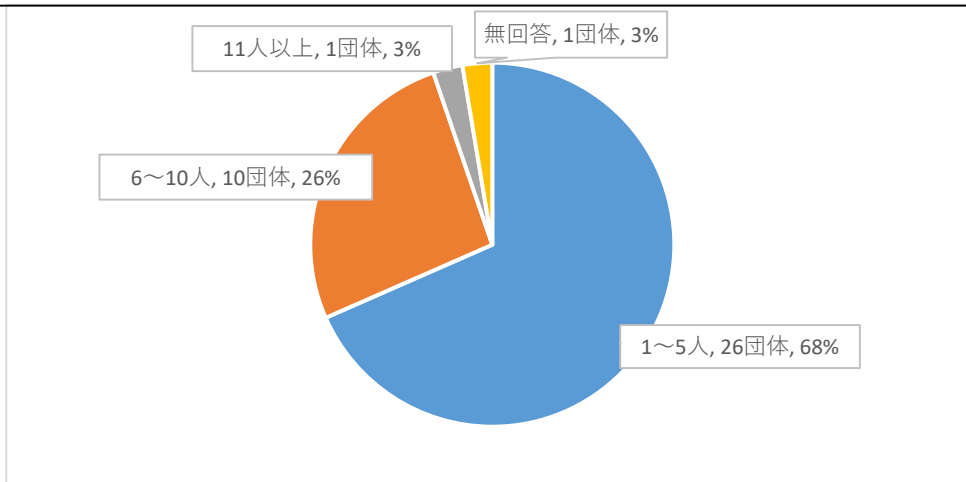
2-(2) 競技種目について【複数回答可】



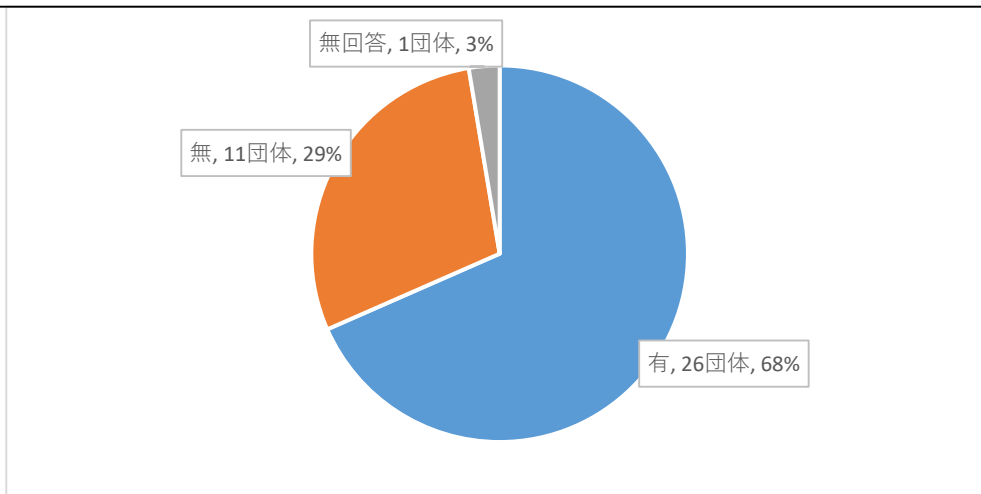
2-(3) 活動人数(選手数)



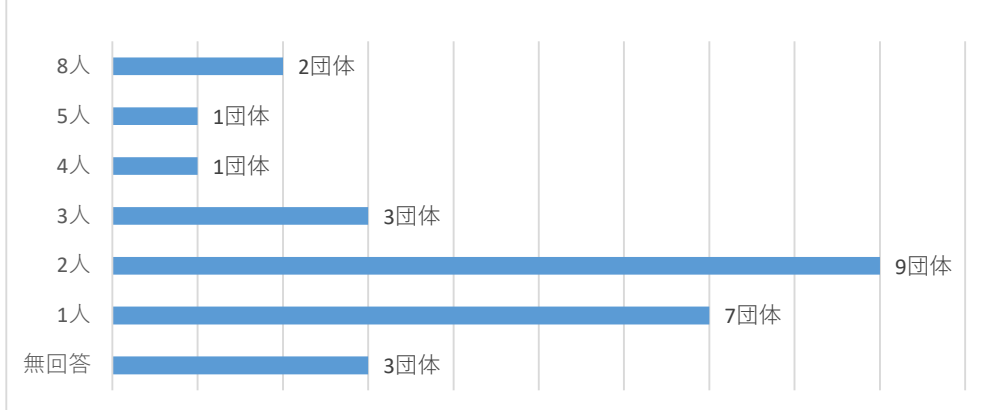
2-(4) 指導者について ア:人数(監督・コーチ含む)



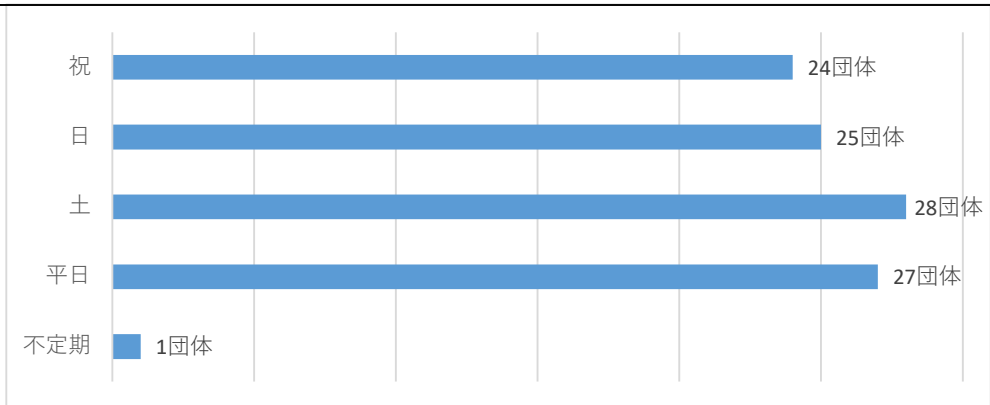
2-(4) 指導者について イ:公認資格の有無



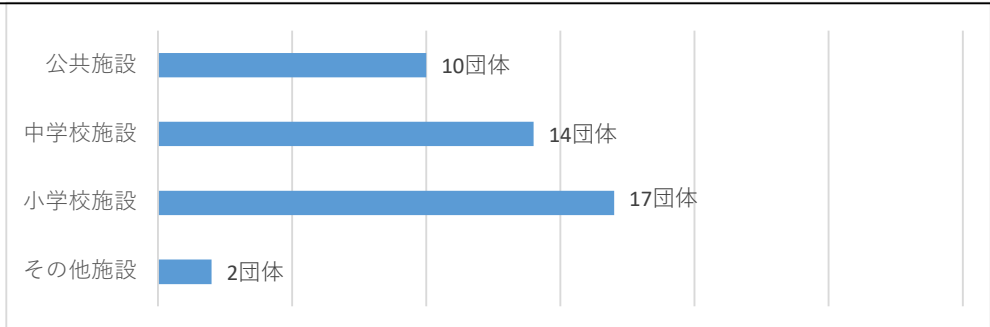
上記「有」の人数



2-(5) 活動日について【複数回答可】

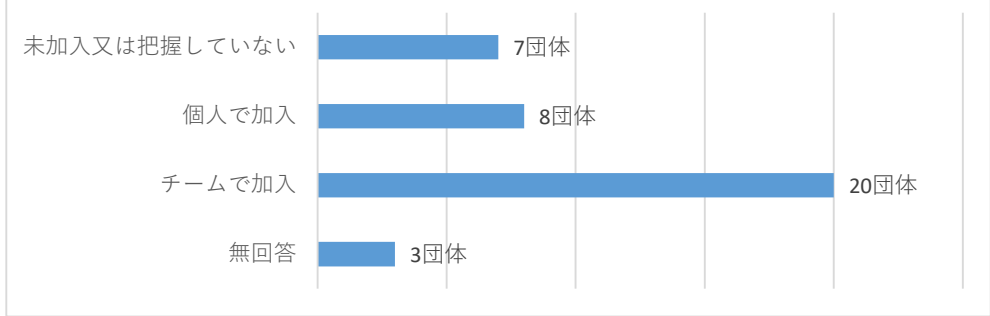


2-(6) 活動場所について【複数回答有】

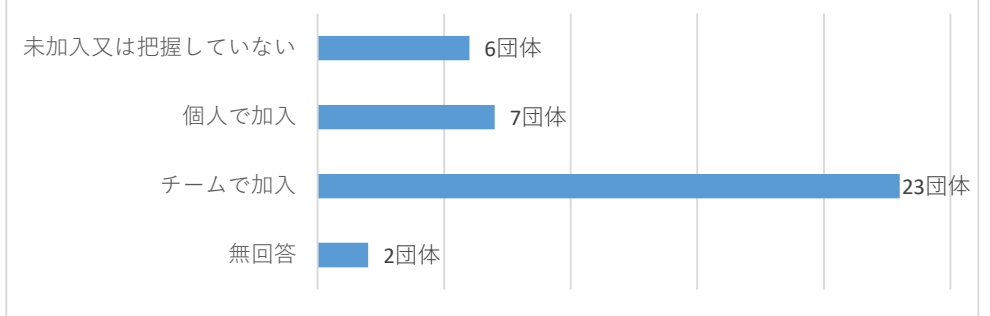


2-(7) スポーツ保険(傷害保険・賠償保険)について

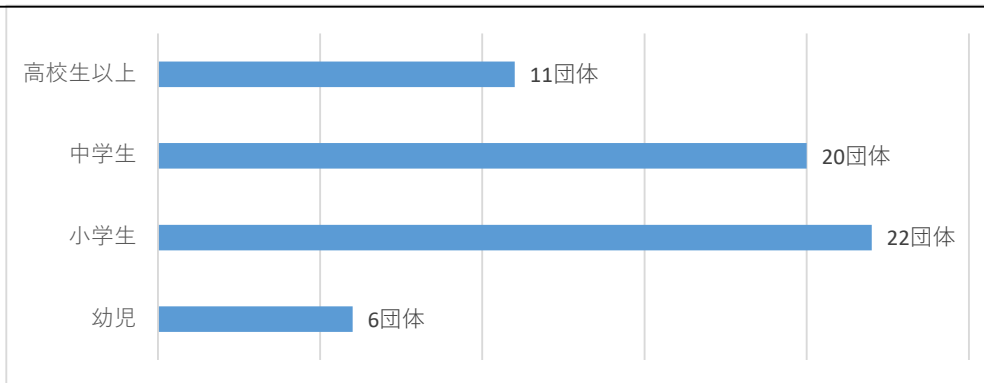
ア 指導者の保険加入



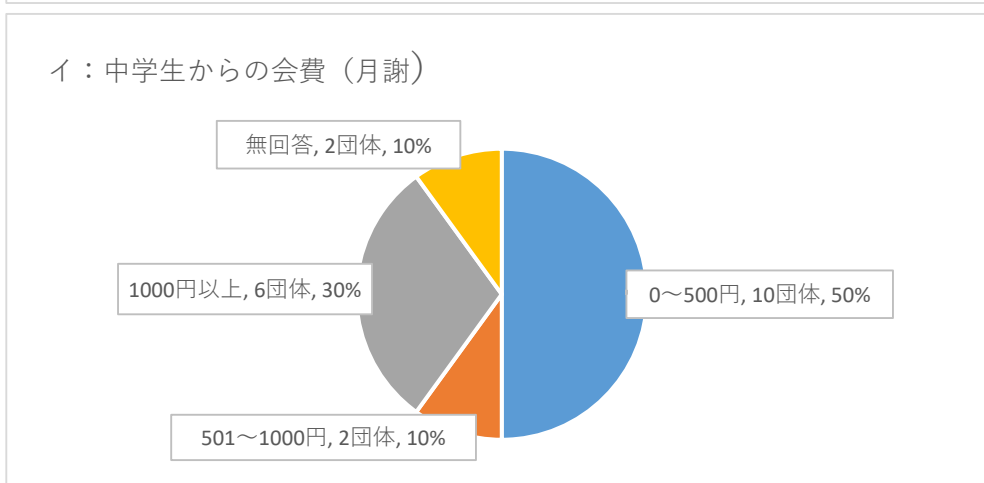
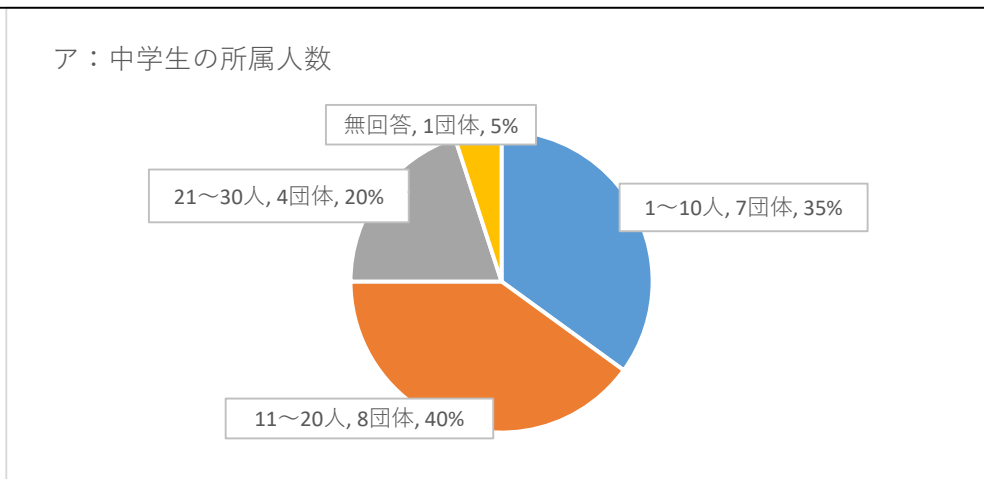
イ 選手の保険加入



2-(8) 対象世代について【複数回答可】



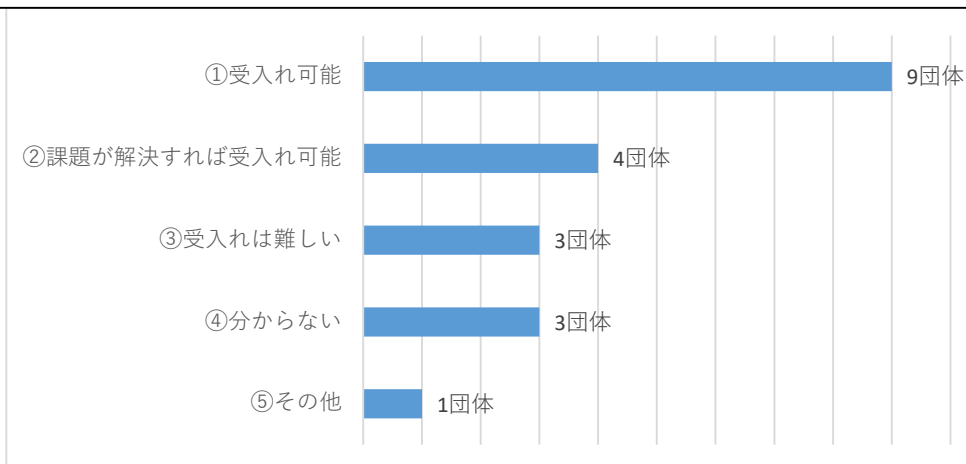
2-(9) 上記(8)で中学生にチェックされた場合



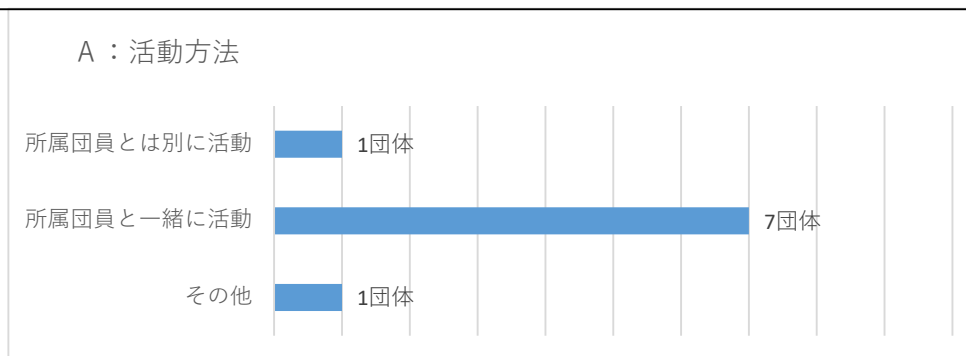
Q3：土日・祝日の中学校部活動の部員の受入れについて

2-(8)で中学生にチェックした団体への設問

3-(1) ア：中学校部活動の部員の受入れについて今後の意向



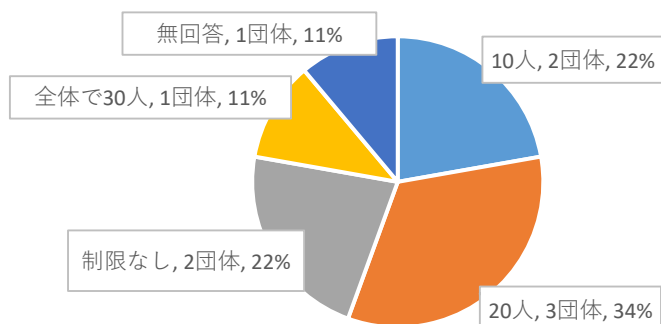
3-(1) イ：上記アで「①受入れ可能」と回答された団体への設問



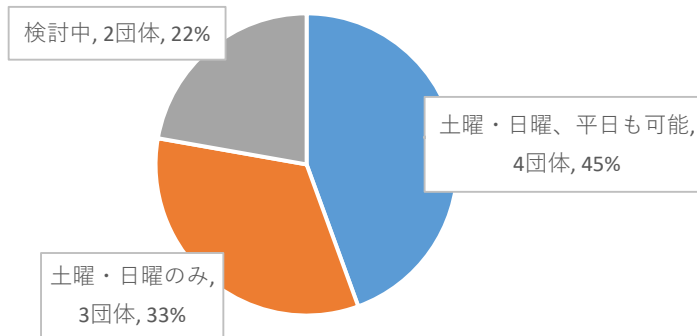
その他の回答

- ・所属団員と一緒に活動又は、所属団員とは別に活動

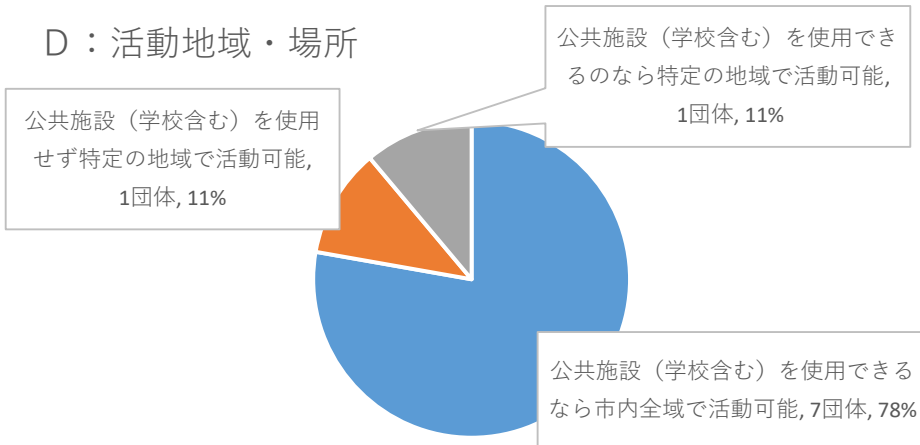
B：受入れ可能人数



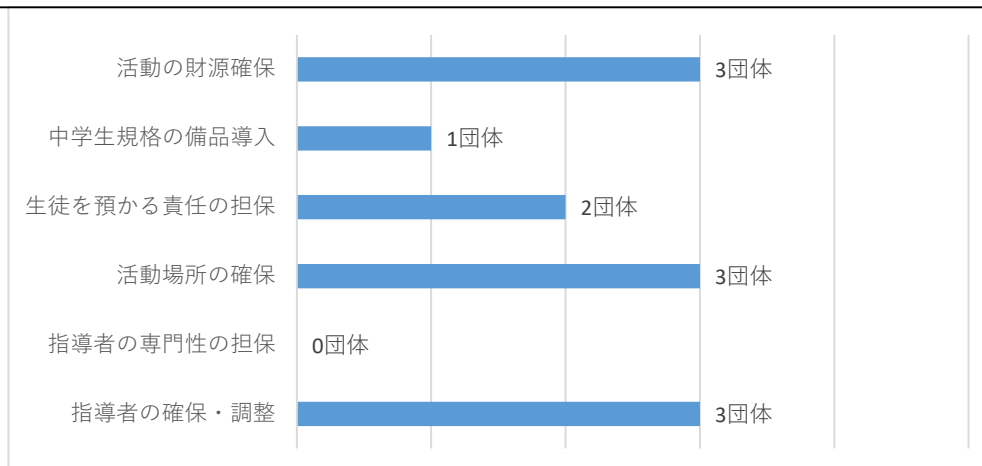
C：活動日



D：活動地域・場所



3-(1) ウ:上記アで「②課題が解決すれば受入れ可能」と回答された団体への設問
中学校部活動の部員の受入れに生じる課題【複数回答可】

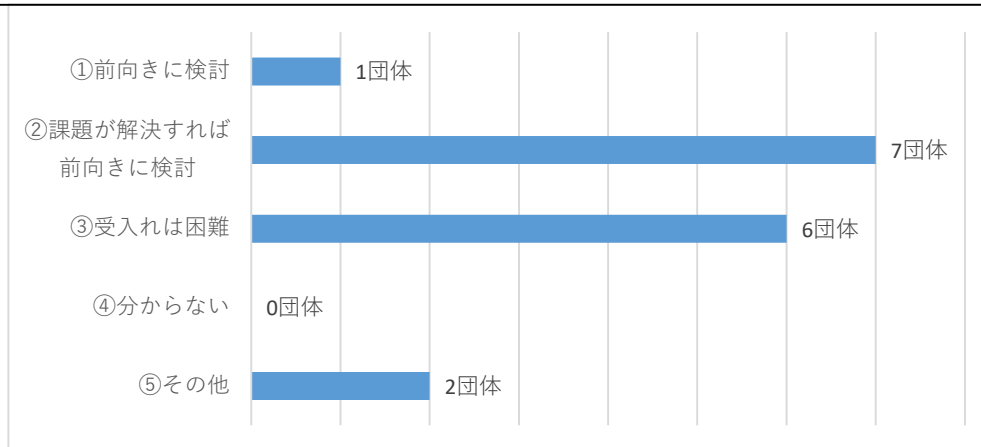


3-(1) エ:上記アで「③受入れは難しい」と回答された団体への設問
受入れが難しい理由

- ・ 社会人とのレベルの差が大きいから
- ・ 現在、活動を一旦中止しているため
- ・ 小学生と一緒にやっているので、多人数はできない
- ・ クラブチームの試合と重なった場合の対応

2-(8) で中学生にチェックされなかった団体への設問

3-(2) ア:中学校部活動の部員の受入れについて今後の意向



その他の回答

- ・ 小学生、中学生を受入れる場合、中学校の体育施設でないとスペース不足

3-(2) イ:上記アで「①前向きに検討」と回答された団体への設問

A:活動方法

他の団体と合同練習という形式にして、指導者及び練習相手として活動

B:受入れ可能人数

5～6人

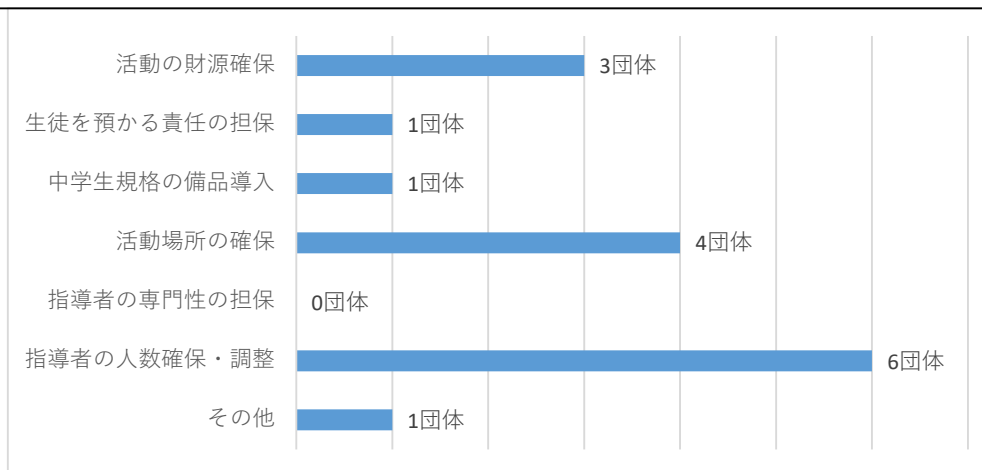
C:活動日

土曜・日曜・平日も可能

D:活動地域・場所

公共施設（学校含む）を使用できるなら市内全域で活動可能

3-(2) ウ:上記アで「②課題が解決できれば前向きに検討」と回答された団体
への設問 受入れに向けた課題について【複数回答可】



その他の理由

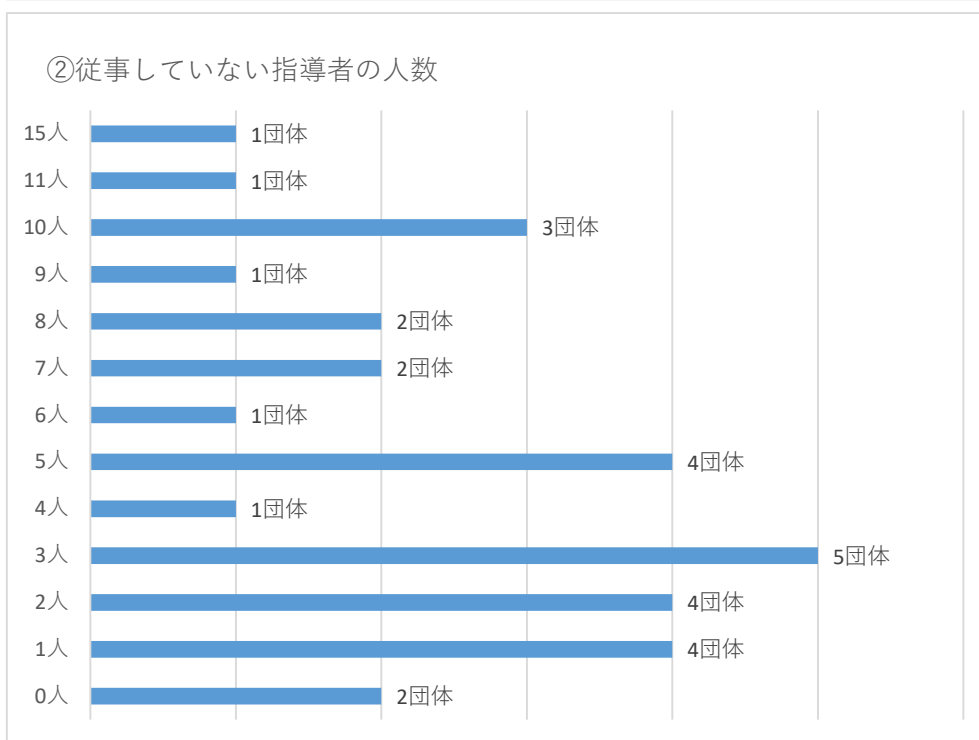
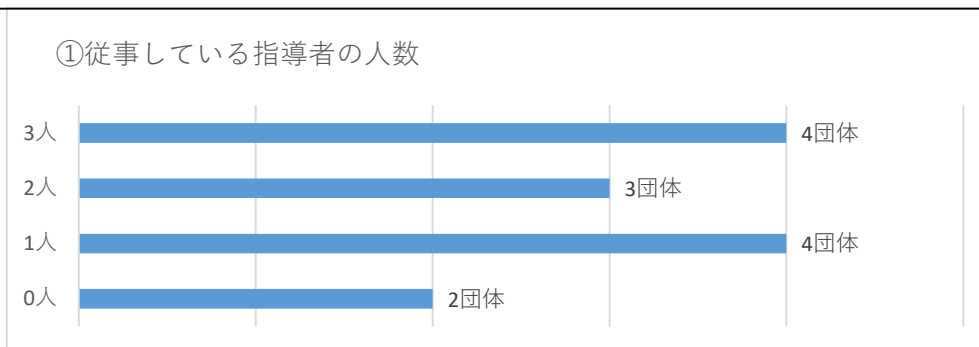
- ・当該競技の部活が中学校に部なく、新設が課題

3-(2) エ:上記アで「③受入れは困難」と回答された団体への設問
受入れ困難な理由について

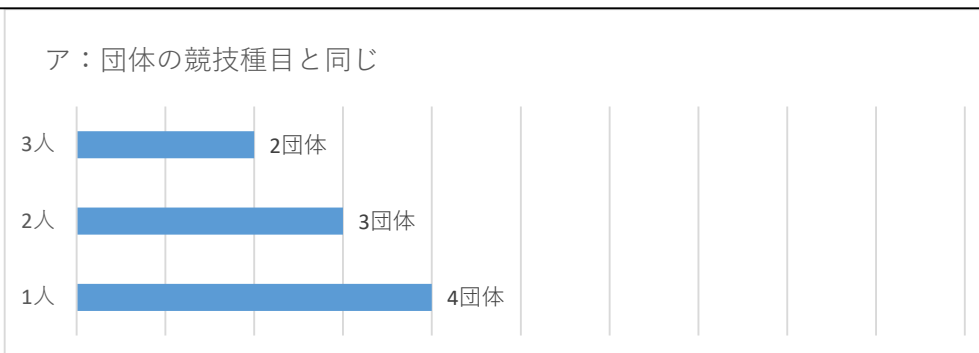
- ・活動が不定期であり、指導者も確保困難なため
- ・本チームは、中体連とは別の団体に登録して活動しており、中学校の部活動と両立させることは難しい(数名程度練習に加わるくらいなら可能)

Q 4 : 中学校部活動への指導者派遣・従事状況について

4-(1) 中学校部活動の指導に従事している方と従事していない方の人数



4-(2) 上記(1)で「①従事している方」がいる場合

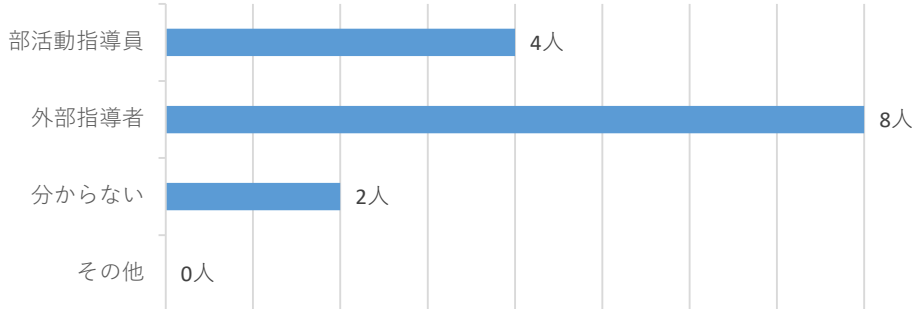


団体の競技種目と別の競技種目を指導している指導者は0人

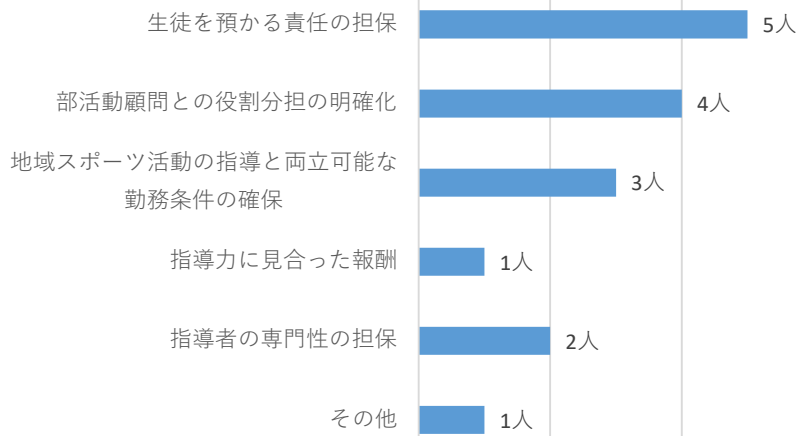
イ：主に指導している曜日



ウ：部活動指導者としての立場



エ：部活動指導での課題【複数回答可】

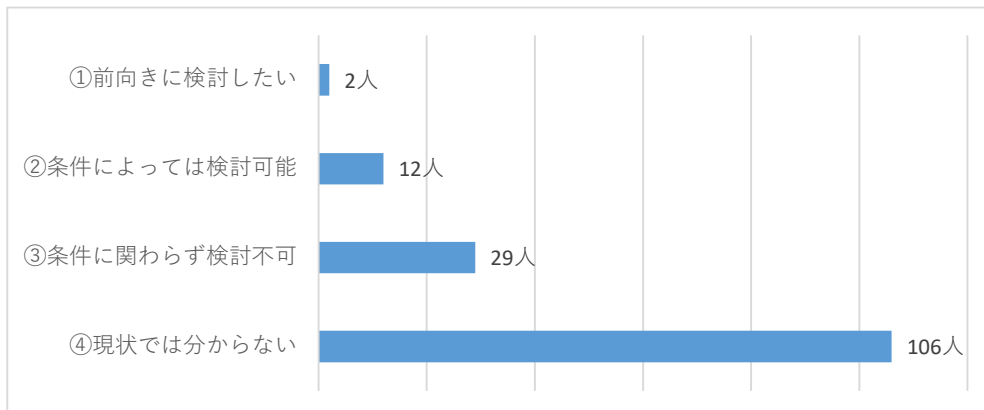


その他の意見

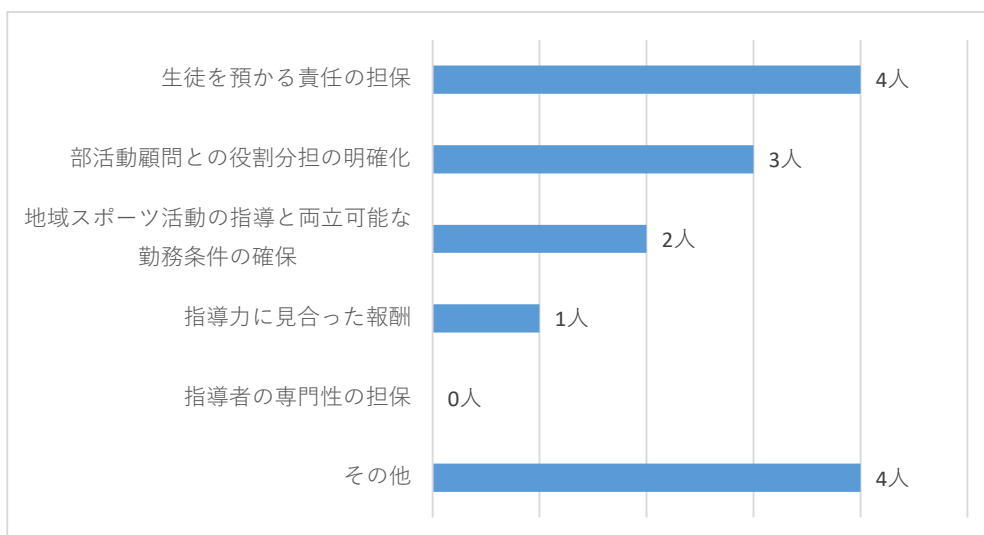
- ・学校との調整

4-(3) 上記(1)で「②従事していない方」がいる場合

ア: 今後、中学校部活動で指導者として従事することについて



イ: 上記アで「②条件によっては検討可能」と回答した方への設問
従事するにあたって重視される条件について【複数回答可】



ウ: 上記アで「③条件に関わらず検討不可」と回答された方への設問
その理由について

- ・決められた曜日に継続して責任をもって指導できる人材がない
- ・部活動の時間に稼働できない(仕事等)
- ・現クラブの活動時間以外の時間的余裕がない
- ・小学生は無料で教えているのに、中学生からはお金をもらうことはボランティアではなくなる。お金をもらってならやらない。
- ・中学生の指導については、当クラブが所属する競技団体が地域移行の対応を検討しており、クラブ単位では検討していない。
- ・各個人が現役選手として活動しており、仕事、家事、競技団体の地域移行活動を合わせての時間確保は不可能である。
- ・仕事との兼業は不可(職場に迷惑をかけてしまう)。

【スポーツ団体】
対象：舞鶴市スポーツ協会加盟団体

**中学校部活動の地域移行に向けた
実態調査(アンケート)の集計結果**

実施時期

令和5年11月14日(火)～令和6年2月29日(木)

実施対象

実施対象(99団体)

- ・スポーツ協会加盟団体所属クラブ(64団体)
- ・スポーツ協会加盟団体(19団体)
- ・民間・地域スポーツ団体(16団体)

実施方法

郵送による書面アンケート

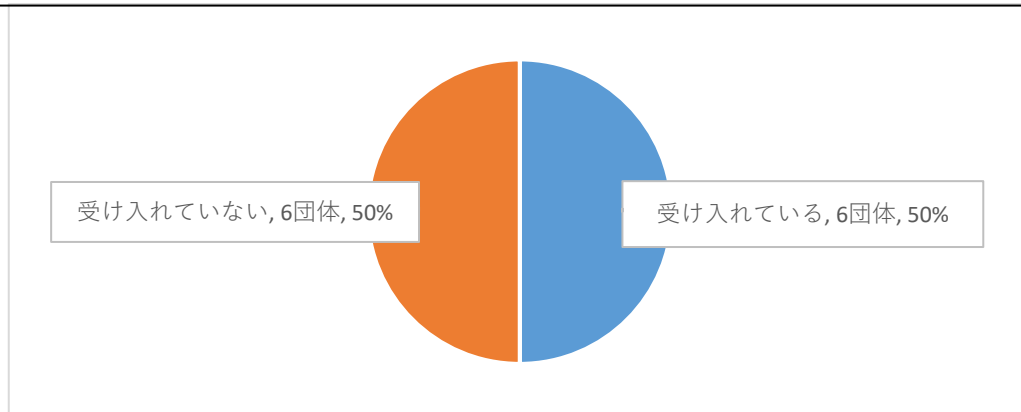
回答数

回答状況(99団体中61団体回答:回答率61%)

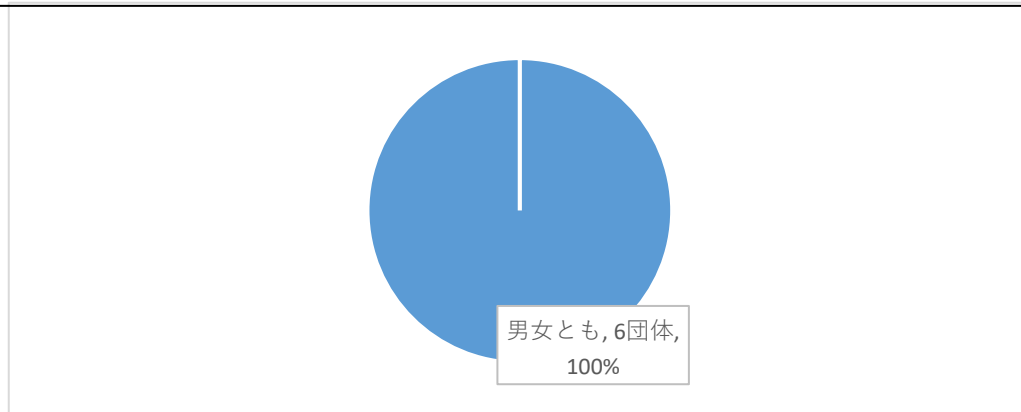
- ・スポーツ協会加盟団体所属クラブ(38/64団体)
- ・スポーツ協会加盟団体(12/19団体)
- ・民間・地域スポーツ団体(11/16団体)

Q 2 : 団体の活動状況について

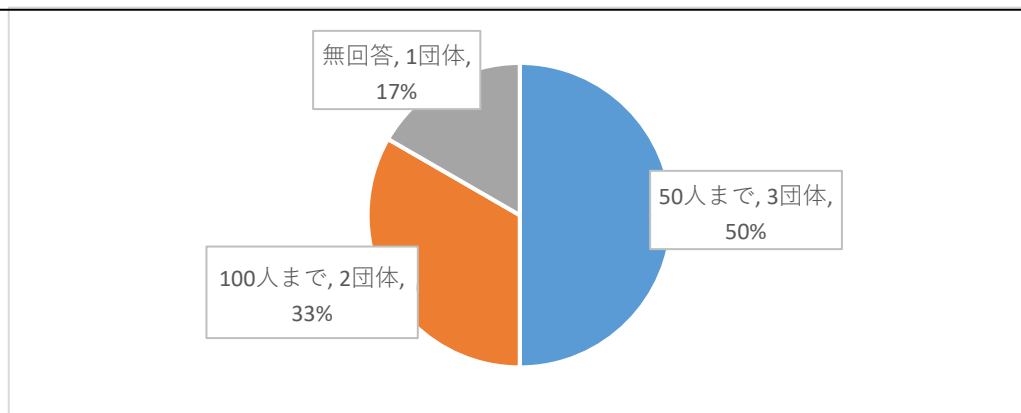
2-(1) 団体として選手を受入れているか



2-(2) 対象者(男・女)

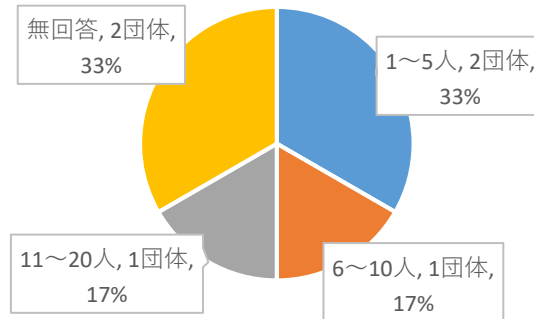


2-(3) 活動人数(選手数)

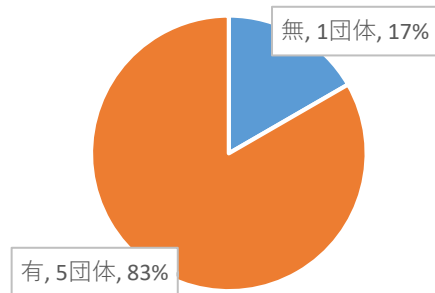


2-(4) 指導者について

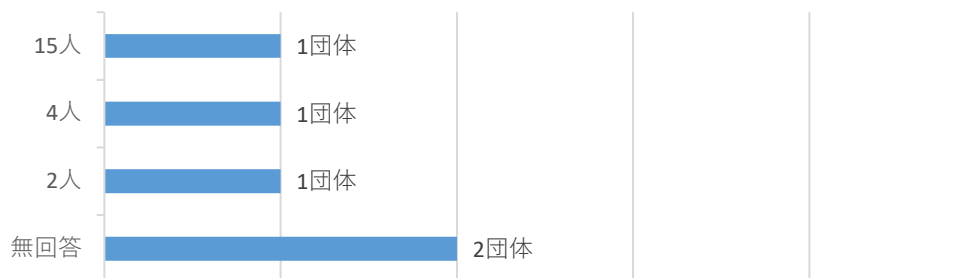
ア：人数（監督コーチ含む）



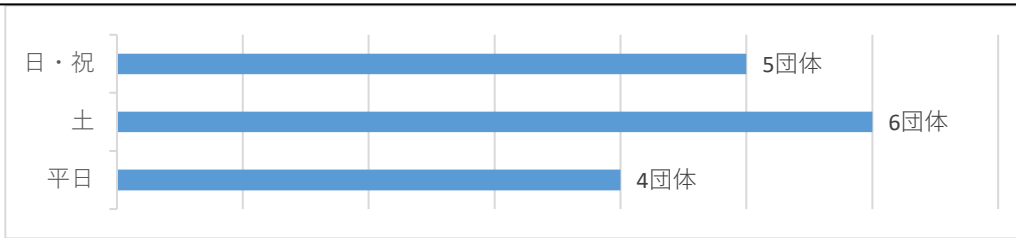
イ：公認資格の有無



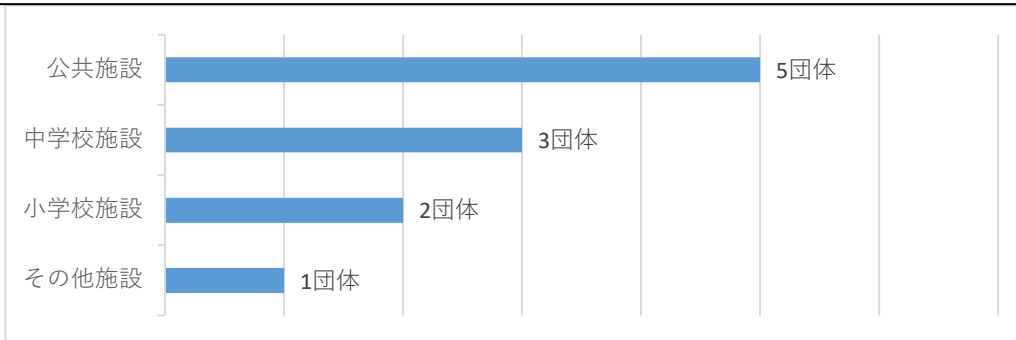
上記「有」の人数



2-(5) 活動日【複数回答可】

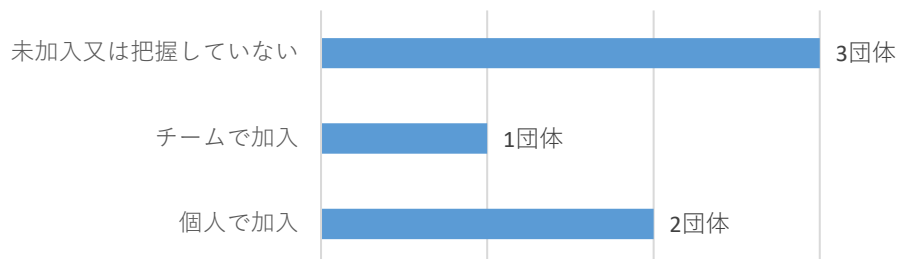


2-(6) 活動場所【複数回答可】

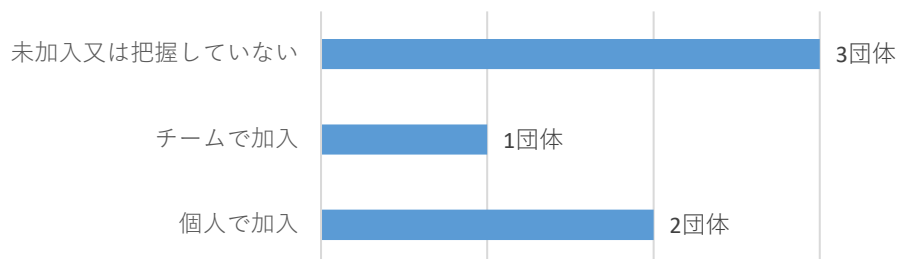


2-(7) スポーツ保険(傷害保険・賠償保険)について

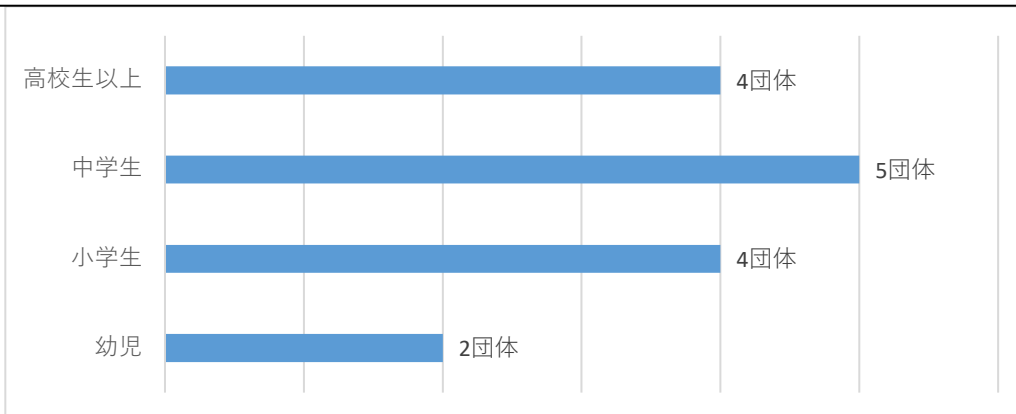
ア：指導者の保険加入



イ：選手の保険加入

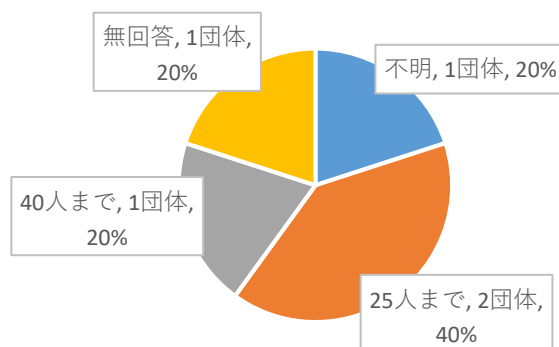


2-(8) 対象世代について【複数回答可】

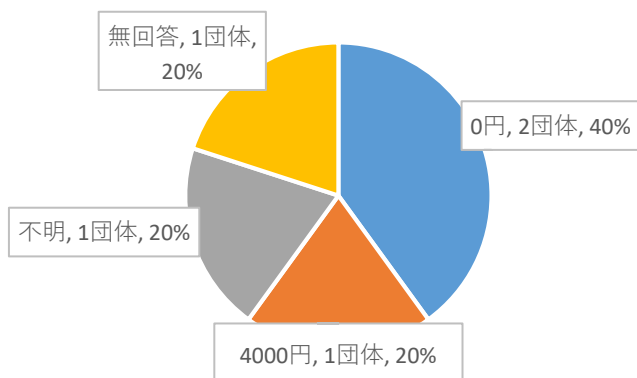


2-(9) 上記(8)で中学生にチェックされた場合

ア:中学生の所属人数



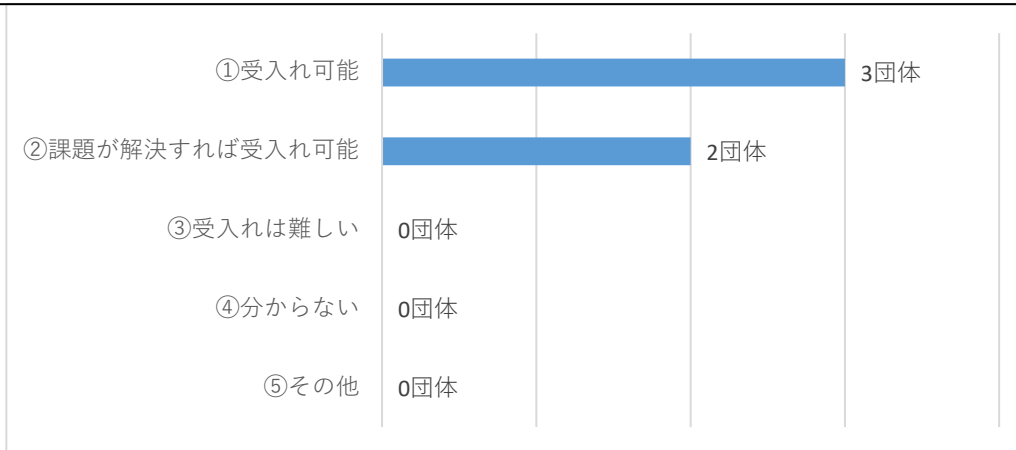
イ:中学生からの会費(月額)



Q 3 : 土日・祝日の中学校部活動の部員の受入れについて

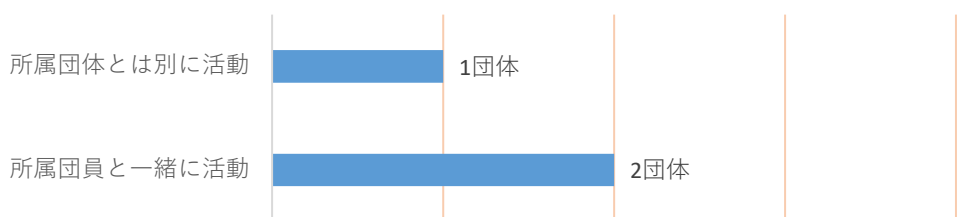
2- (8) で中学生にチェックした団体への設問

3-(1) ア:中学校部活動の部員の受入れについて今後の意向

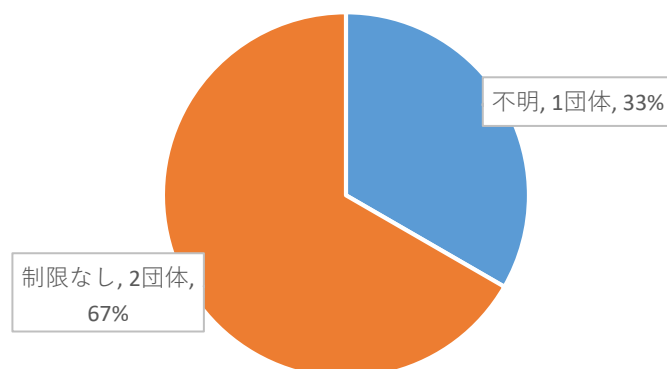


3-(1) イ:上記アで「①受入れ可能」と回答された団体への設問

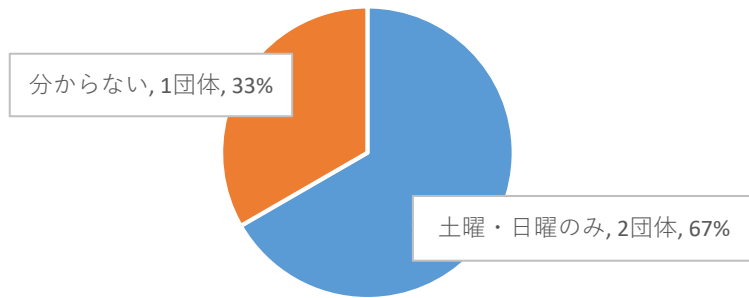
A : 活動方法



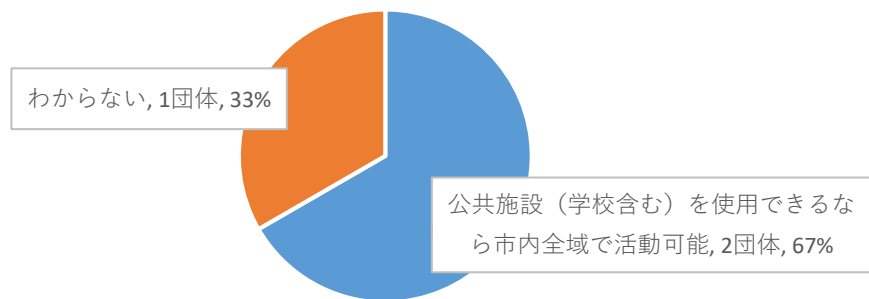
B : 受入れ可能人数



C：活動日



D：活動場所

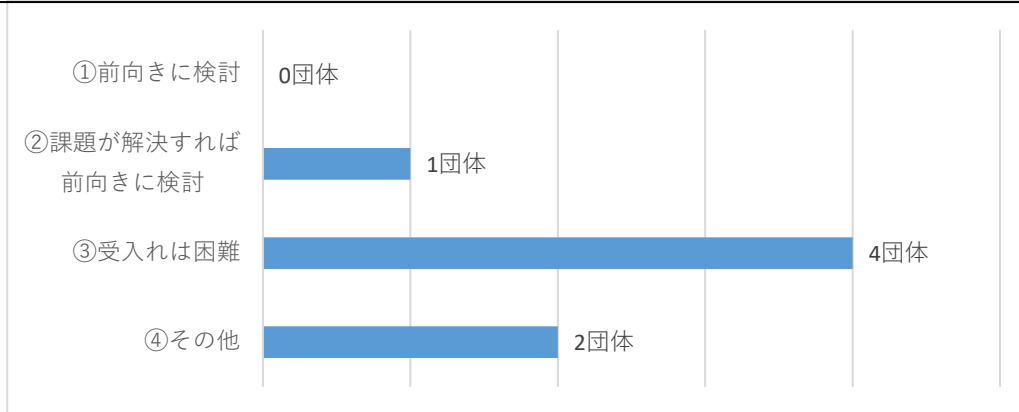


3-(1) ウ:上記アで「②課題が解決すれば受入れ可能」と回答された団体への設問
中学校部活動の部員の受入れに生じる課題【複数回答可】

活動の財源確保	2	2団体
指導者の確保・調整	2	2団体
生徒を預かる責任の担保	1	1団体
活動場所の確保	2	2団体
中学生規格の備品導入	0	0団体
指導者の専門性の担保	0	0団体

2-（8）で中学生にチェックされなかった団体への設問

3-(2) ア:中学校部活動の部員の受入れについて今後の意向



その他の回答

- ・中学校に当該競技の部活はない。
- ・今のところ何とも言えない。

3-(2) イ:上記アで「①前向きに検討」と回答された団体への設問

A:活動方法

- ・回答なし

B:受入れ可能人数

- ・回答なし

C:活動日

- ・回答なし

D:活動地域・場所

- ・回答なし

3-(2) ウ:上記アで「②課題が解決できれば前向きに検討」と回答された団体への設問 受入れに向けた課題について【複数回答可】

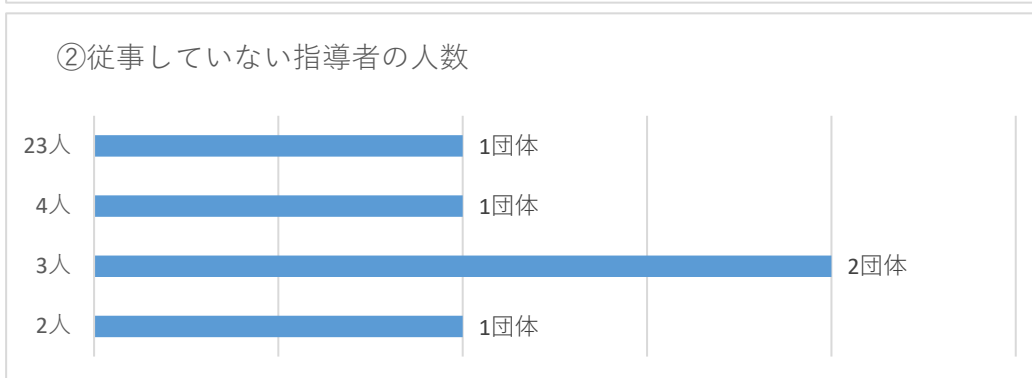
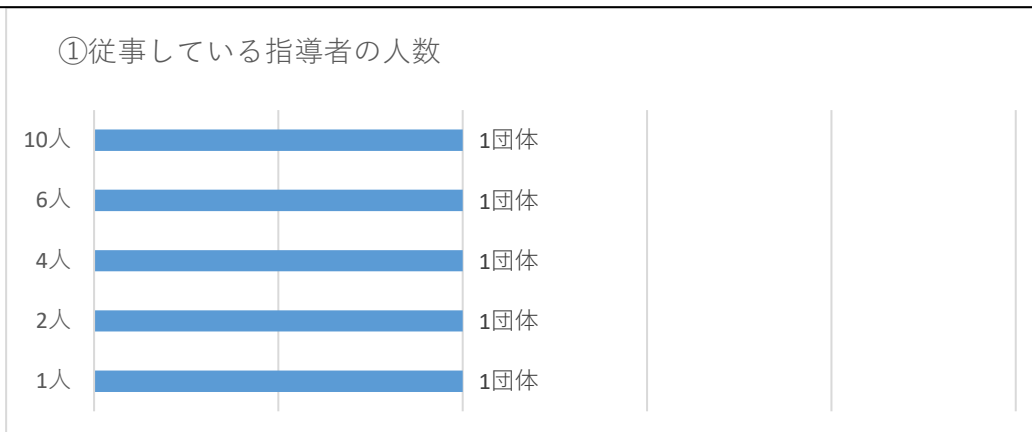
活動の財源確保	1団体
生徒を預かる責任の担保	1団体
中学生規格の備品導入	0団体
活動場所の確保	0団体
指導者の専門性の担保	0団体
指導者の人数確保・調整	0団体

3-(2) エ:上記アで「③受入れは困難」と回答された団体への設問 受入れ困難な理由について

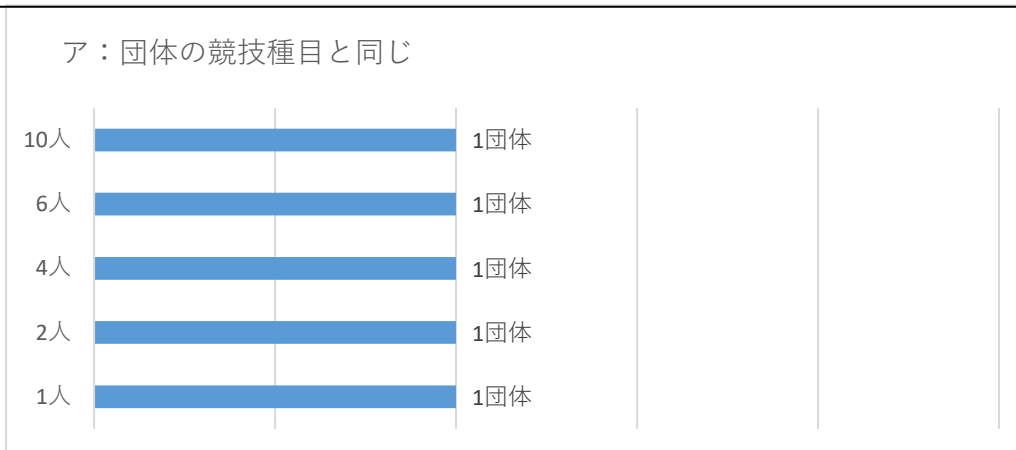
- ・指導者の確保困難、受け入れるための設備も不十分、責任が持てない
- ・使用する道具の安全上の問題
- ・道具を人数分揃える必要がある
- ・協会としての受入れは難しい。個人としての受入れは検討できる

Q 4 : 中学校部活動への指導者派遣・従事状況について

4-(1) 中学校部活動の指導に従事している方と従事していない方の人数

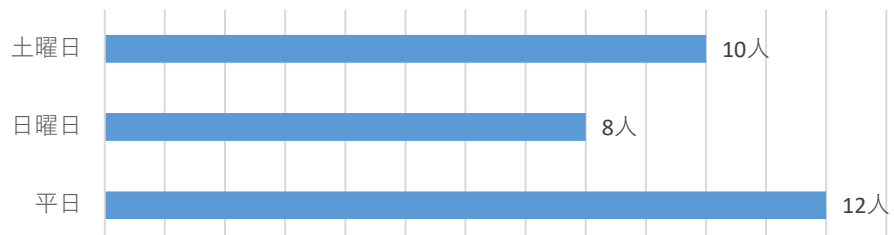


4-(2) 上記(1)で「①従事している方」がいる場合

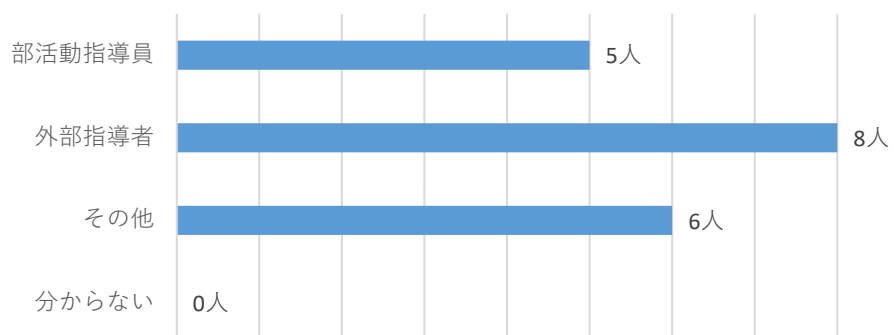


団体の競技種目と別競技種目を指導している指導者は0人

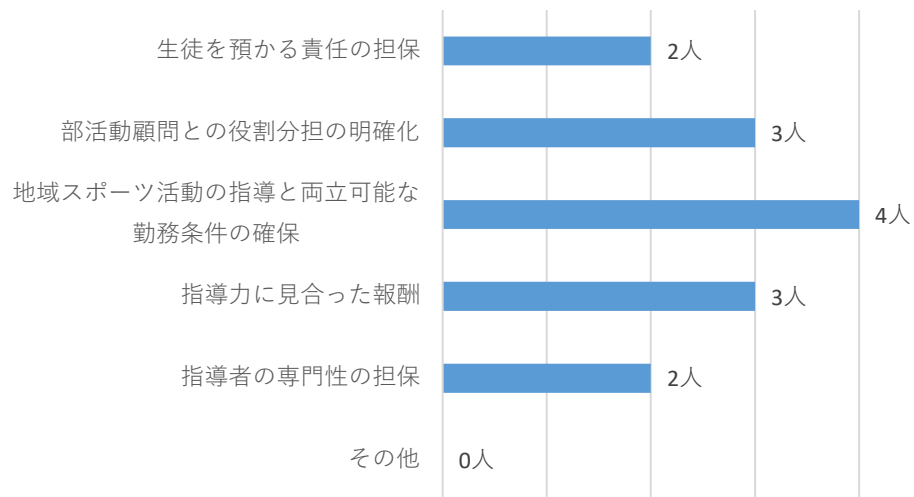
イ：主に指導している曜日



ウ：部活動指導者としての立場

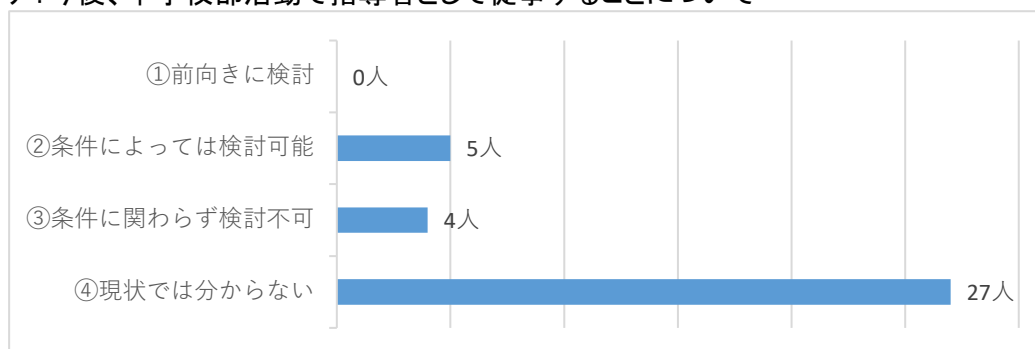


エ：部活動指導での課題【複数回答可】

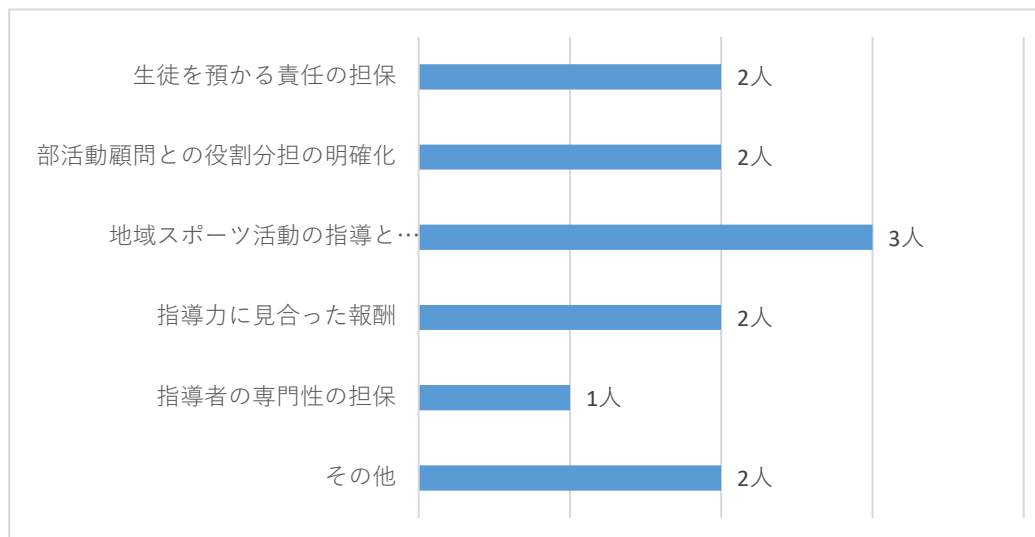


4-(3) 上記(1)で「②従事していない方」がいる場合

ア: 今後、中学校部活動で指導者として従事することについて



イ: 上記アで「②条件によっては検討可能」と回答した方への設問
従事するにあたって重視される条件について【複数回答可】



その他の理由

- ・部活動の時間帯での活動が厳しい

ウ: 上記アで「③条件に関わらず検討不可」と回答された方への設問
その理由について

- ・中学校部活動において、同協会の競技がないため。
- ・指導上の練習場がない
- ・現在、高校の指導者(教員)であり、中学校の指導まで行うことは不可能
- ・年齢的に難しい
- ・当該競技について、舞鶴においては実施できないと思われる。

【スポーツ団体】
対象：民間・地域スポーツ団体

**中学校部活動の地域移行に向けた
実態調査(アンケート)の集計結果**

実施時期

令和5年11月14日(火)～令和6年2月29日(木)

実施対象

実施対象(99団体)

- ・スポーツ協会加盟団体所属クラブ(64団体)
- ・スポーツ協会加盟団体(19団体)
- ・民間・地域スポーツ団体(16団体)

実施方法

郵送による書面アンケート

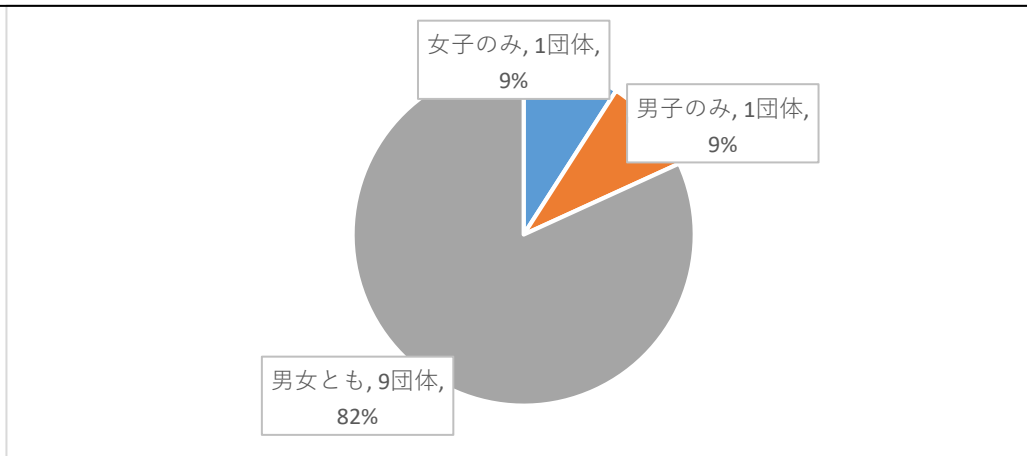
回答数

回答状況(99団体中61団体回答:回答率61%)

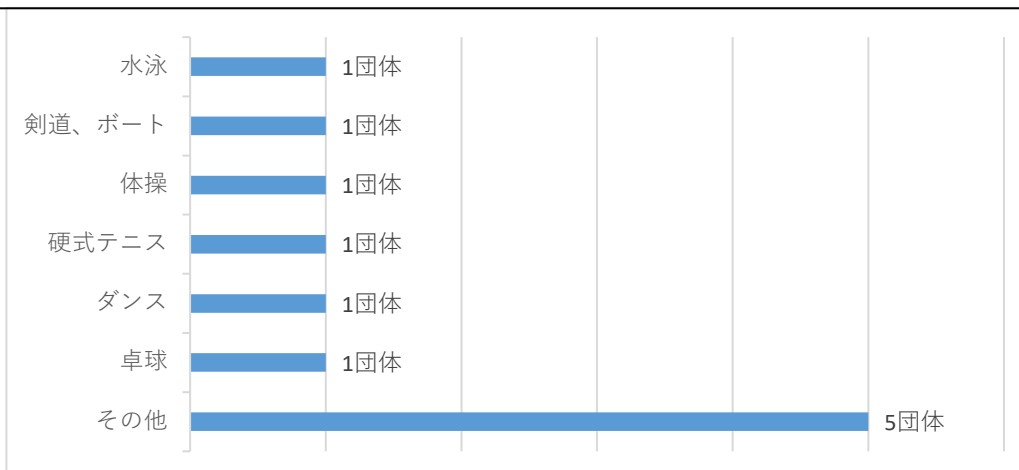
- ・スポーツ協会加盟団体所属クラブ(38/64団体)
- ・スポーツ協会加盟団体(12/19団体)
- ・民間・地域スポーツ団体(11/16団体)

Q 2 : 団体の活動状況について

2-(1) 対象者(男・女)について



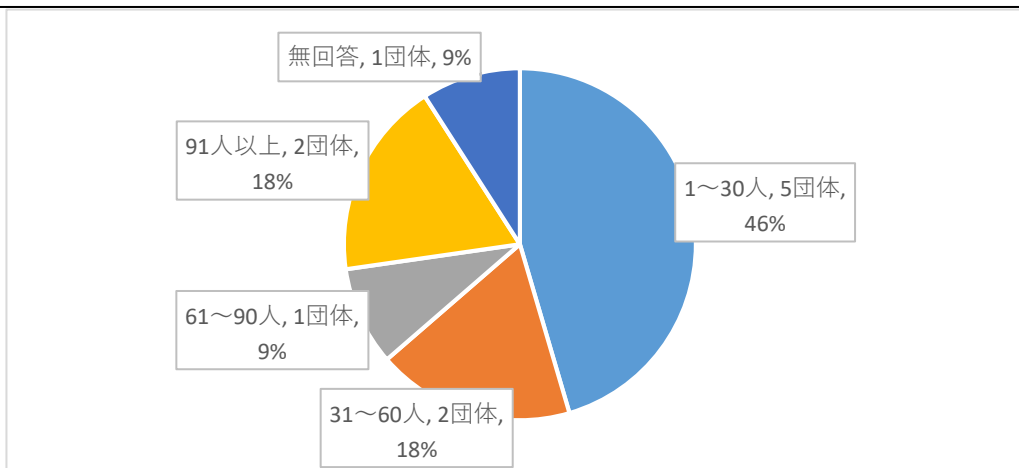
2-(2) 競技種目について【複数回答可】



その他の競技

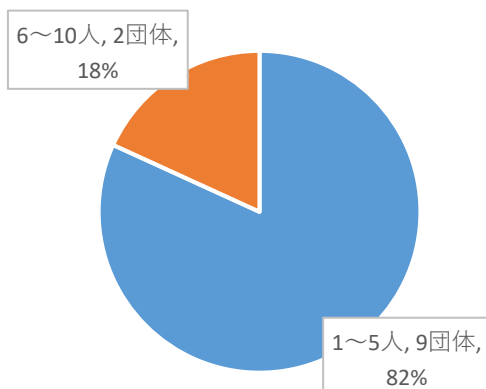
- ・筋トレ、水泳、マシンを使ったトレーニング、ボクシング、複数競技の指導
- ・野球、バレーボール、バスケット、陸上、サッカー、ボート

2-(3) 活動人数(選手数)

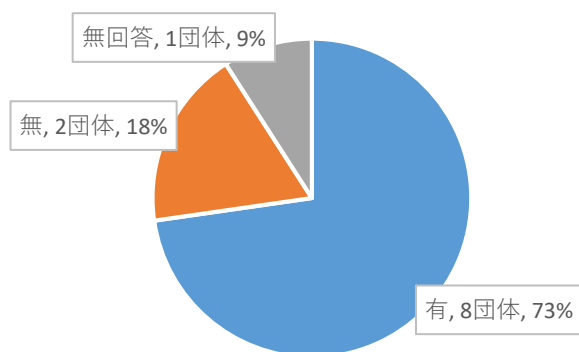


2-(4) 指導者について

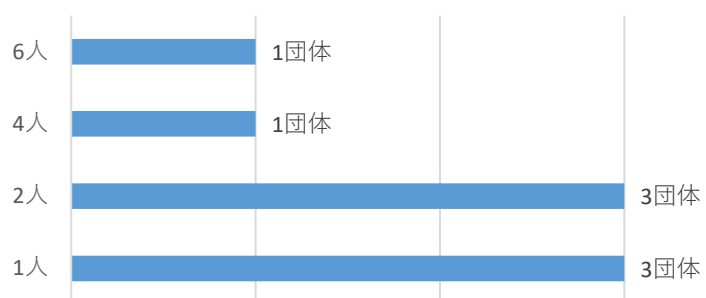
ア：指導者人数



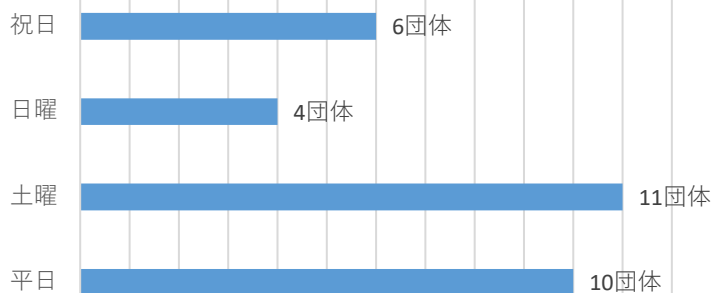
イ：指導者の公認資格



上記「有」の人数



2-(5) 活動日【複数回答可】



2-(6) 活動場所【複数回答可】



2-(7) スポーツ保険(傷害保険・賠償保険)について

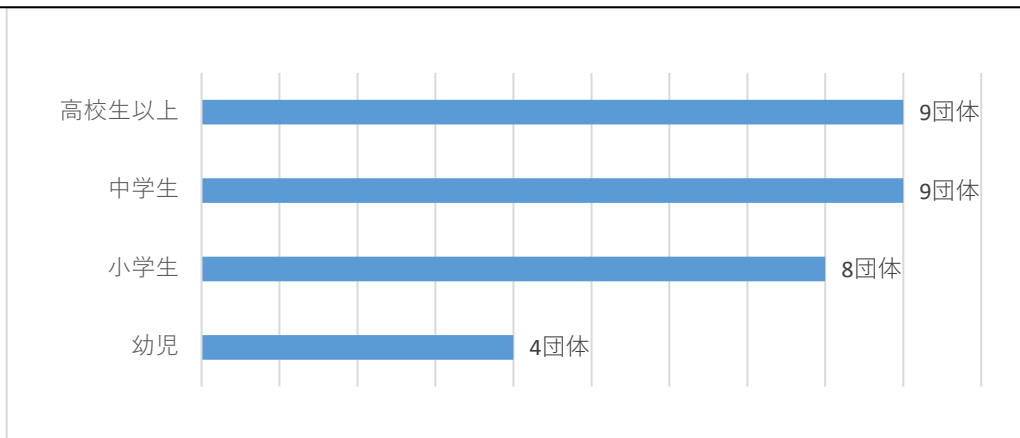
ア：指導者の保険加入



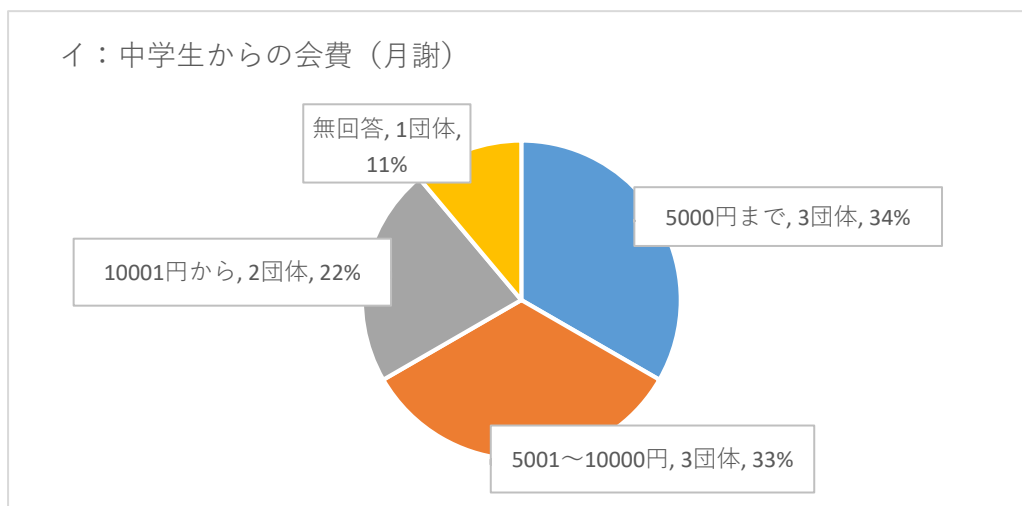
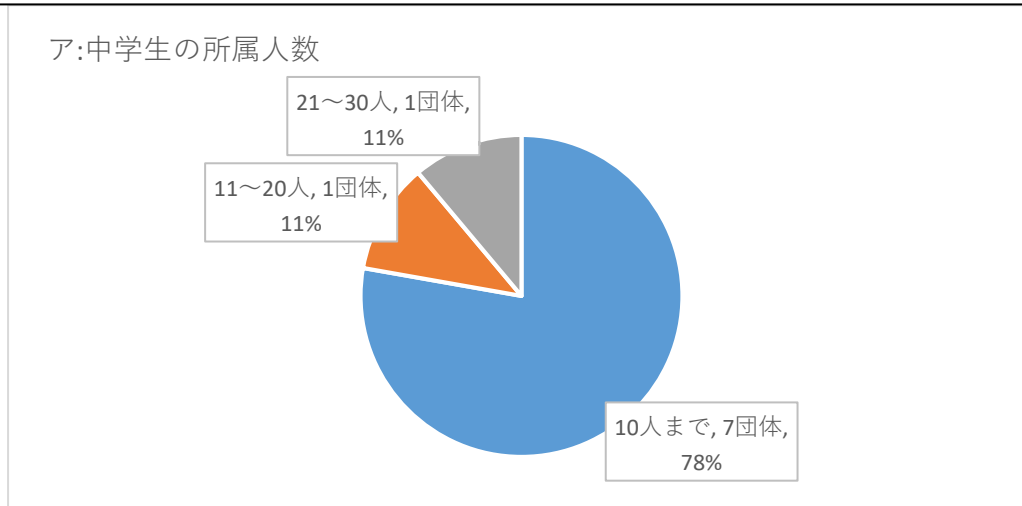
イ：選手の保険加入



2-(8) 対象世代について【複数回答可】



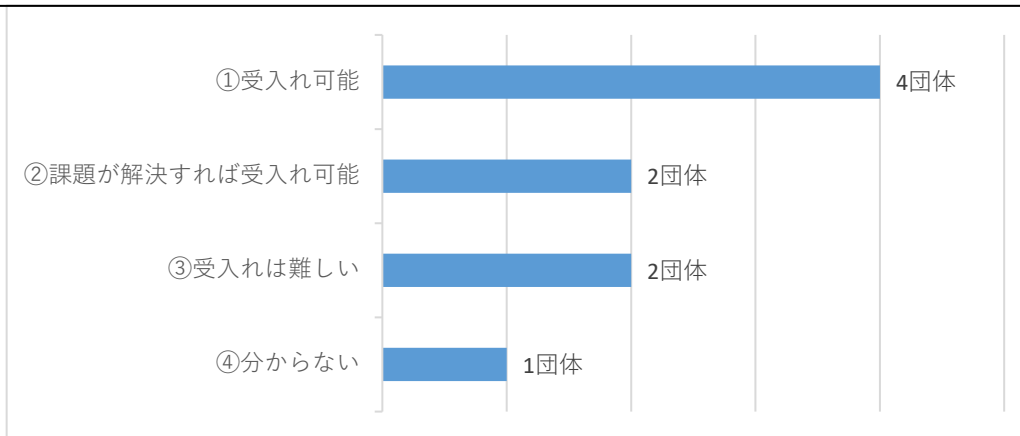
2-(9) 上記(8)で中学生にチェックされた場合



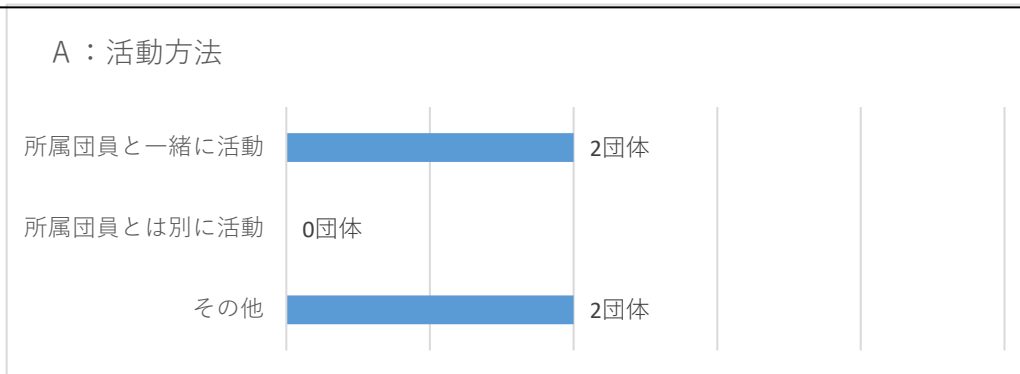
Q3：土日・祝日の中学校部活動の部員の受入れについて

2-(8) で中学生にチェックした団体への設問

3-(1) ア：中学校部活動の部員の受入れについて今後の意向



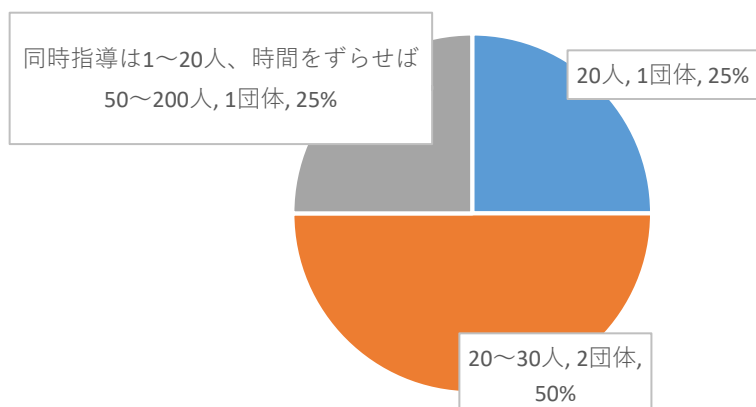
3-(1) イ：上記アで「①受入れ可能」と回答された団体への設問



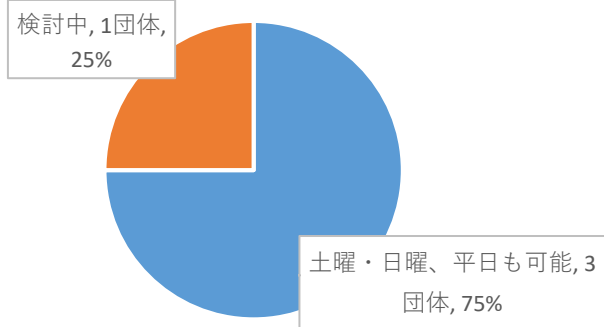
その他の回答

- ・所属団員と一緒に活動又は、所属団員とは別に活動

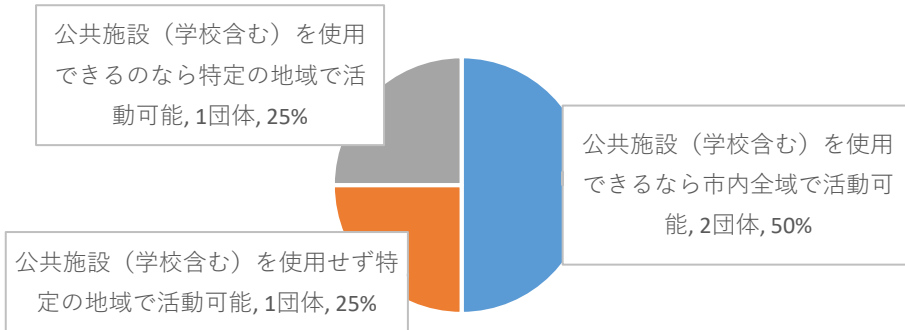
B：受入れ可能人数



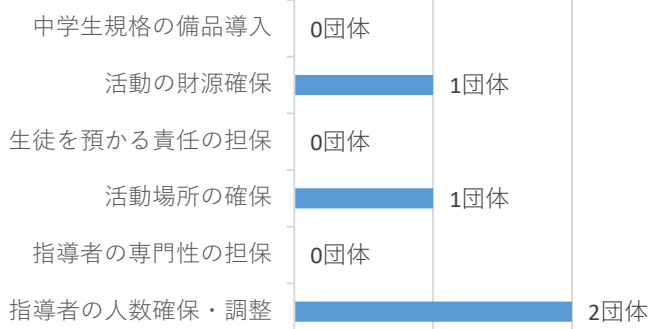
C：活動日



D：活動地域・場所



3-(1) ウ:上記アで「②課題が解決すれば受入れ可能」と回答された団体への設問
中学校部活動の部員の受入れに生じる課題【複数回答可】

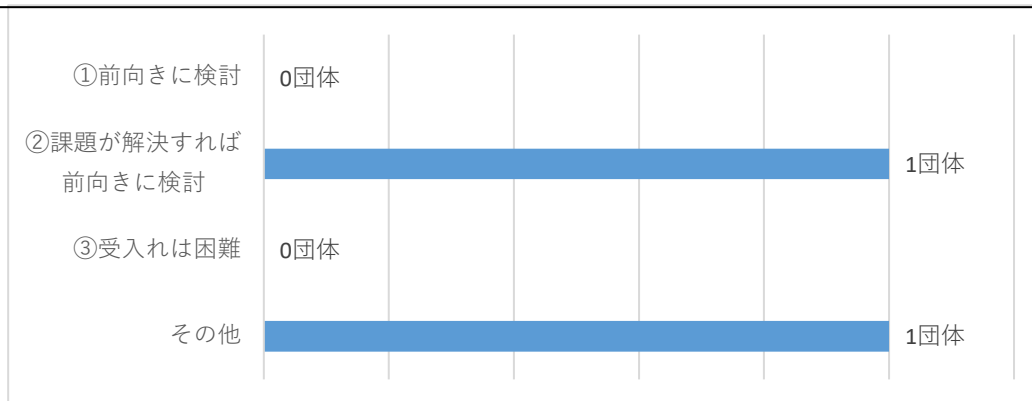


3-(1) エ:上記アで「③受入れは難しい」と回答された団体への設問
受入れが難しい理由

・場所、時間、月謝

2 - (8) で中学生にチェックされなかった団体への設問

3-(2) ア: 中学校部活動の部員の受入れについて今後の意向



その他の回答

- ・会員制のため受入れ不可

3-(2) イ: 上記アで「①前向きに検討」と回答された団体への設問

A: 活動方法

- ・回答なし

B: 受入れ可能人数

- ・回答なし

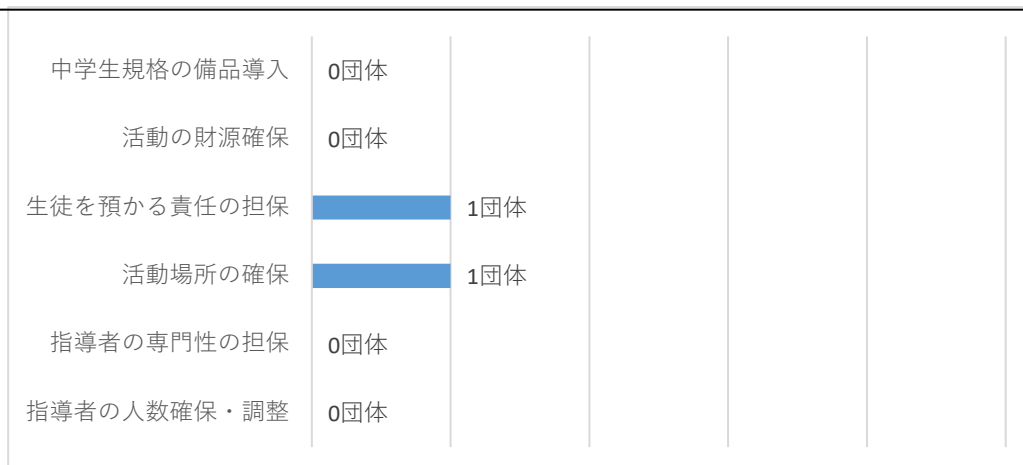
C: 活動日

- ・回答なし

D: 活動地域・場所

- ・回答なし

3-(2) ウ: 上記アで「②課題が解決できれば前向きに検討」と回答された団体への設問 受入れに向けた課題について【複数回答可】

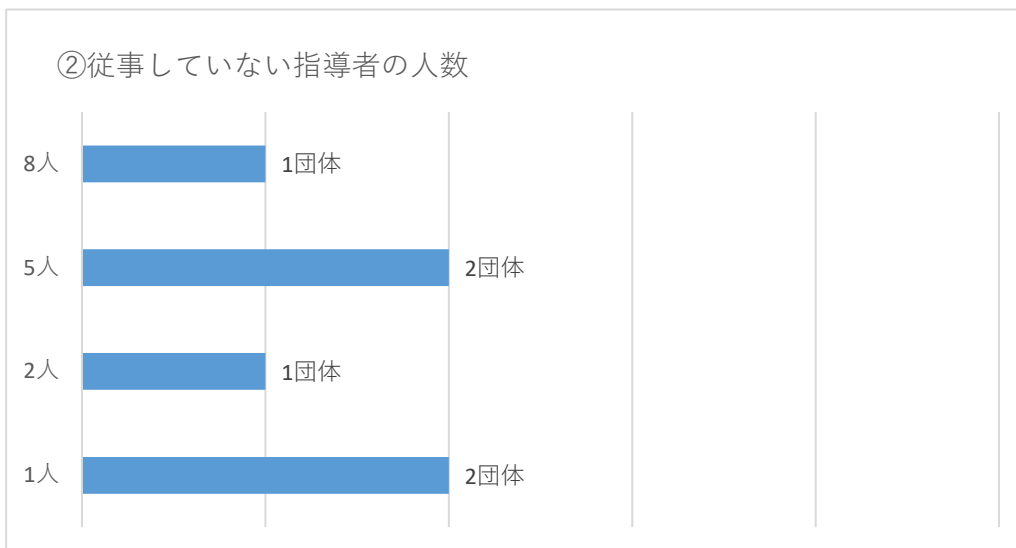
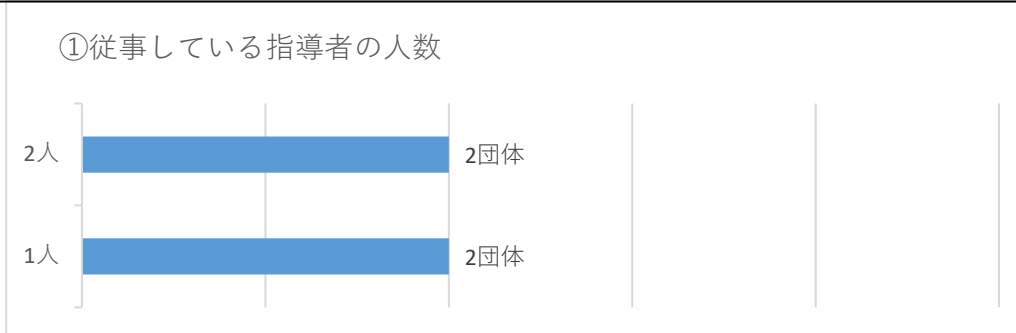


3-(2) エ:上記アで「③受入れは困難」と回答された団体への設問
受入れ困難な理由について

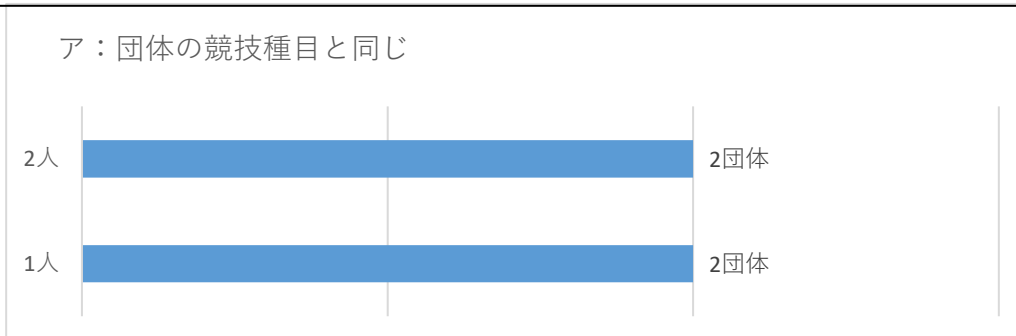
- ・現状の施設利用と指導者の活動できる範囲内では厳しい。

Q4：中学校部活動への指導者派遣・従事状況について

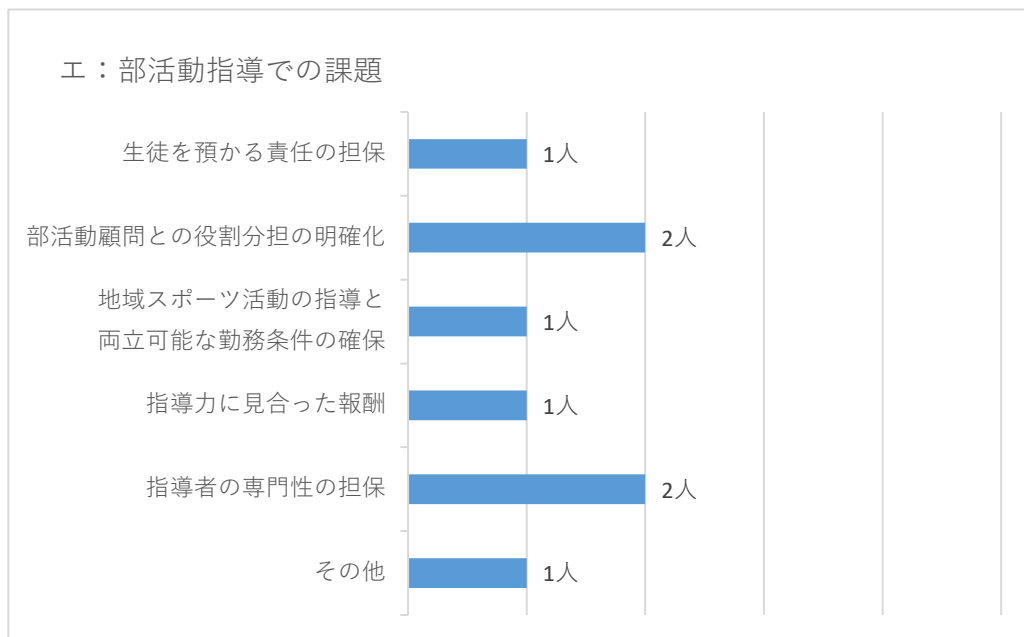
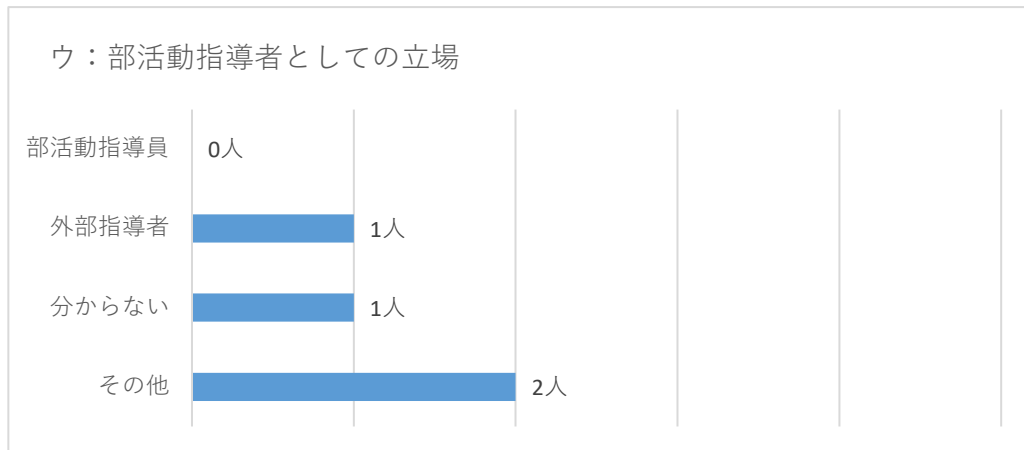
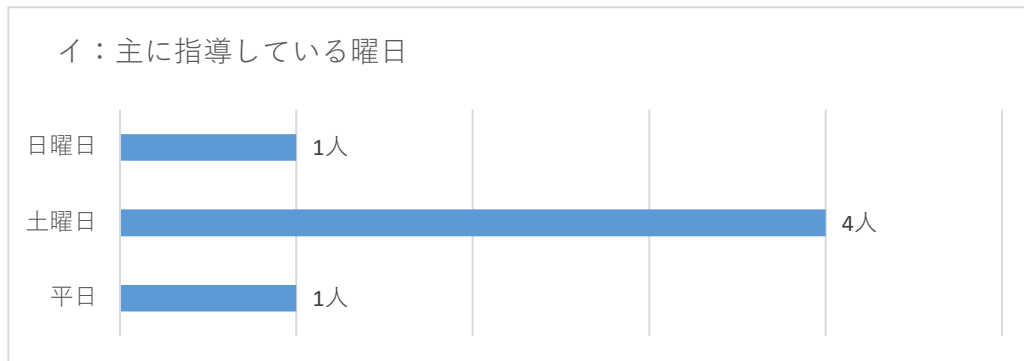
4-(1) 中学校部活動の指導に従事している方と従事していない方の人数



4-(2) 上記(1)で「①従事している方」がいる場合



団体の競技種目と別競技種目を指導している指導者は0人

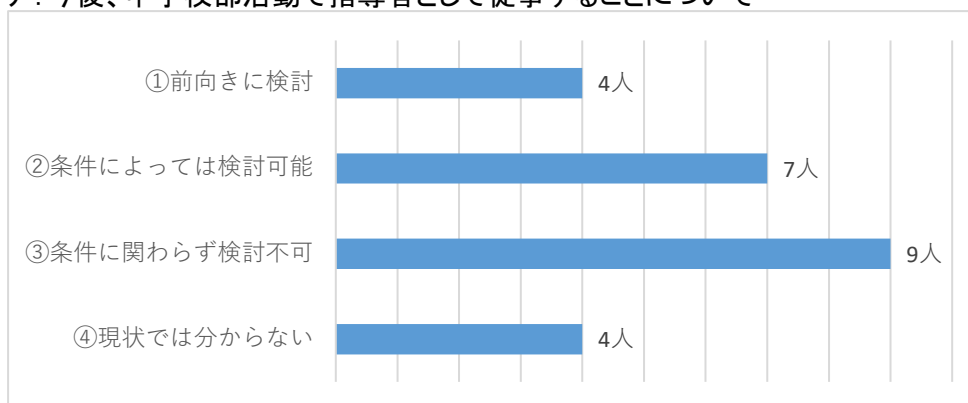


その他の回答

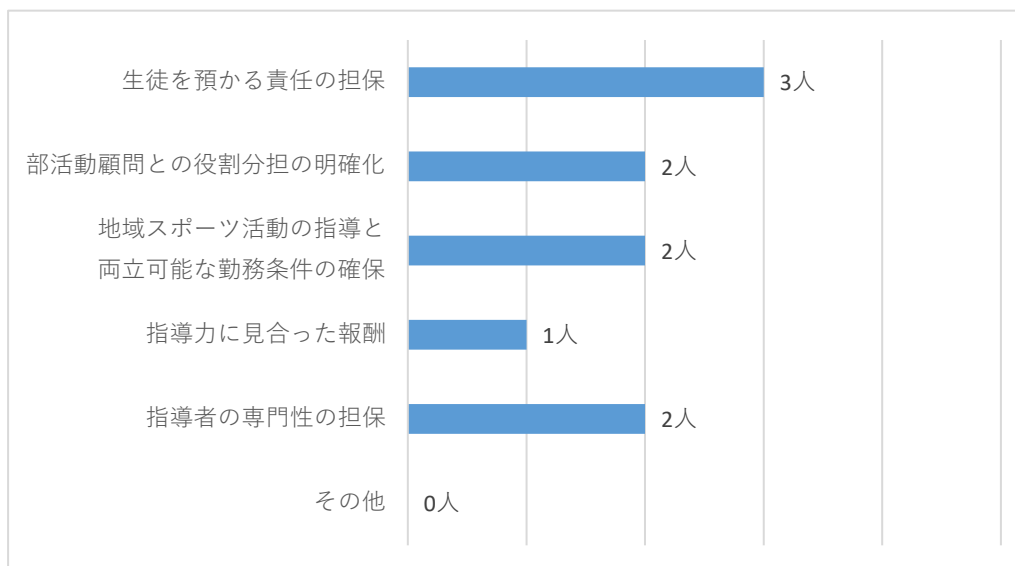
- ・指導者の専門性の担保
- ・当施設の指導者間で柔軟に役割分担を見直して行えば対応可能

4-(3) 上記(1)で「②従事していない方」がいる場合

ア: 今後、中学校部活動で指導者として従事することについて



イ: 上記アで「②条件によっては検討可能」と回答した方への設問
従事するにあたって重視される条件について【複数回答可】



ウ: 上記アで「③条件に関わらず検討不可」と回答された方への設問
その理由について

- ・自施設における指導以外は対応不可
- ・事業活動において、他に目を向け時間を割くことはできない。
- ・部活動というより、現状の「団体」としての活動に参加してもらえばいいと考える。
- ・指導者はあくまでボランティアなので、謝礼は受け取らない。
- ・現状でも指導者は不足しているため、活動を広げるためには指導者の育成が必要。地域スポーツの発展のために尽力しており、市としても協力してほしい。

【文化団体】
中学校部活動の地域移行に向けた
実態調査(アンケート)の集計結果

文化団体向けアンケート

実施時期 令和5年11月13日(月)～11月30日(木)

実施対象 実施対象(95団体)

実施方法 郵送による書面アンケート

回答数 回答状況
(95団体中52団体回答:回答率55%)

Q1.基礎情報（団体名・記入者・連絡先等）

※省略

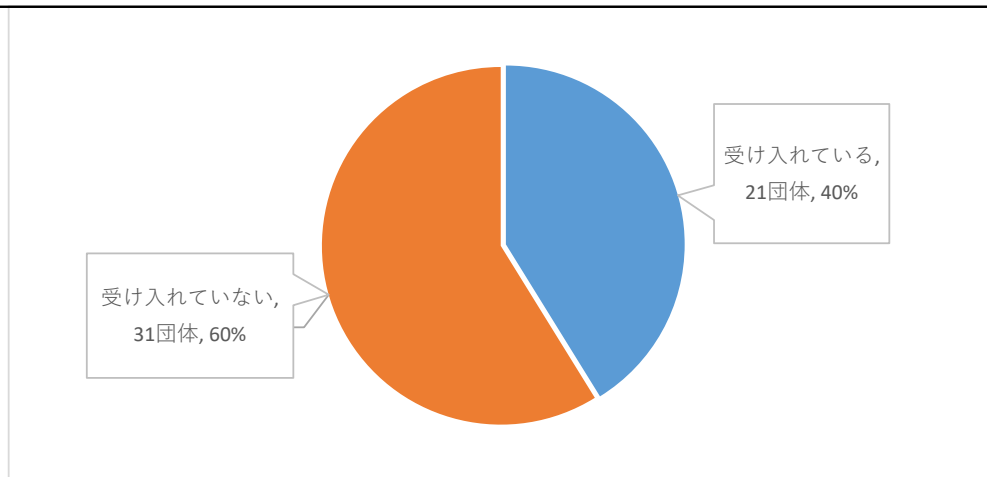
Q2.団体の活動状況について

(1) 文化活動の種類

【52団体】

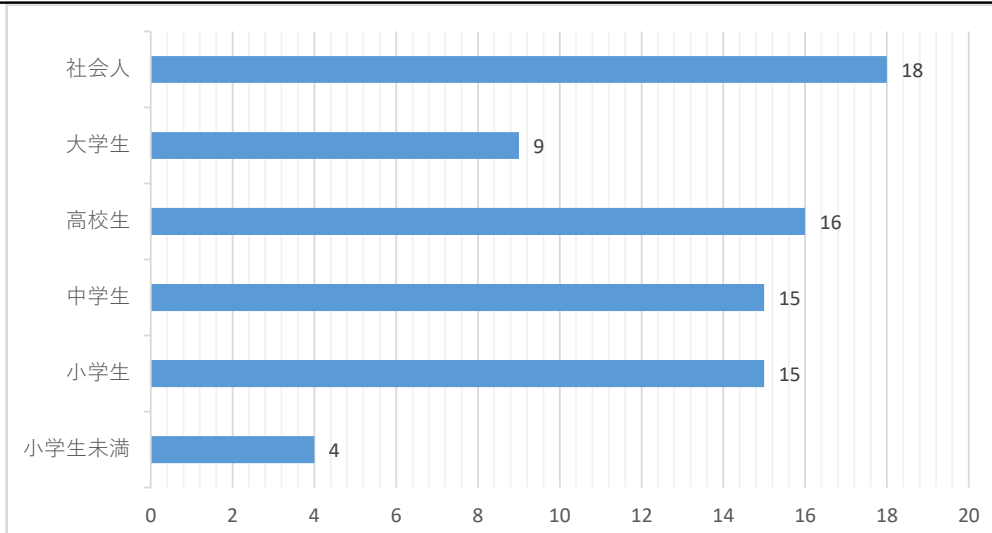
囲碁	演劇	音楽(4)	絵画	合唱(2)	華道(3)	歌謡	ギター
吟詠	吟舞	クラリネット		茶道(2)	詩吟	尺八(2)	写真(2)
三味線(2)	将棋	書道	新舞踊(2)	吹奏楽(5)	水墨画	大正琴(2)	ダンス(3)
日本舞踊(4)		俳句	服飾	舞踊	民踊(2)	和太鼓	箏

(2) 団体として生徒※を受け入れていますか ※この生徒とは習い事をしている人を指します。

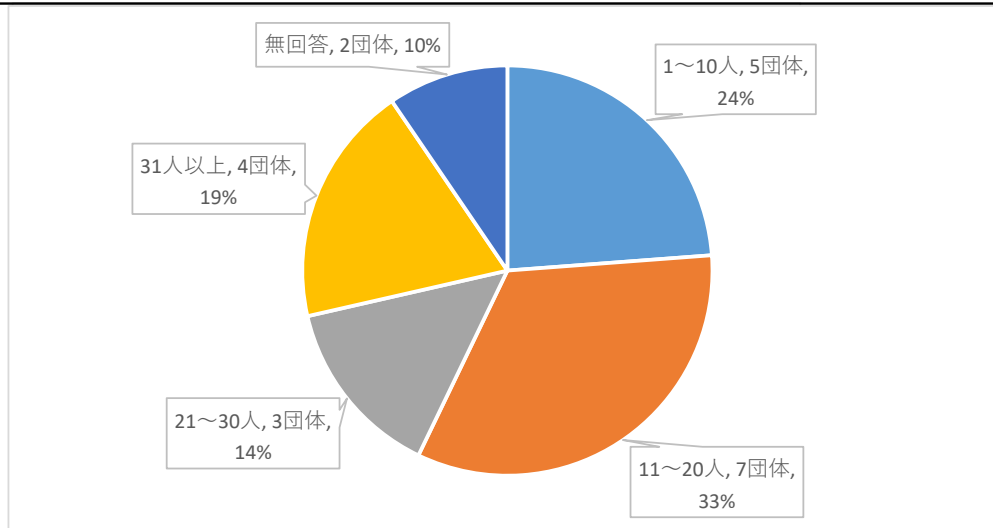


受け入れている団体：演劇、絵画、合唱、華道、詩吟、吟詠、吟舞、茶道、尺八
吹奏楽、水墨画、大正琴、服飾、民踊、和太鼓、箏、ダンス、舞踊

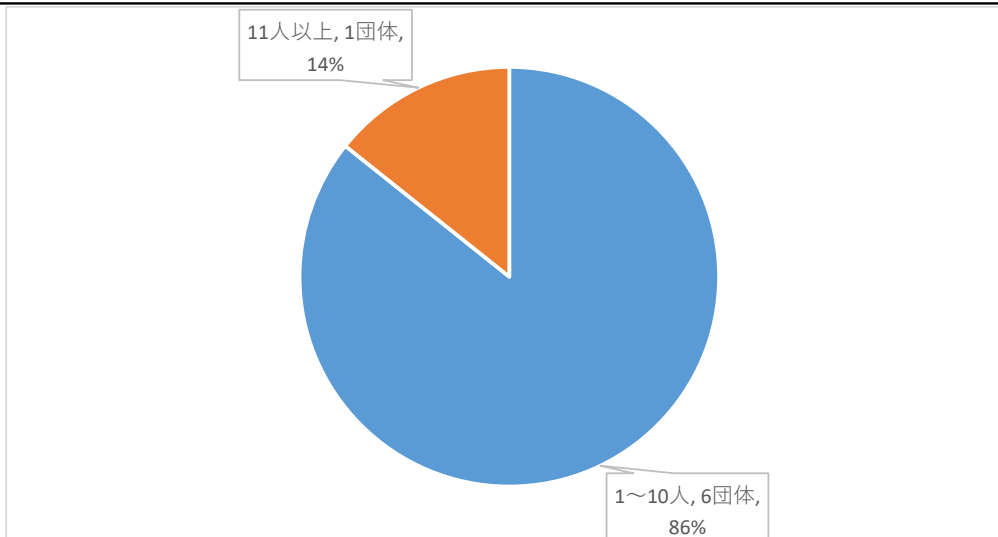
(3) 対象世代（複数の世代を対象とされている場合は全てチェックしてください）



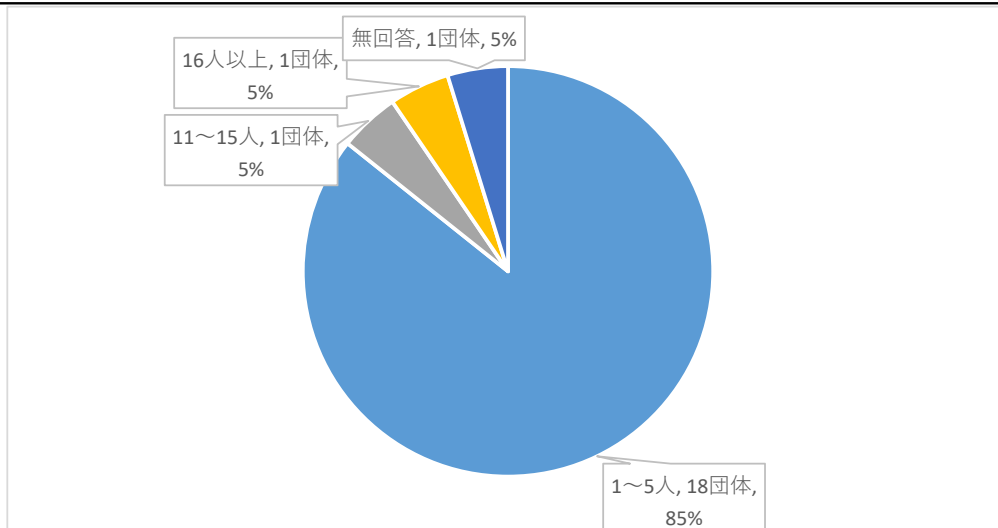
(4) 所属人数 (指導者は含まない)



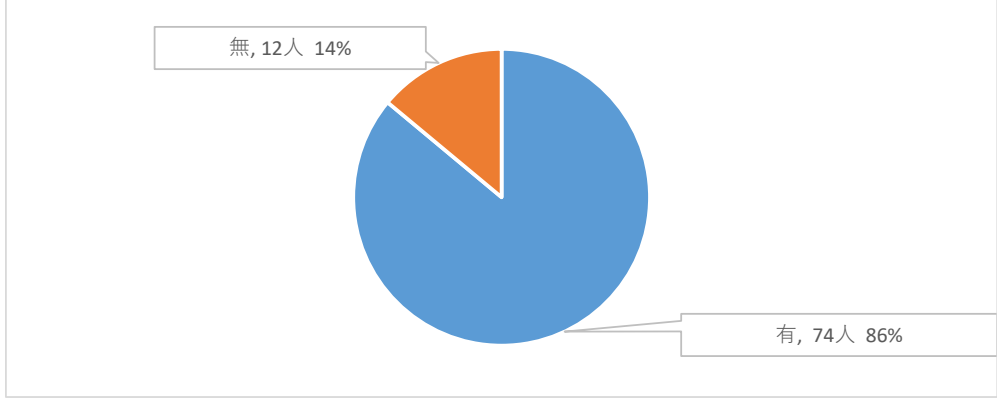
(5) 中学生の所属人数



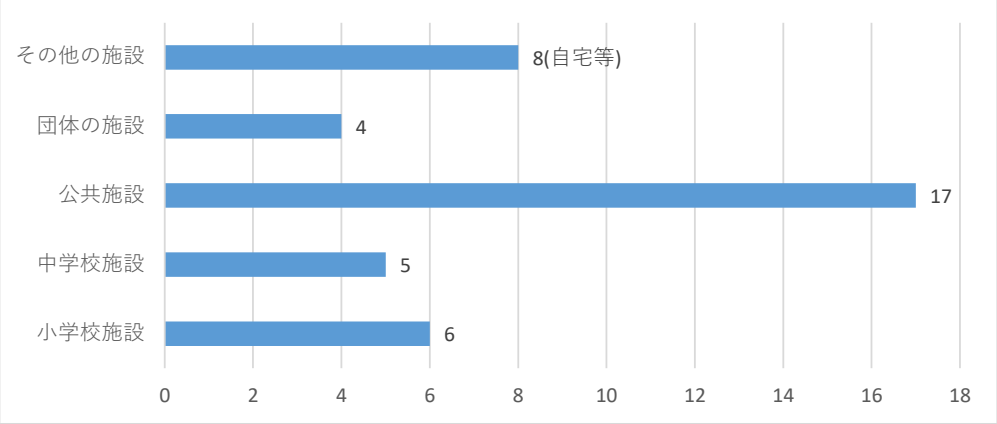
(6) 指導者の人数



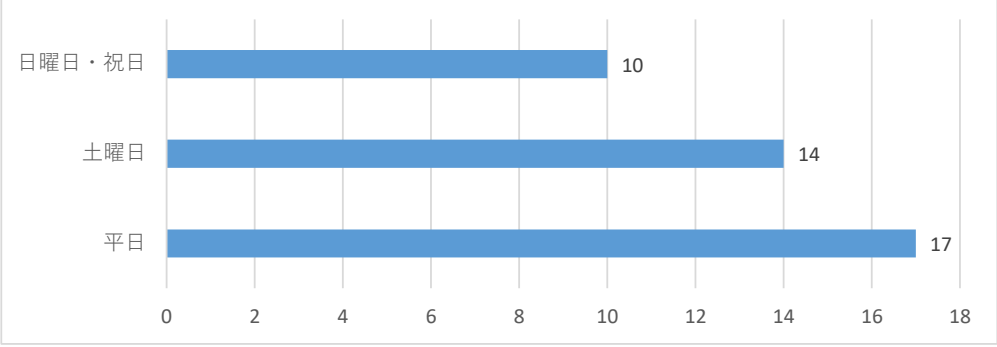
(7) 指導者のうち公認指導者資格取得状況



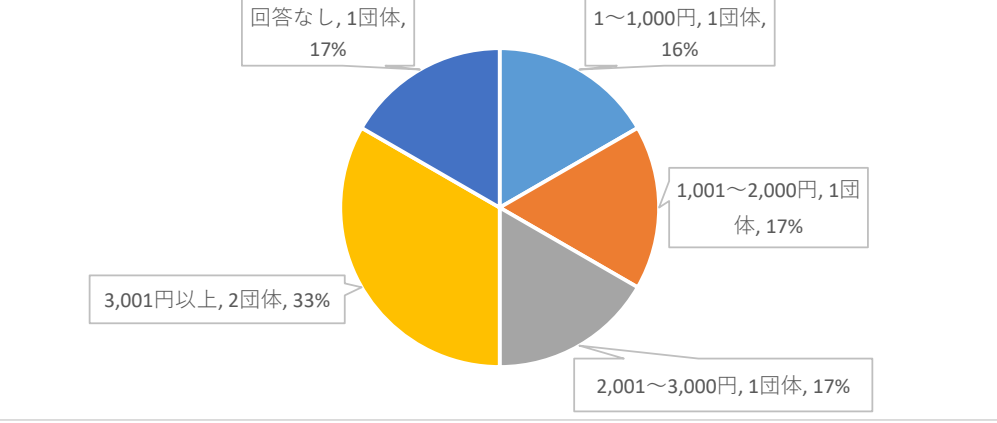
(8) 活動場所【複数回答】



(9) 活動曜日【複数回答】

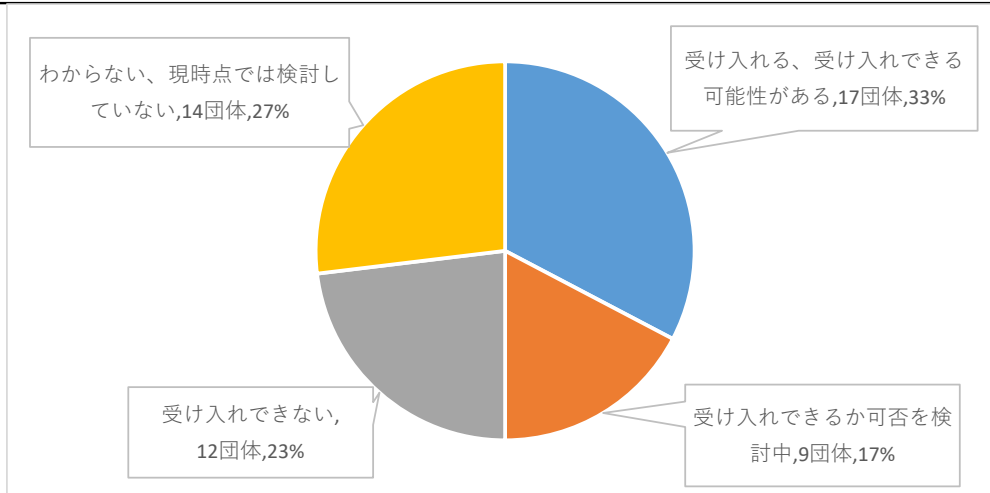


(10) 所属中学生からの会費（月謝）の徴収状況



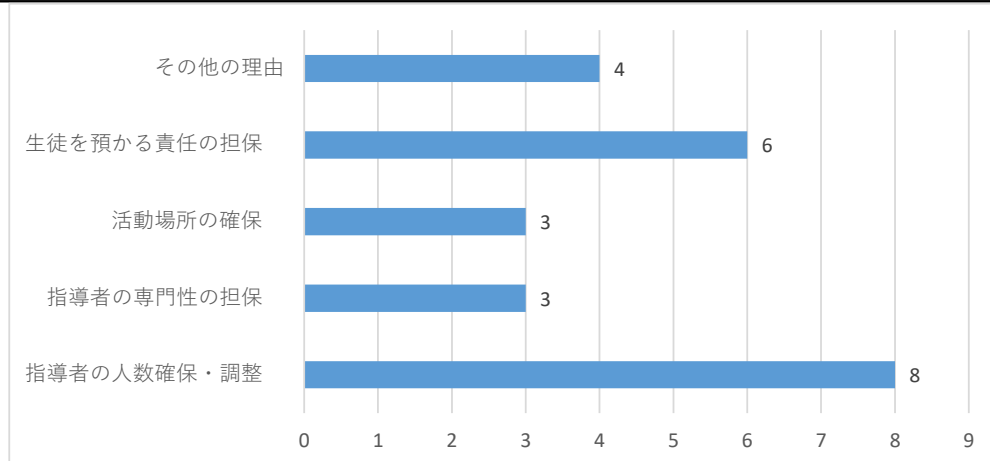
Q3. 中学校部活動の部員の受入れについて

(1) 今後中学校の部活動が学校から地域等に移行した場合、貴団体が中学校部活動の部員を受け入れることは可能ですか



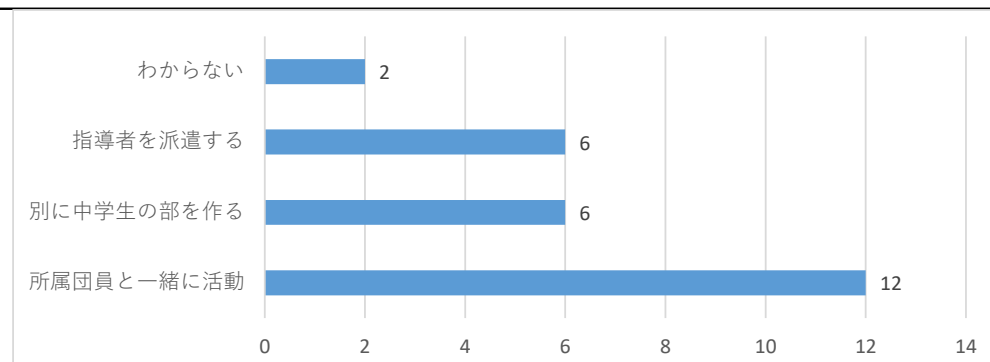
受け入れ可能団体：演劇、合唱、華道、茶道、尺八、将棋、吹奏楽、大正琴
日本舞踊、服飾、舞踊、箏、ダンス

(2) 受け入れできない理由として、どのようなことが挙げられますか【複数回答】

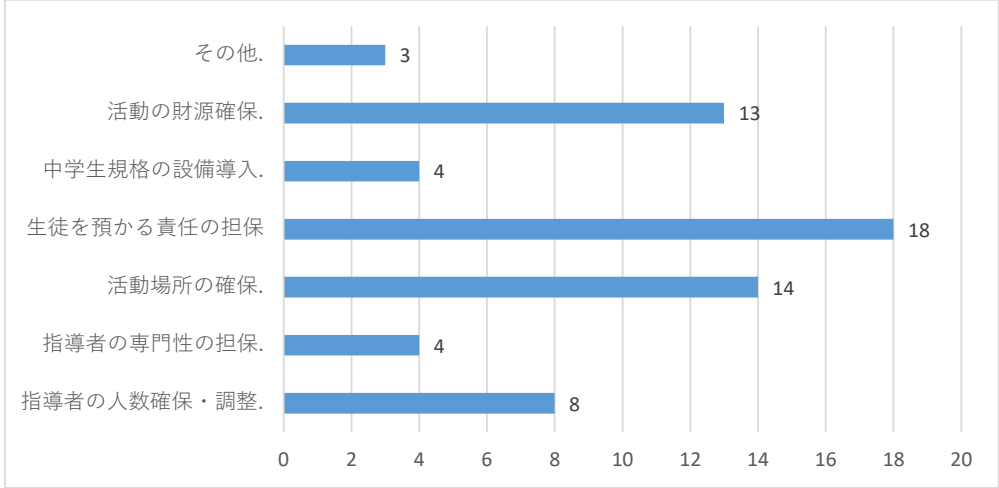


その他：指導者の高齢化等

(3) 中学生を受け入れる場合の活動内容について、以下の設問に回答ください
(ア) 活動方法

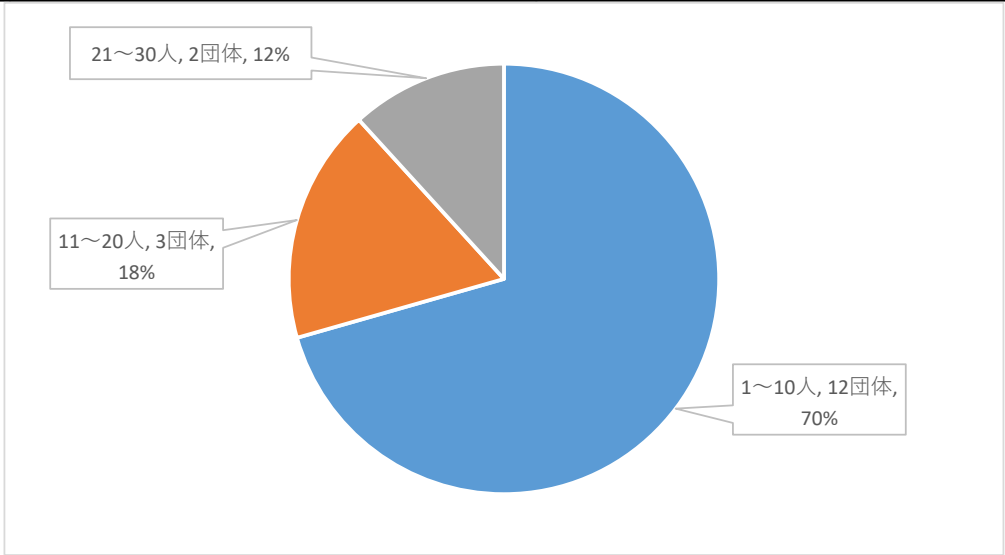


(イ) 心配と思われること【複数回答】

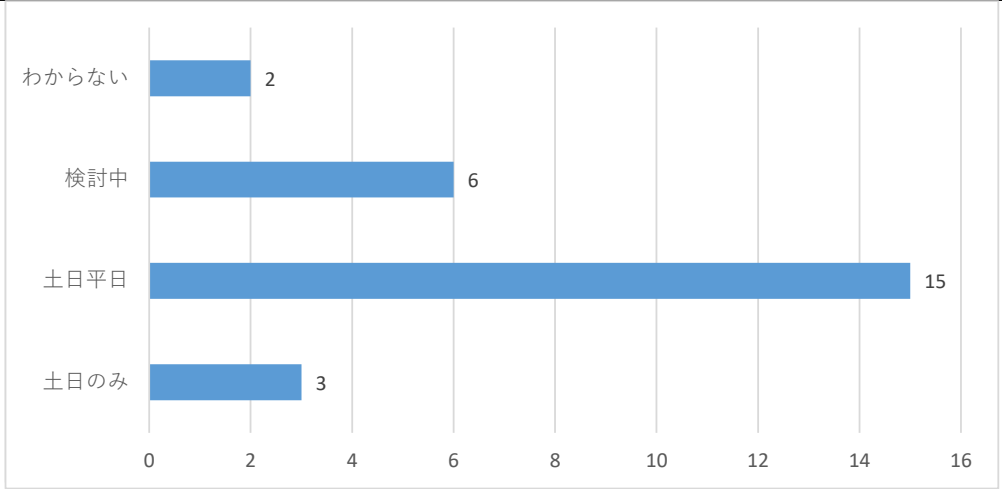


その他：楽器の確保、保護者の送迎

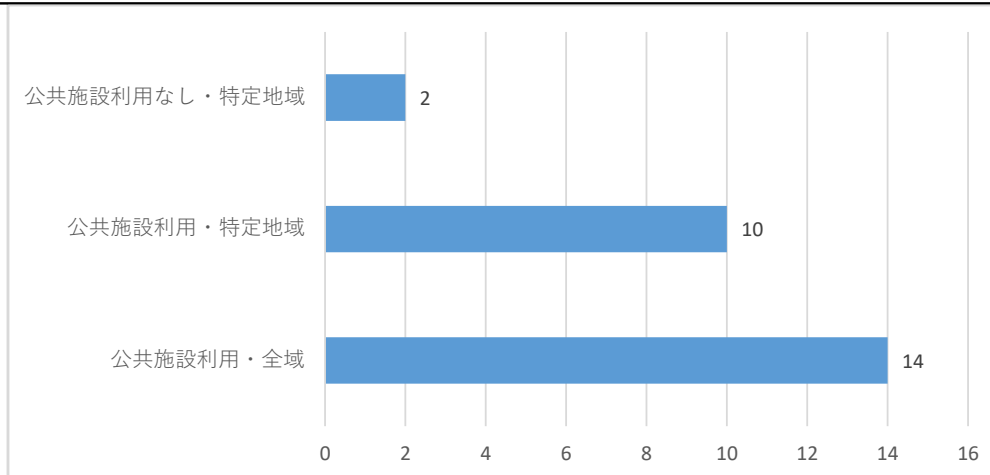
(ウ) 受入可能人数



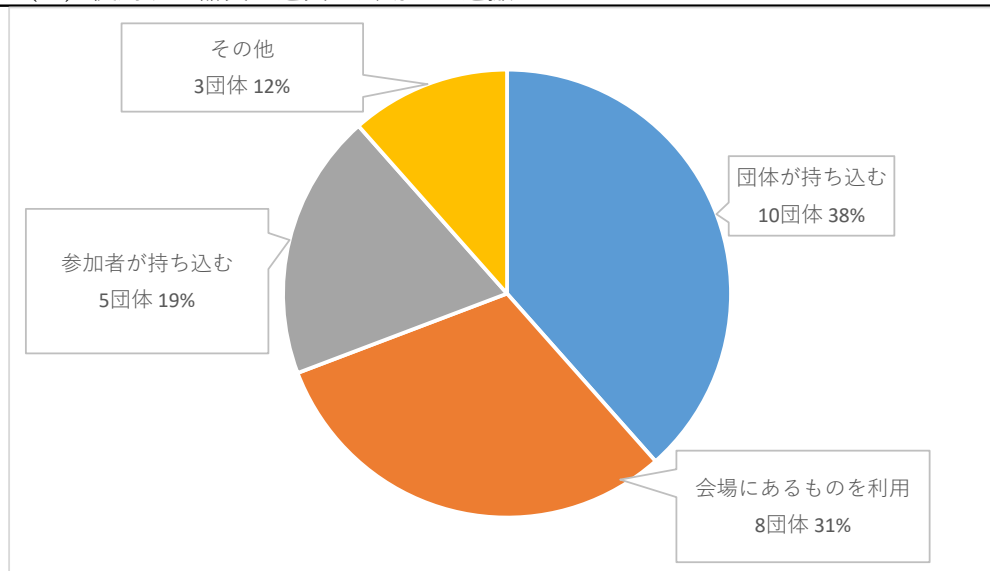
(エ) 活動日



(オ) 活動地域と活動場所



(カ) 使用する器具・道具の会場への運搬



その他フリー記述

- ・ 道具が多い (茶道)
- ・ 次世代への継承に関心があり、是非中学生との接点を持ちたい
(書道・フォークダンス)
- ・ 現在、小学校へのクラブ活動や中学校からの要請に指導者を派遣している。
支援していただき、この活動を広げていきたい。(茶道)